

山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第151集

山梨県北都留郡上野原町

矢 坪 遺 跡 談 合 坂 遺 跡

中央自動車道富士吉田線改築工事に伴う発掘調査報告書

1 9 9 8 . 3

山 梨 県 教 育 委 員 会
日 本 道 路 公 団 東 京 第 二 建 設 局

山梨県北都留郡上野原町

矢 坪 遺 跡 談 合 坂 遺 跡

中央自動車道富士吉田線改築工事に伴う発掘調査報告書

1 9 9 8 . 3

山 梨 県 教 育 委 員 会
日 本 道 路 公 団 東 京 第 二 建 設 局

序

本報告書は、中央自動車道富士吉田線（上野原町～大月市）改築工事に先立ち、1995年度に発掘調査された山梨県北部留郡上野原町矢坪に所在する矢坪遺跡および同町新田談合坂に所在する談合坂遺跡について、その成果をまとめたものであります。

矢坪遺跡は、標高400m前後を測る扇山山麓部の尾根の緩斜面に立地しています。遺跡は縄文時代の遺跡として周知されていますが、今回の調査では調査区南側に東西に延びる近世の溝状遺構が1条検出されただけであり、その中心部は本調査地点より北東側に展開するものと推定されます。

談合坂遺跡は、中央自動車道上り線の談合坂サービスエリアの東側に位置し、標高390m～400mを測ります。付近は標高1137mの扇山東麓部の狭い尾根と深い沢が交互に発達した険しい地形となっており、本遺跡はその一つの尾根の南西斜面に立地し、その西側は深い沢が開析しています。遺跡は本来谷部に向かってさらに西側に展開していたと思われるが、その後の谷の開析によってえぐりとられ、現在は崖となっています。この地点は平均斜度が17%前後の斜面地で、ほとんどの住居跡の壁が谷側で削平されているために、半月型の平面形で確認されます。調査の結果、縄文時代早期中葉、前期中葉、中期の竪穴住居跡12軒、土坑23基、集石遺構4基、埋設土器1基とそれらに伴う各時代の土器や石器などが発見されました。とくに縄文時代早期中葉および前期中葉の集落は、本県においては数例しか確認されておらず、貴重な発見であります。また、縄文時代早期中葉に比定される土器群は、東海、中部高地、南関東の各地域に采譜が求められ、各地域に隣接している本遺跡の地域性が窺われます。本遺跡は、該期の遺跡の立地や県東部の集落様相を知る上で貴重な発見であります。

本報告書が多くの方々に研究資料としてご活用いただければ幸甚であります。

末筆ながら、ご協力を賜った関係機関各位、並びに直接調査に従事していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

1998年3月

山梨県埋蔵文化財センター

所長 大塚 初重

例 言

1. 本書は、1995（平成7）年度に実施した山梨県北部留都上野原町矢坪に所在する矢坪遺跡および同町新田談合坂に所在する談合坂遺跡の発掘調査報告書である。
2. 調査は中央自動車道富士吉田線（上野原町～大月市）改築工事に伴う事前調査であり、日本道路公団より委託を受けて山梨県教育委員会が実施したものである。
3. 発掘調査および出土品の整理は、山梨県埋蔵文化財センターが行い、中山誠二・保坂和博が担当した。
4. 本書の編集は保坂が行った。執筆は第4章第3・4節（出土土器）、第5節(1)および第6節(2)を三田村美彦が、それ以外を保坂が行った。
5. 写真撮影は発掘調査（遺構）では中山・保坂が、整理調査（遺物）では保坂が担当した。
6. 発掘調査時の基準点測量（国土座標測量）は（株）シン・技術コンサルに委託した。
7. 本報告書にかかる出土品及び記録図面、写真等は、一括して山梨県埋蔵文化財センターに保管してある。
8. 発掘調査から報告書作成にいたる過程で下記の方々のご協力を得た。記して謝意を表す次第である。
上野原町教育委員会、帝京大学山梨文化財研究所、領塚正浩、小笠原水陸、小西直樹、宮澤公雄、河西学

凡 例

1. 掲載した図面の縮尺は、原則として次のとおりである。
<遺構>地形図：1/3000 遺構全体図：1/300 住居跡：1/60（炉跡：1/20）
住居跡遺物分布：1/60 竪穴状遺構・土坑：1/30 集石遺構・埋設土器：1/20
<遺物>土器実測図：1/6 土器拓影図：1/3
石器実測図：（打製石斧・磨石・凹石・石皿）1/3 （石鏃などの小型石器類）：2/3
2. 遺物挿入図中の表記は次のとおりである。
 - a. 拓影図で両面を載せてあるものは、断面左側が外面、右側が内面である。
 - b. 遺物挿入図中以下のようにスクリーントーンを使用した。
胎土に繊維が含まれているもの  磨石などの磨面 
3. 遺構挿入図中の表記は次のとおりである。
 - a. 遺構図・全体図などに示した方位は、国土座標による真北である。
 - b. 遺構図中の断面図脇等にある数値は標高を示す。
 - c. 遺構挿入図中以下のようにスクリーントーンを使用した。
地山  炉焼土 
 - d. 遺物分布では以下のドットマークを使用した。
土器 ● 石器 ■ 剥片 △ 礫 ▲
4. 遺構外出土遺物の分布図に使用したドットマークは各図中に示したとおりである。
5. 土色（覆土）の説明には『標準土色帖（1990年版）』（農林省水産技術会議事務所監修・財団法人日本色彩研究所監修）に基づいて記述した。
6. 遺構および遺物写真の縮尺は統一されていない。
7. 第3・5・7・9・11号住居跡及び7号土坑の遺物分布図は光波測量器のデータに誤りがあったため、すべてが図示されていない。

正誤表

P 1 0 5 1 0 行目

岡本 東 → 岡本 東三

目 次

| | | |
|--------------------|-------|-----|
| 序 | | |
| 例 言 | | |
| 凡 例 | | |
| 目 次 | | |
| 第1章 調査概況 | | 1 |
| 第1節 調査経緯 | | 1 |
| 第2節 調査組織 | | 1 |
| 第2章 遺跡の環境 | | 2 |
| 第1節 地理的環境 | | 2 |
| 第2節 歴史的環境 | | 2 |
| 第3章 矢坪遺跡の調査 | | 13 |
| 第1節 調査の概要 | | 13 |
| 第2節 基本層序 | | 13 |
| 第3節 検出遺構と出土遺物 | | 13 |
| (1) 溝状遺構と出土遺物 | | 13 |
| 第4節 ま と め | | 14 |
| 第4章 談合坂遺跡の調査 | | 16 |
| 第1節 調査概況 | | 16 |
| 第2節 基本層序 | | 17 |
| 第3節 談合坂遺跡出土土器とその分類 | | 18 |
| 第4節 検出遺構と遺物 | | 19 |
| (1) 住居跡と出土遺物 | | 19 |
| (2) 竪穴状遺構と出土遺物 | | 56 |
| (3) 土坑と出土遺物 | | 61 |
| (4) 集石遺構と出土遺物 | | 70 |
| (5) 埋設土器 | | 72 |
| 第5節 遺構外出土遺物 | | 73 |
| (1) 土 器 | | 73 |
| (2) 土器の分布状態 | | 73 |
| (3) 石 器 | | 85 |
| (4) 石器の分布状態 | | 93 |
| (5) 礫 | | 93 |
| 第6節 ま と め | | 98 |
| (1) 検出遺構について | | 98 |
| (2) 談合坂遺跡第Ⅰ群土器について | | 100 |
| (3) 出土土器について | | 105 |

挿 図 目 次

| | | | | | |
|------|------------------|-------|------|-------------------------|-------|
| 第1図 | 山梨県地形区分図 | 2 | 第33図 | 第10号住居跡・炉跡・遺物分布 | 57・58 |
| 第2図 | 山梨県地質図 | 2 | 第34図 | 第11・12号住居跡・遺物分布 | 59 |
| 第3図 | 段丘分布図 | 3 | 第35図 | 第10号住居跡出土遺物 | 60 |
| 第4図 | 遺跡周辺の地形 | 4 | 第36図 | 第11号住居跡出土遺物 | 60 |
| 第5図 | 遺跡の位置および周辺遺跡分布図 | 5・6 | 第37図 | 第12号住居跡出土遺物 | 60 |
| 第6図 | 矢野遺跡調査区全体図 | 14 | 第38図 | 第1号竪穴状遺構・第1～3号土坑 | 64 |
| 第7図 | 1号溝状遺構・出土遺物 | 15 | 第39図 | 第4～6・16～18号土坑・遺物分布 | 65 |
| 第8図 | 統合版遺跡グリッド設定図 | 16 | 第40図 | 第7～9・11～14号土坑 | 66 |
| 第9図 | 統合版遺跡調査区全体図 | 17 | 第41図 | 第15・19・20・22・23号土坑・遺物分布 | 67 |
| 第10図 | 第1号住居跡・炉跡・遺物分布 | 20 | 第42図 | 第10・21号土坑・遺物分布 | 68 |
| 第11図 | 第1号住居跡出土遺物 | 21 | 第43図 | 土坑出土遺物 | 69 |
| 第12図 | 第2～4号住居跡・炉跡・遺物分布 | 22 | 第44図 | 第1～4号集石遺構 | 71 |
| 第13図 | 第3号住居跡・遺物分布(1) | 23・24 | 第45図 | 1号埋設土器・出土遺物 | 72 |
| 第14図 | 第3号住居跡・遺物分布(2) | 25・26 | 第46図 | 遺構外出土土器(1) | 74 |
| 第15図 | 第3・4号住居跡・遺物分布(礎) | 27 | 第47図 | 遺構外出土土器(2) | 75 |
| 第16図 | 第3号住居跡出土遺物(1) | 28 | 第48図 | 遺構外出土土器(3) | 76 |
| 第17図 | 第3号住居跡出土遺物(2) | 29 | 第49図 | 第I群A・B類土器分布図 | 77 |
| 第18図 | 第3号住居跡出土遺物(3) | 30 | 第50図 | 第I群C・D・F類土器分布図 | 78 |
| 第19図 | 第4号住居跡・遺物分布 | 31・32 | 第51図 | 第I群E・G・H・I類土器分布図 | 79 |
| 第20図 | 第4号住居跡・遺物分布 | 33・34 | 第52図 | 第II群土器分布図 | 80 |
| 第21図 | 第4号住居跡出土遺物(1) | 37 | 第53図 | 第III群土器分布図(1) | 81・82 |
| 第22図 | 第4号住居跡出土遺物(2) | 38 | 第54図 | 第III群土器分布図(2) | 83・84 |
| 第23図 | 第5号住居跡・炉跡・遺物分布 | 39・40 | 第55図 | 遺構外出土土器(1) | 86 |
| 第24図 | 第5号住居跡出土遺物 | 41 | 第56図 | 遺構外出土土器(2) | 87 |
| 第25図 | 第6・7号住居跡・遺物分布 | 43・44 | 第57図 | 遺構外出土土器(3) | 88 |
| 第26図 | 第6号住居跡出土遺物 | 45 | 第58図 | 遺構外出土土器(4) | 89 |
| 第27図 | 第7号住居跡出土遺物 | 45 | 第59図 | 黒曜石・チャート・碧玉製土器分布図 | 90 |
| 第28図 | 第8号住居跡・炉跡・遺物分布 | 46 | 第60図 | 非黒曜石製土器分布図 | 91・92 |
| 第29図 | 第8号住居跡出土遺物 | 47 | 第61図 | 遺構外礎分布図 | 93 |
| 第30図 | 第9号住居跡・遺物分布(1) | 49・50 | 第62図 | 縄文時代早期～中期遺構分布図 | 99 |
| 第31図 | 第9号住居跡・遺物分布(2) | 51・52 | 第63図 | 第I群土器関連資料(1) | 101 |
| 第32図 | 第9号住居跡出土遺物 | 55 | 第64図 | 第I群土器関連資料(2) | 103 |

表 目 次

| | | | | | |
|-----|---------|-------|-----|------------|-------|
| 第1表 | 調査進行表 | 1 | 第4表 | 石器観察表 | 95・96 |
| 第2表 | 周辺の遺跡一覧 | 7～10 | 第5表 | 出土地点別石器一覧 | 97 |
| 第3表 | 土坑一覧表 | 61～63 | 第6表 | 出土地点別燧石材組成 | 98 |

写真図版目次

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 図版1 | 1:調査区全景 2:調査風景 3a:1号溝状遺構 3b:1号溝状遺構出土遺物 | 19:2号土坑 25:1号集石 26:2号集石 27:3号集石 28:4号集石 29a:1号埋設土器 29b:1号埋設土器 | |
| 図版2 | 1:遺跡全景 2:遺跡遠景 3:遺跡遠景 4:調査風景 5:調査風景 6a:1号住居跡 6b:1号住居跡覆土 | 図版6 | 30:1号住居跡 31a:3号住居跡 31b:3号住居跡 31c:3号住居跡 31d:3号住居跡 31e:3号住居跡 32:4号住居跡 33:5号住居跡 |
| 図版3 | 6c:1号住居跡埋燬炉 7:2号住居跡 8a:3号住居跡 8b:3号住居跡ビット 2 9a:5号住居跡 9b:5号住居跡地床炉 10a:6号住居跡 10b:6号住居跡地床炉 | 図版7 | 34:6～8号住居跡 35:8号住居跡 36:9号住居跡 37:10号住居跡 38:10～12号住居跡 39:21号土坑 40:6・7・21号土坑 41:1号埋設土器 |
| 図版4 | 11:7号住居跡 12a:8号住居跡 12b:8号住居跡埋燬炉 13:9号住居跡 14a:10号住居跡・8号土坑 14b:10号住居跡埋燬炉 15:11号住居跡 16:12号住居跡・9号土坑 | 図版8 | 42～48:遺構外出土土器 |
| 図版5 | 17:2号土坑 18:3号土坑 19:4号土坑 20:5・6・16～18号土坑 21:10・21号土坑 22:11～14号土坑 23:15号土坑 24: | 図版9 | 49～54:遺構外出土土器 |
| | | 図版10 | 55:石鏃 56:石匙 57a:スクレイパー 57b:スクレイパー 58:石錐・ピエス・エスキュー・不定形石器・使用痕・石核 59:打製石斧 60:磨石・凹石 61:石皿 |

第1章 調査概況

第1節 調査経緯

中央自動車道は、昭和44年に開通以来、首都圏と中部・京阪神を結ぶ日本の大動脈としての役割を果たしてきたが、近年、経済・流通の活発化とレジャーの普及に伴い、交通量は年々増加し、今回の改築区間の中央自動車道富士吉田線（上野原町～大月市区間）においては1日の平均交通量が約56,000台に達し、特に繁忙期や休日における渋滞は高速道路の定時性・快適性・安全性を損なうものとなっており、この問題を解決するための一つの方策として現在の4車線を6車線から7車線に拡幅することが決定された。この中央自動車道富士吉田線改築（上野原町～大月市）工事に先立ち、協議の結果、工事区間に確認された埋蔵文化財の発掘調査を山梨県教育委員会が日本道路公団の委託を受け、山梨県埋蔵文化財センターにおいて実施することとなった。

調査は、平成7年度から実施され、上野原町内および大月市内に確認された7遺跡が対象となった。矢坪遺跡及び談合坂遺跡はこのうちの2箇所であり、調査経過は下記のとおりである。

平成7年8月31日 矢坪遺跡・談合坂遺跡埋蔵文化財発掘調査通知を文化庁長官に提出

平成7年11月13日 矢坪遺跡発掘調査開始

平成7年12月5日 矢坪遺跡発掘調査終了

平成7年12月5日 談合坂遺跡発掘調査開始

平成7年1月31日 談合坂遺跡発掘調査終了

平成8年2月1日 矢坪遺跡・談合坂遺跡一次整理事業開始

平成8年2月6日 矢坪遺跡・談合坂遺跡埋蔵文化財発見届けを上野原警察署に提出

平成8年2月15日 矢坪遺跡・談合坂遺跡埋蔵文化財発掘調査終了通知を文化庁長官に提出

平成8年3月31日 矢坪遺跡・談合坂遺跡一次整理事業終了

平成9年4月16日 矢坪遺跡・談合坂遺跡二次整理事業開始

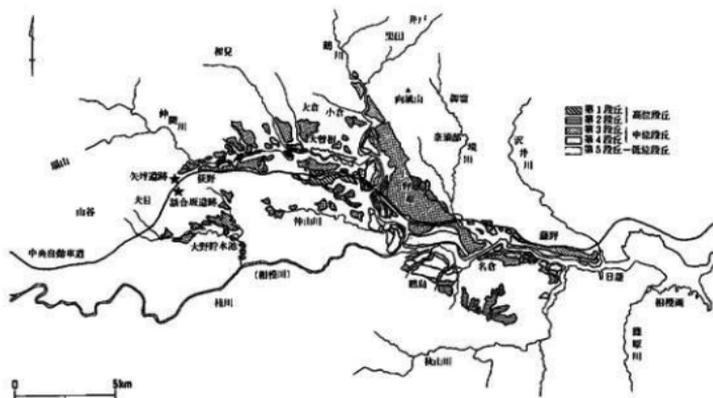
平成10年3月30日 矢坪遺跡・談合坂遺跡二次整理事業終了

| 工程 | 時期 | 95 | | | | | | | | | | | 96 | | | | | | | | | | | 97 | | | | | | | | | | | 98 | | | | | | | | | | | 担当調査員 |
|----|-------|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----------|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|-----------|---|----|----|----|---|---|---|--|--|--|-------|
| | | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | | | | |
| 調査 | 矢坪遺跡 | ■ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 中山 保坂 |
| | 談合坂遺跡 | ■ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 中山 保坂 |
| 整理 | 基礎整理 | | | | | | | | | | | | 一次整理 ■ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 中山 保坂 |
| | 報告書作成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 二次整理 ■ | | | | | | | | | | | 報告書刊行 |

第1表 調査進行表

第2節 調査組織

| | |
|-------|--|
| 調査主体 | 山梨県教育委員会 |
| 調査機関 | 山梨県埋蔵文化財センター |
| 調査担当者 | 中山誠二（山梨県埋蔵文化財センター主任・文化財主事） 保坂和博（山梨県埋蔵文化財センター主任・文化財主事） |



第3図 段丘分布図

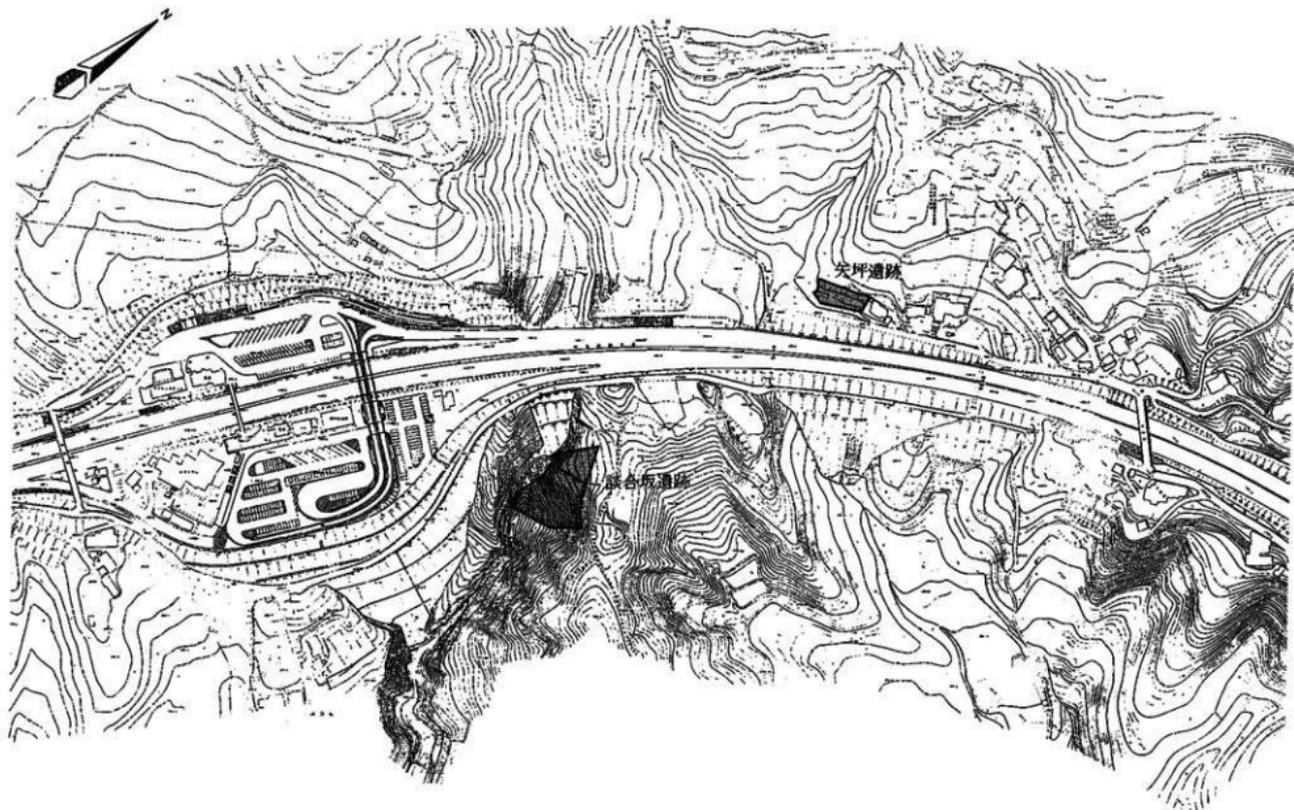
の概要については周辺遺跡一覧（第2表）を参照されたい。

旧石器時代の遺跡は談合坂遺跡（2）、中群遺跡（89）などが知られるのみであり、主に扇山山麓や鶴川上流域に分布している。これらの地域に遺跡が立地する背景には豊富な石器石材が得られた当地域の地理的環境が反映しているものと思われる。

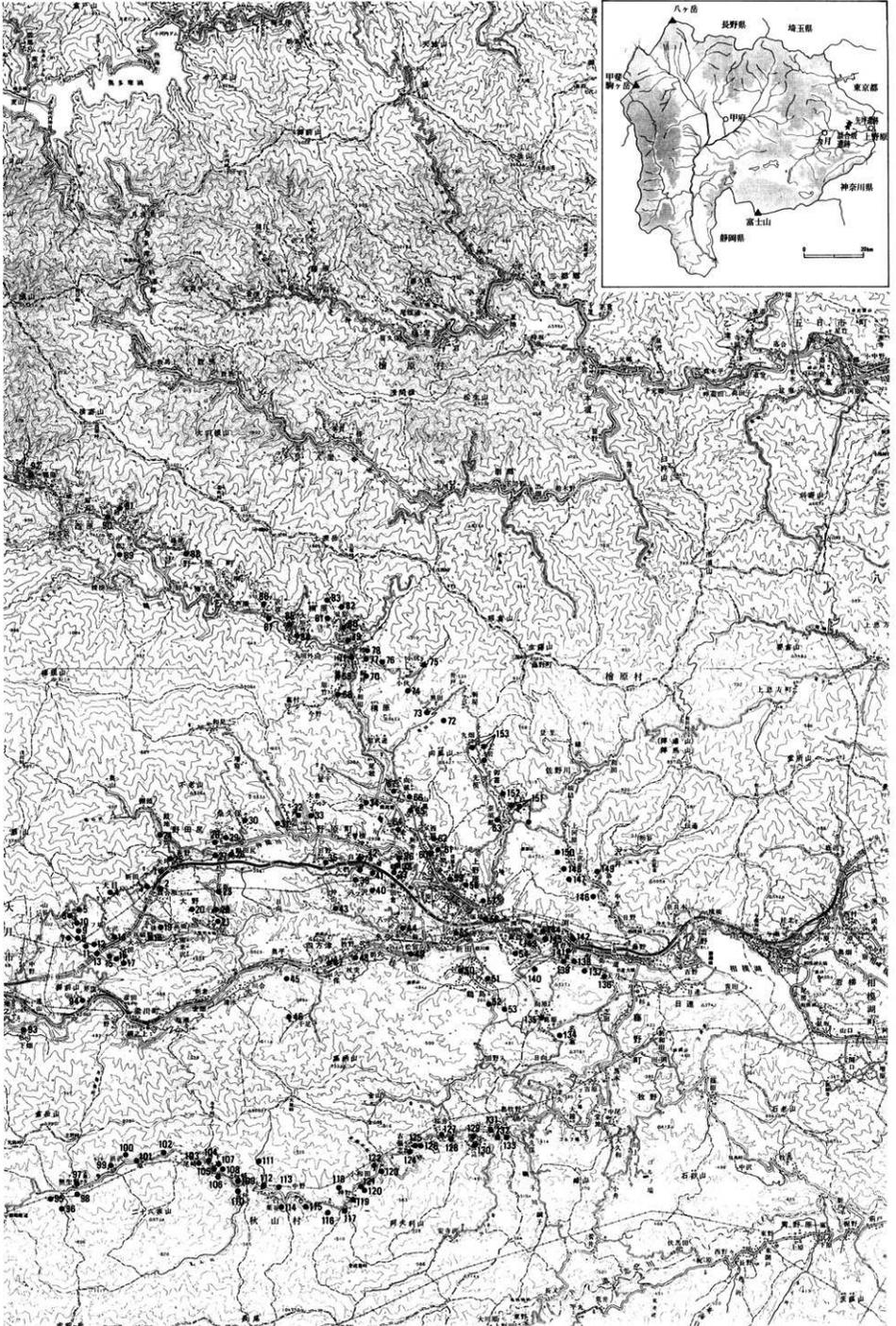
縄文時代の遺跡は最も多く100カ所以上確認され、その分布は扇山山麓および桂川（相模川）、鶴川、仲間川等の河岸段丘や扇状地に集中する状況である。

早期の遺跡は扇山山麓7遺跡、仲間川流域11遺跡、桂川（相模川）流域3遺跡、鶴川流域4遺跡、境川流域2遺跡が確認され、その分布は前葉から中葉では扇山山麓と仲間川北岸の河岸段丘に集中し、末葉では遺跡数もやや増加し、鶴川と境川流域へも広がりをみせている。この時期の土器としては燃系文系土器、押型文系土器、沈線文系土器、条痕文系土器、無文土器（含繊維）などが発見されており、他地域との交流が窺われる。近年の調査事例としては談合坂遺跡をはじめ、大們遺跡群（大們Ⅰ遺跡(39)、大們Ⅱ遺跡(40)、大浜遺跡(41)、南大浜遺跡(42)）がある。中でも大們Ⅱ遺跡（40）は早期中葉と末葉の住居跡各1軒、早期末葉から前期中葉に属すると思われる陥し穴を中心とした土坑群約150基、縄文時代中期末葉の敷石住居跡1軒、平安時代の住居跡9軒、近世の土坑墓や東北南部の貝殻沈線文系土器（常代Ⅰ式）の影響を受けた中部地方北東部の土器（田戸上層式の新相併行）、早期末葉の条痕文系土器併行（下吉井式土器）の東海系土器（塩屋式土器）等が出土し、早期から中期にかけての集落址が発見され、当地域での定住生活の胎動が看取される。当町に隣接する秋山村の秋山川流域も一古沢東遺跡(133)など、10遺跡が確認され、県内では当時期の遺跡数が多い地域として注目される。

前期の遺跡は扇山山麓4遺跡、仲間川流域2遺跡、桂川（相模川）流域3遺跡、鶴川流域7遺跡が確認されている。前期初頭では花積下層式土器（含繊維）、関山式土器（含繊維）が確認され、前者は鶴川の河岸段丘上の猪丸遺跡（79）から唯一確認されている。後者は花坂遺跡（23）、芦垣遺跡（32）、桜ヶ丘遺跡（57）、向風Ⅰ遺跡（66）、小伏（穴沢）遺跡（74）などから出土し、扇山山麓周辺や仲間川の河岸段丘上に集中している。前期中葉では黒炭式土器（含繊維）、釈迦堂Z3式土器が確認され、談合坂遺跡（2）、小伏（穴沢）遺跡（74）からの出土が知られる。前期後半では竹管文系土器の諸磯式土器（含繊維）が確認され、その分布は扇山山麓周辺および鶴川の河岸段丘上に集中し、遺跡数が増大する傾向がみられる。上平遺跡（91）は、鶴川の河岸段丘上の標高約500mを測る約25度の南面急傾斜地に位置し、談合坂遺跡との立地の共通性が注目される。前期終末は南関



第4図 遺跡周辺の地形



第5図 道路の位置および周辺地形分布図

第2表 周辺の遺跡一覧(1)

| No. | 遺跡名 | 種別 | 所在地 | 立地 | 時代 | | | | | | | | | | 発掘調査歴 | 検出遺構 | 出土遺物 | 文献 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-----|--------|----------------|-----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|-------|------|------|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|-----|-----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|----|----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|----|----|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|----|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-------|----|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | 旧石器 | 縄文 | 弥生 | 古墳 | 奈良 | 平安 | 中世 | 早 | 前 | 後 | | | | | 晩 | 前 | 中 | 後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 矢坪 | 集落跡 | 上野原町大野 | 扇山山麓 | | | | | | | | | | | | | | 2 | 統合版 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 3 | 犬目新田 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 4 | 犬目 | " | 犬目 | " | | | | | | | | | | | | | | 5 | 君越 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 統合版 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 3 | 犬目新田 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 4 | 犬目 | " | 犬目 | " | | | | | | | | | | | | | | 5 | 君越 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 犬目新田 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 4 | 犬目 | " | 犬目 | " | | | | | | | | | | | | | | 5 | 君越 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 犬目 | " | 犬目 | " | | | | | | | | | | | | | | 5 | 君越 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 君越 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 恋塚下 | " | 大野 | " | | | | | | | | | | | | | | 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 西風横 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 中野原Ⅰ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | "Ⅲ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 仲大地 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | うばご | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 扇久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 大沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 恋沢 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 穴観音 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | 上けぬき | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | 日留野 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 谷後 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 木原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 東大野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 中屋根 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | 花坂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 棚瀬 | " | 野田尻 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | 萩野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 野田尻Ⅰ | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 | 野田尻Ⅱ | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 28 | 西不老 | " | 桑久保 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | 中風呂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 平呂 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | 瀬淵 | 散布地 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 芦垣 | " | 芦垣 | " | | | | | | | | | | | | | | 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | 大倉 | 集落跡 | 大倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | 小倉 | 散布地 | 大曾根 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 35 | 日野富士塚 | " | 大們 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 上野山Ⅰ | " | 鶴川 | 扇山の西側 河川沿いに | | | | | | | | | | | | | | 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | "Ⅱ | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 38 | 上野山古墳 | 古墳 | " | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

周辺の遺跡一覧(2)

| No. | 遺跡名 | 種別 | 所在地 | 立地 | 時代 | | | | | | | | | | 発掘調査歴 | 検出遺構 | 出土遺物 | 文献 | |
|-----|--------|-----|---------|----------------|----------------|----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|------|------|----|----|
| | | | | | 旧石器 | 縄文 | | | 弥生 | | | 古墳 | 奈良 | 平安 | | | | | 中世 |
| | | | | | | 前期 | 中期 | 後期 | 前期 | 中期 | 後期 | | | | | | | | |
| 39 | 大們 I | 集落跡 | 上野原町ハツ沢 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | 〃 II | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | 大浜 | 〃 | 〃 | 鶴川 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 42 | 南大浜 | 〃 | 〃 | 大們 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | 仲山 | 散布地 | 〃 | ハツ沢 | 仲開川の中流域 | | | | | | | | | | | | | | |
| 44 | ハツ沢 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 45 | 川合 | 集落跡 | 〃 | 川合 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 46 | 千足 | 散布地 | 〃 | 〃 | 桂川中流域 | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 | 当月 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 48 | 牧野 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 49 | 松留 | 〃 | 〃 | 〃 | 松留 | | | | | | | | | | | | | | |
| 50 | 駒門 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川 | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | 東区 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 52 | 田代 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 53 | 黒ノ木 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 54 | 狐原 | 集落跡 | 〃 | 〃 | 新田 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | |
| 55 | 岡山 | 〃 | 〃 | 〃 | 上野原 | | | | | | | | | | | | | | |
| 56 | 塚場古墳群 | 古墳 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 57 | 桜ヶ丘 | 集落跡 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 58 | 根本山 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 59 | 上野原小学校 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 60 | 大堀 I | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 61 | 〃 II | 散布地 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 62 | 西シ原 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 63 | 奈須部 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 64 | 八木 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 65 | 山風呂 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 66 | 向風 I | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 67 | 〃 II | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 68 | 用竹(織村) | 〃 | 〃 | 〃 | 橋原 | | | | | | | | | | | | | | |
| 69 | 用竹(神戸) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 70 | 桐坪 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |
| 71 | 橋原中学校 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 72 | 新屋原 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の中流域 | | | | | | | | | | | | | | |
| 73 | 黒田東 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 74 | 小伏(穴沢) | 集落跡 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 75 | 小伏(神庭) | 散布地 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 76 | カイル | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | |
| 77 | 下榎 | 〃 | 〃 | 〃 | 鶴川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | |

周辺の遺跡一覧(4)

| No. | 遺跡名 | 種別 | 所在地 | 立地 | 時代 | | | | | | | | | | 発掘調査歴 | 検出遺構 | 出土遺物 | 文献 | |
|-----|-------|-----|---------|-----------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-------|------|------|---|---------|
| | | | | | 旧石器 | 縄文 | 弥生 | 古墳 | 奈良 | 平安 | 中世 | 近世 | 現代 | その他 | | | | | |
| 117 | 神戸 | 散布地 | 秋山村神野 | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 堀之内Ⅰ式 | 18 |
| 118 | 月夜野 | " | " | 尾根状の緩斜面 | | | | | | | | | | | | | | 縄文系(前期前半)、縄文系、神井Ⅰ式、加古 板式、土器類 | 1.18 |
| 119 | 神野 | " | " | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文系(早期後半)、土器、磨石、石環等 | 18 |
| 120 | 日懸 | " | " | 秋山川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 土師器 | 18 |
| 121 | 小和田海戸 | " | 小和田 | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(早期前半) | 1.18 |
| 122 | 小和田原 | " | " | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(前期前半)、土器、磨石、石環等 | 18 |
| 123 | 竹の花 | " | " | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(早期前半)、堀之内Ⅰ式 | 18 |
| 124 | 前海戸西 | " | 古槻志 | " | | | | | | | | | | | | | | 無文土器 | 18 |
| 125 | 前海戸東 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 斜縄文系(早期初頭) | 18 |
| 126 | 中丸 | " | " | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(前期前半)、燃糸文系(早期後半)、燃糸文系 、磨石、土器、磨石、石環等 | 1.18 |
| 127 | 下平 | " | 板井 | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 曾利式 | 18 |
| 128 | 安良井 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 曾利Ⅰ式、陶器 | 1.18 |
| 129 | 下原 | " | 富岡 | 秋山川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(前期前半)、燃糸文系(早期後半)、燃糸文系 、磨石、土器、磨石、石環等 | 18 |
| 130 | 名土 | 集落跡 | " | " | | | | | | | | | | | | | | 住居跡1軒(堀之内Ⅰ・Ⅱ式：磨石住居跡) | 1.18.19 |
| 131 | 瀬戸原 | 散布地 | 一古沢 | 秋山川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(前期前半)、燃糸文系(早期後半)、燃糸文系 、磨石、土器、磨石、石環等 | 18 |
| 132 | 一古沢西 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 堀之内式 | 18 |
| 133 | 一古沢東 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 燃糸文系(前期前半)、燃糸文系(早期後半)、燃糸文系 、磨石、土器、磨石、石環等 | 18 |
| 134 | 葛原 | " | 神奈川黒磯野町 | 相模川中流域 | | | | | | | | | | | | | | 打製石斧、磨製石斧 | 20 |
| 135 | 向原 | " | 名倉 | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |
| 136 | 開戸原 | " | " | 相模川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器 | 20 |
| 137 | 上地敷 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器、土師器 | 20 |
| 138 | 中村原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文系(後期土器群)、弥生土器、土師器 | 20 |
| 139 | 鳥居原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器 | 20 |
| 140 | 逢久保 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文後期土器群、土師器 | 20 |
| 141 | 開野下 | " | 小淵 | 相模川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文中期土器群、土師器 | 20 |
| 142 | 開野増味寺 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器、土師器 | 20 |
| 143 | 上小淵 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器、土師器 | 20 |
| 144 | 下小淵 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器、土師器 | 20 |
| 145 | 下小淵下 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文土器、土師器 | 20 |
| 146 | 大日野原 | " | 沢井橋谷 | 相模川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文中期土器群 | 20 |
| 147 | 小日野 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |
| 148 | 喜佐藏原 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |
| 149 | 一の尾原 | " | " | 相模川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |
| 150 | 大畑 | " | " | 沢井川の右岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |
| 151 | 下岩 | " | 佐野川 | 相模川の左岸 河原段丘上 | | | | | | | | | | | | | | 縄文中期土器群 | 20 |
| 152 | 御堂 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文中期土器群 | 20 |
| 153 | 上岩 | " | " | " | | | | | | | | | | | | | | 縄文中・後期土器群 | 20 |

| 文献No. | 参 考 文 献 | 文献No. | 参 考 文 献 |
|-------|--|-------|---|
| 1 | 文化庁編『全国遺跡地図(山梨県)』1981 | 11 | 『南大浜遺跡』『山梨考古第65集』1997年度上半期遺跡調査発表会要旨 山梨県考古学協会 1997 |
| 2 | 『上野原町誌(上巻)』上野原町誌編纂委員会 1975 | 12 | 上野原町歴史文化財調査報告書2『川合遺跡・関山遺跡』上野原町教育委員会 1989 |
| 3 | 山本善之雄『山梨県の考古学』1968 | 13 | 『狐原遺跡』『山梨考古第58号』1996年度下半期遺跡調査発表会要旨 山梨県考古学協会 1996 |
| 4 | 山梨県歴史文化財センター調査報告書第151集『矢野遺跡・談合坂遺跡』山梨県教育委員会 1998 | 14 | 山梨県歴史文化財センター調査報告書第36集『関山遺跡Ⅰ』山梨県教育委員会 1988 |
| 5 | 『神大地遺跡』上野原町教育委員会 1976 | 15 | 上野原町歴史文化財調査報告書第5集『檜ヶ丘遺跡』上野原町教育委員会 1992 |
| 6 | 『日留野遺跡』上野原町教育委員会 1976 | 16 | 上野原町歴史文化財調査報告書第6集『上野原小学校遺跡』上野原町教育委員会 1993 |
| 7 | 『発掘調査最新報』『山梨考古第55号』1995 | 17 | 上野原町歴史文化財調査報告書第3集『穴沢遺跡・カイル遺跡』上野原町教育委員会 1992 |
| 8 | 上野原町歴史文化財調査報告書Ⅰ『教野遺跡・大倉遺跡・大堀Ⅰ遺跡』上野原町教育委員会 1980 | 18 | 『秋山村誌』秋山村誌編纂委員会 1992 |
| 9 | 『大洞遺跡』『山梨考古第50号』1994年度上半期遺跡調査発表会要旨 山梨県考古学協会 1994 | 19 | 山本善之雄『山梨県下の牧石遺跡』(国立富士国立公園博物館研究報告 山梨県立富士宮市立公園博物館) 1969 |
| 10 | 『南大浜遺跡現地発見学資料』大洞遺跡発見調査団 1998 | 20 | 『ふじ乃町の埋蔵文化財』藤野町教育委員会 1978 |

東系の十三菩提式土器が確認され、矢坪遺跡(1)、芦垣遺跡(32)、当月遺跡(47)、関山遺跡(55)、桜ヶ丘遺跡(57)、小伏(穴沢)遺跡(74)からの出土が知られ、桂川流域にやや集中し、諸磯式期に引き続く遺跡数が多い。秋山川流域においても前期後半以降の遺跡数の増加傾向が窺われる。

中期に入ると爆発的に遺跡数が増加し、100か所以上にのぼり、その分布はほとんど全町にわたり、各地域の最も広大な台地に立地している。また前期までみられなかった北面傾斜に立地する遺跡がいくつか発見されている。中期初頭は五領ヶ台式土器が確認され、山地に深く入り込んだあまり広くない台地の小規模な遺跡が多い。扇山山麓周辺の新田遺跡(3)、君越遺跡(5)、中野原Ⅰ遺跡(8)、扇久保遺跡(13)、恋沢遺跡(15)、穴観音遺跡(16)、上けぬき遺跡(17)、うばご遺跡(12)、仲間川流域の棚頭遺跡(24)、西不老遺跡(28)、平呂遺跡(30)、桂川(相模川)流域の田代遺跡(52)、関山遺跡(55)、桜ヶ丘遺跡(57)、鶴川流域の大堀Ⅰ遺跡(60)、黒田東遺跡(73)、小伏(穴沢)遺跡(74)、寺尾遺跡(76)、神畑(中尾)遺跡(82)、上平遺跡(91)がある。

中期前半は竇沢式土器、新道式土器(勝飯Ⅰ式土器)が確認され、扇山山麓の談合坂遺跡(2)、桂川流域の上野原小学校遺跡(59)がある。中期中葉は藤内式土器(勝飯Ⅱ式)、井戸尻式土器(勝飯Ⅲ式)が確認されている。扇山山麓周辺の新田遺跡(3)、西狐橋遺跡(7)、扇久保遺跡(13)、穴観音遺跡(16)、日留野遺跡(18)、谷後遺跡(19)、東大野遺跡(21)、仲間川流域の西不老遺跡(28)、平呂遺跡(30)、大倉遺跡(33)、大浜遺跡(41)、桂川(相模川)流域の千足遺跡(46)、当月遺跡(47)、狐原遺跡(54)、関山遺跡(55)、根本山遺跡(58)、上野原小学校遺跡(59)、鶴川流域の上野山Ⅱ遺跡(39)、ハツ沢遺跡(44)、大堀Ⅰ遺跡(60)、新屋原遺跡(72)、黒田東遺跡(73)、小伏(穴沢)遺跡(74)、小伏(神庭)遺跡(75)、カイル遺跡(76)、椿和田原遺跡(78)、猪久遺跡(79)、大垣外遺跡(85)、沢渡Ⅱ遺跡(87)、田和遺跡(90)、上平遺跡(91)、原郷原遺跡(92)などが確認されている。狐原遺跡(54)は、平成6、8年に発掘調査が行われ、縄文時代としては中期後半の竇穴住居跡7軒、中期末葉の柄鏡型数石住居跡1軒、中期中葉から末葉の配石遺構40基および当該期の土器、石器類が発見され、当地域の生活が定住化するとともに集団化する様相が窺われる。

中期前半は東関東系土器(阿玉台式)が確認され、談合坂遺跡(2)、仲大地遺跡(11)、上野原小学校遺跡(59)、黒田東遺跡(73)、小伏遺跡(神庭)(75)が知られる。中期後半・末葉は加曾利E式土器、曾利式土器が確認され、遺跡数はさらに増加し、分布は扇山山麓周辺および各河川流域にみられる。扇山山麓周辺は新田遺跡(3)、君越遺跡(5)、恋沢遺跡(15)、上けぬき遺跡(17)、日留野遺跡(18)、谷後遺跡(19)、東大野遺跡(21)、仲間川流域は野田尻Ⅰ遺跡(26)、中風呂遺跡(29)、平呂遺跡(30)、芦垣遺跡(32)、大倉遺跡(33)、大洞Ⅰ遺跡(39)、大洞Ⅱ遺跡(40)、南大浜遺跡(42)があり、加曾利E式土器が出土している。南大浜遺跡(42)は、中期後半の住居跡21軒(柄鏡型数石住居跡2軒)、土坑等やこれらに伴う土器群や石器類が出土している。桂川流域は川合遺跡(45)、関山遺跡(55)、桜ヶ丘遺跡(57)では曾利式土器、牧野遺跡(48)、駒門遺跡(50)、東区遺跡(51)、田代遺跡(52)、黒ノ木遺跡(53)、根本山遺跡(58)、上野原小学校遺跡(59)では加曾利E式土器が出土している。鶴川流域は八米遺跡(64)、用竹(殿村)遺跡(68)、小伏(穴沢)遺跡(74)、小伏(神庭)遺跡(75)、猪久遺跡(79)、大垣外遺跡(85)、沢渡Ⅱ遺跡(87)、藤尾遺跡(88)、田和遺跡(90)、上平遺跡(91)、原郷原遺跡(92)では、加曾利E式土器、大堀Ⅰ遺跡(60)では、加曾利E式土器と曾利式土器が伴出している。秋山川流域においても中段遺跡(116)をはじめ、19遺跡が確認され、遺跡数も飛躍的に多く

なり、大規模な集落が形成されるようになる。

後期は遺跡数が減少し、その分布は桂川および鶴川流域に片寄りみられ、中期まで集中的にみられた扇山麓周辺や仲間川流域にはほとんどみられない状況である。秋山川流域においても遺跡数の減少傾向がみられる。後期初頭は称名寺式土器、堀之内式土器が確認され、その分布は桂川流域と鶴川流域に集中している。日留野遺跡(18)、大柵Ⅰ遺跡(39)、大浜遺跡(41)、黒ノ木遺跡(53)、上野原小学校遺跡(59)、下穂遺跡(77)からは、称名寺式土器が、大倉遺跡(33)、上野山Ⅱ遺跡(37)、松留遺跡(49)、根本山遺跡(58)、上野原小学校遺跡(59)、小伏(穴沢)遺跡(74)、藤尾遺跡(88)、田和遺跡(90)、上平遺跡(91)、原郷原遺跡(92)からは、堀之内式土器がそれぞれ確認されている。後期中葉は加曾利BⅠ式土器が確認され、その分布は鶴川流域の桐原、西原地区に集中している。向風Ⅱ遺跡(67)、用竹(殿村)遺跡(68)、桐原中学校遺跡(71)、猪丸遺跡(79)、上平遺跡(91)がある。

晩期は東北系の大洞式土器が確認され、鶴川上流の桐原地区の桐原中学校遺跡(71)、小伏(穴沢)遺跡(74)、西原地区の原郷原遺跡(92)に限られる。小伏(穴沢)遺跡(74)からは、大洞b・c式土器が出土している。

弥生時代の遺跡数は少なく、その分布は扇山麓の大目地区と桂川および鶴川流域の上野原地区、大鶴地区、島田地区に集中している。秋山川流域においては当時期の遺跡は確認されていない。

前期は扇山麓の君越遺跡(5)、恋塚下遺跡(6)から条文系土器(水神平式併行)が採集されている。

中期は野田尻Ⅰ遺跡(26)、南大浜遺跡(42)があり、野田尻Ⅰ遺跡(26)は中期初頭の三カ木式土器併行の土器片が少量確認されている。南大浜遺跡(42)は、1997年に当センターが調査した地区から須和田式併行の壺型土器が埋葬された再葬墓1基が検出され、県内でも明野村の下大内遺跡に次いで2例目である。その他、中期と思われる土器が扇山麓の中野原Ⅲ遺跡(10)、上げぬき遺跡(17)からも出土している。

後期は桂川の河岸段丘上の駒門遺跡(50)があり、壺型土器が出土している。その他、後期と思われる土器が扇山麓の談合坂遺跡(2)、桂川流域の仲山遺跡(43)、狐原遺跡(54)、上野原小学校遺跡(59)、鶴川流域の上野山Ⅱ遺跡(37)、用竹(神戸)遺跡(69)からも出土している。当地域における遺跡の分布は弥生文化の波及経路および周辺地域との文化交流を探る上で重要であり、今後の研究に期待される。

古墳時代の遺跡は土師器および須恵器が採集された遺物包蔵地として報告されており、多くの遺跡は詳細が不明であるが、その分布は現在の集落とほぼ一致し、各河川の河岸段丘上を中心に展開する。対称的に秋山川流域では遺跡が確認されていない状況であり、地域差がみられる。扇山麓周辺の恋塚下(6)、中野原Ⅱ・Ⅲ(9・10)、花坂遺跡(23)、仲間川流域の西不老(28)、野田尻Ⅱ(27)、大倉遺跡(33)、桂川流域の狐原遺跡(54)、鶴川流域の大堀Ⅱ遺跡(61)、小伏遺跡(神庭)(74)、チチューダケ遺跡(81)、田和遺跡(90)、塊川流域の奈須部遺跡(63)がある。桂川流域の狐原遺跡(54)は、既述したように縄文時代の遺構と共に古墳時代初頭の竪穴遺構1基、前期の住居跡1軒、後期から奈良時代前半の住居跡15軒などが調査により発見され、当地域における古墳時代の集落の様相が明らかになりつつある。

古墳については桂川の河岸段丘上の塚場古墳群(円墳2基、前方後円墳1基など)、上野山古墳群(積石塚2基(方墳?))が存在するとされるが、調査等が行われていないため詳細については不明である。群内地方の古墳としては、この他に大月市の子の神古墳、金山古墳、鳴沢古墳が知られるが、甲府盆地や駿東地域と武蔵や相模地域を結ぶ交通上の要衝である桂川流域にいずれも立地している。

奈良時代の遺跡も多くの遺物包蔵地で、古墳時代同様の分布傾向がみられる。当時期は当町から都留市にかけての桂川中流域に遺跡が展開しており、それらの土器の様相から相模や駿東、甲府盆地といった他地域との経済交流がかなり激しかったとみられる。近年行われた上野原小学校遺跡(59)および狐原遺跡(54)の調査でも住居跡等が確認されており、さらに周辺地域との関わりが明らかになるであろう。

平安時代の遺跡もやはり多くが遺物包蔵地である。当時期の桂川流域の遺跡については、甲斐型土器が主体を占め、秋山村や富士吉田市などにも分布が広がり、特に10世紀に入ると甲斐、相模などの広域的な遺跡の動向と軌を一にして爆発的な増加現象を示すことが指摘されている。近年では大柵Ⅱ遺跡(40)、狐原遺跡(54)の調査が行われ、住居跡や掘立柱建物跡などが検出されており、今後の研究成果が期待される。

第3章 矢坪遺跡の調査

第1節 調査の概要

北都留郡上野原町大目地区に所在する矢坪遺跡は、標高1137mの扇山の東麓に位置する。付近は狭い尾根と深い沢が交互に発達した険しい地形となり、本遺跡はその一つの尾根の南緩斜面に立地し、遺跡西側には谷が開析する。標高400m前後を測る。現況は荒地となっている。

本遺跡はこれまでに十三菩提式土器片が表採され、周知の遺跡として知られていたため、今回の中央自動車道拡幅工事に伴い、本調査を実施する事となった。

調査の方法は重機により表土剥ぎを行った後、遺構確認面直上から人力による掘り下げを行い遺構確認に努めた。その後、遺構内の精査を進めた。調査区内には5m×5mのグリットを設定し、東西方向を東から1～10の算用数字を、南北方向を北からA～Gのアルファベットを付した(第6図)。

遺物の記録・取り上げは、遺構確認面に到達するまでは各グリットごと一括して取り上げ、遺構内出土の遺物に関しては光波測量器・コンピュータを用いて3次元的に登録して取り上げた。

調査の実施期間、面積、遺構遺物の詳細については以下のとおりである。

調査期間 平成7年11月13日～平成7年12月5日

調査面積 630㎡

検出遺構 溝状遺構 1条(近世)

出土遺物 縄文時代 土器(深鉢)

近世 土器・陶磁器

第2節 基本層序

発掘区の基本的な層序は、第1層の現表土、第2層の地山面となり、遺構が確認される地山面までは非常に浅い堆積である(第7図A-A'断面)。

第1層 現表土で20cm程度の厚さを持つ暗灰黄色細砂土層であり、縄文時代や近世の土器片を包含する。

第2層 地山面で暗灰黄色細砂土層であり、小礫を多量に含んでいる。近世の溝状遺構が掘削されている。

なお、調査区南側は昭和48年の中央自動車道富士吉田線拡幅(4車線)工事の際に埋め立てされた整地土層であり、黒褐色シルト・ロームブロック・中礫などから形成されている(第6・7図斜線部)。

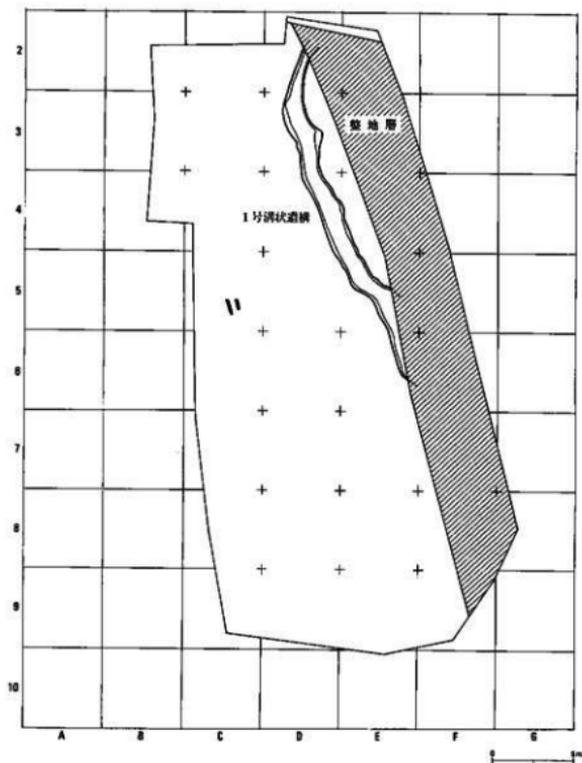
第3節 検出遺構と出土遺物

(1) 溝状遺構と出土遺物

1号溝状遺構(第7図、図版1-3a・3b)

位置 D・E-2～6グリットに位置する。

形状・規模 遺跡の南西方向から一北東方向に走り、D-2グリット付近で方向を変え、東に弧を描いている。北東側および南西側は共に中央自動車道拡幅工事による整地層により削平されているため不明であるが、規模



第6図 矢坪遺跡調査区全体図

は現長約22m、底幅0.4～1.3m、最深部20cmを測り、断面形が底幅のやや狭い逆台形である。

底・壁 底は比較的平坦である。北壁および南壁は緩やかに立ち上がり、逆台形を呈している。北東-南西方向の溝底比高差は約50cmあり、南西方向に傾斜している。

覆土 2層に分けられ、第1層は暗灰黄色土層（細砂と小礫）、第2層は黒褐色土層（シルトと小礫）である。

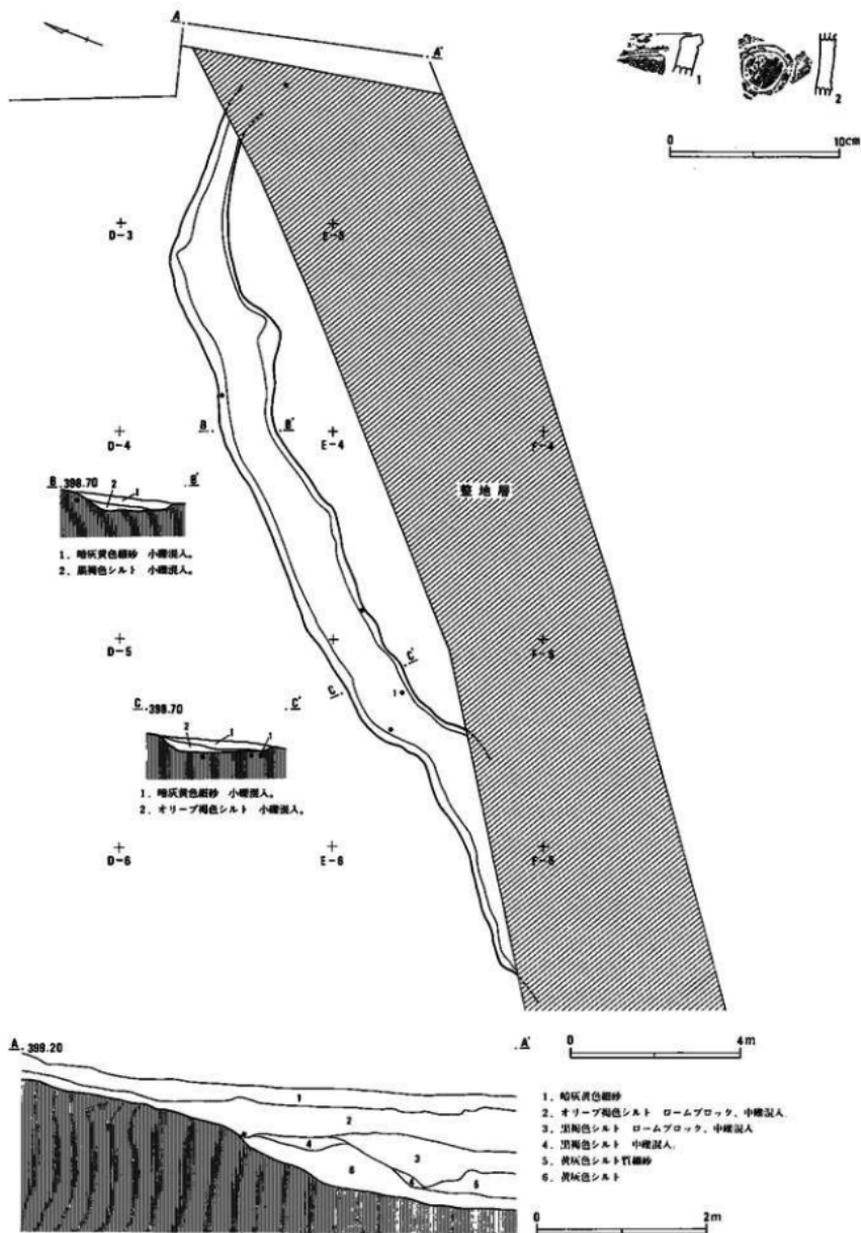
出土遺物（第7図、図版3b）

溝状遺構の内部より縄文土器、土師質土器、近世の陶磁器の破片が8点検出されたが、ほとんどが実測不可能な細片である。1は口縁部であるが、器種は不明。近世に帰属すると思われる。2は文様及び胎土等から縄文時代中期の土器片と思われる。

なお、8点検出された内3点（第7図2を含む）は調査中にD-2グリット一括として取り上げ、整理段階で溝状遺構の覆土内出土として取り扱うこととしたため、平面図および断面図には掲載されていない。

第4節 ま と め

今回の調査では近世の溝状遺構1条および縄文時代から近世に亘る数片の土器片が検出された。この結果より本調査地点より北東側に本遺跡の中心部が展開するものと推定される。



第7図 1号溝状遺構・出土遺物

第4章 談合坂遺跡の調査

第1節 調査概況

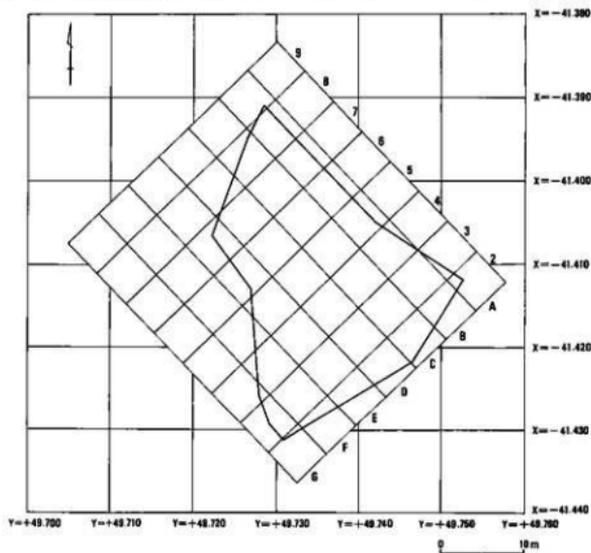
北都留郡上野原町大目地区に所在する談合坂遺跡は、標高1137mの扇山の東麓に位置する。付近は狭い尾根と深い沢が交互に発達した険しい地形となっており、本遺跡はその一つの尾根の南急斜面に立地し、その西側には深い沢が開析する。標高は390～400m前後を測る。現況は畑地となっている。矢坪遺跡は北方向へ100m程離れた沢を二つ程挟んだ場所に位置する。

本遺跡は昭和初期に仁科義男氏により発見され、その後昭和37年に中央自動車道建設工事に伴い山本寿々雄氏を中心に発掘調査が行われ、押圧縄文土器・燃糸文系土器・無文土器・加曽利E式土器等や石器類が出土した事が報告され、縄文時代の集落址を主体とする遺跡として周知されている。

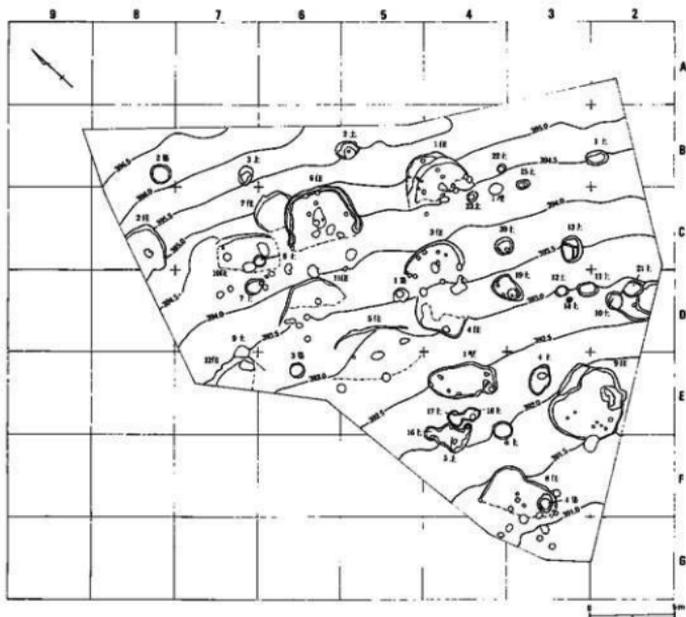
今回計画された中央自動車道拡幅工事が周知の本遺跡の東側で行われる事となったため、拡幅工事に伴う事業として事前調査を実施した。

調査はまず遺跡の範囲を確認するために拡幅工事予定地内の全域を対象に幅約1m、長さ約10mの試掘溝を合計12本設定して範囲確認調査を行った。その結果、尾根の鞍部には何も認められず、鞍部から南西に降りる急傾斜地において縄文時代の遺構、遺物が確認されたため、この地点全面の本調査を実施した。本調査では重機により表土剥ぎを行った後、遺構確認面直上から人力による掘り下げを行い遺構確認に努めた。その後、遺構内の精査を進めた。調査区内には一辺5mのグリットを設定し、東西方向を東から1～9の算用数字を、南北方向を北からA～Gのアルファベットを付した(第8図)。

遺物の記録・取り上げは、遺構確認面に到達するまでは各グリットごとに一括して取り上げ、遺構内出土の遺



第8図 談合坂遺跡グリット設定図



第9図 談合坂遺跡調査区全体図

物に関しては光波測量器・コンピュータを用いて3次元的に登録して取り上げた。

調査の実施期間、面積、遺構遺物については次のとおりである。

調査期間 平成7年12月5日～平成8年1月31日

調査面積 1,600㎡

検出遺構 竪穴住居跡 12軒（縄文時代早期4軒、前期5軒、中期1軒、時期不明2軒）

竪穴状遺構 1基（時期不明）

土坑 23基（縄文時代早期4基、中期2基、時期不明17基）

集石遺構 4基（縄文時代）

埋設土器 1基（縄文時代中期）

出土遺物 縄文時代 土器（深鉢）

石器（打製石鏃、石匙、石錐、スクレイパー、ピエス・エスキュー、不定形石器、
石核、打製石斧、磨石、凹石、石皿等）

第2節 基本層序

発掘区の上端は標高約397m、下端は約390.5mで、比高差が約6.5mある。この急傾斜地における土層の堆積状況は耕作土は均一な堆積を呈しているが、第2層は斜面の下端に行くに従い、徐々に厚さを増している。

発掘区的基本的な層序は、第1層の現表土、第2層の黒褐色土、第3層の地山面となる。

第1層 現表土（耕作土） 暗褐色土層 しまりがあり、粘性に欠け、小礫を含む。

- 第2層 黒褐色土層 しまり、粘性共にあり、赤色スコリアを斑状に含む。縄文時代早期・前期・中期の遺物を包含している。
- 第3層 黄褐色土層 しまりが非常に強く、粘性に欠ける。礫を含むローム層である。遺構はこの上面で確認される。

第3節 談合坂遺跡出土土器とその分類

ここでは本節以降で既述を行う縄文土器の分類の概要を説明し、その分類の概要を示しておく。本報告では遺跡から出土した縄文土器を群、類、種に分類し、それぞれローマ数字、アルファベットの大きい文字、算用数字を用いて表記した。群は縄文時代の6期区分にしたがったものであり、類は既存の土器型式に対応する。また種は、類別された土器群をさらに器形や文様の特徴によって細かく分類したものである。以下にその概要を列記する。

第Ⅰ群土器 縄文時代早期に比定されるものを本群とする。

A類 撚糸文が施されるもの。

- 1種 比較的原体が大きく、条間がおおまかなもの。
- 2種 比較的原体が小さく、条間が密なもの。
- 3種 撚糸文が施された後、器面調整が行われ、条のみ確認できるもの。

B類 絡条体圧痕文が施されるもの。

C類 楕円の押型文が施されるもの。

D類 沈線で主たる文様を表出するもの。

- 1種 沈線と貝殻腹縁文で文様を表出するもの。
- 2種 単沈線で文様を表出するもの。
- 3種 2条の平行沈線で文様を表出するもの。
- 4種 3条以上の複数沈線（条線）で文様を表出するもの。
- 5種 幅広い単沈線で文様を表出するもの。

E類 刺突や刻みが施されるもの。

F類 隆帯が施されるもの。

- 1種 刻みを持つ隆帯が横走するもの。
- 2種 隆帯が縦位に施されるもの。

G類 無文のもの。

- 1種 器面に丁寧な調整がなされるもの。
- 2種 器面に粗い調整がなされるもの。
- 3種 器面調整による砂粒の移動で生じた擦痕が顕著なもの。

H類 条痕文が施されるもの。

- 1種 擦痕に近いものが施されるもの。
- 2種 外面のみ条痕が施されるもの。
- 3種 内外面とも条痕が施されるもの。

I類 縄文が施されるもの。

第Ⅱ群土器 縄文時代前期に比定されるものを本群とする。

A類 黒浜式に比定されるもの。

- 1種 縄文が施されるもの。
- 2種 平行沈線で文様を表出するもの。

3種 陸帯を施すもの。

B類 釈迦堂Z3式に比定されるもの。縄文が施され胎土に繊維を含まず、雲母や白色砂粒を特徴的に混入するもの。

C類 縄文が施されるもので、色調が黒・褐灰色を呈し、他類と明瞭に区別できるもの。

第Ⅲ群土器 縄文時代中期に比定されるものを本群とする。

A類 猪沢式に比定されるもの。

B類 新道式に比定されるもの。

C類 藤内式に比定されるもの。

D類 阿玉台式に比定されるもの。

第4節 検出遺構と遺物

(1) 住居跡と出土遺物

住居跡は縄文時代早期4軒、前期5軒、中期1軒、時期不明2軒、合計12軒検出されている。

1号住居跡(第10図、図版2-6a・6b、3-6c)

位置 B・C-4・5グリット、調査区内の最高地点に位置する。南側で23号土坑と切り合っているが、覆土が浅かったため新旧関係は明瞭に捉えられなかった。

形状・規模 平面形態は斜面の下側が削平されており、明確ではないが、現状では不整長円形を呈している。

住居規模は推定長軸4.25m、短軸3.86mである。主軸方位はN-27°-Eである。

覆土 覆土は2層に分けられる。

床面・壁 床面は平坦で堅緻である。壁はなだらかに立ち上がっており、壁高は比較的良好に残存している北壁で50cm前後を測る。他の壁は削平されている。

炉 住居跡中央部に埋燵炉が検出された。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは16ヶ所検出されているが、大きさや配列等に規則性は認められない。北壁には幅3m、奥行き60cmのテラス状遺構が付設している。

時期 住居跡の時期は縄文時代前期初頭(黒浜式期)に位置づけられる。

出土遺物 遺物の出土量は少なく、土器8点、石器2点、総数で10点である。また、約5cm四方の大きさの礫が28点出土しており、総重量で6.097kgである。土器は埋燵炉周辺に、礫は北壁のテラス状遺構を中心に分布している。

出土土器(第11図、図版6-1)

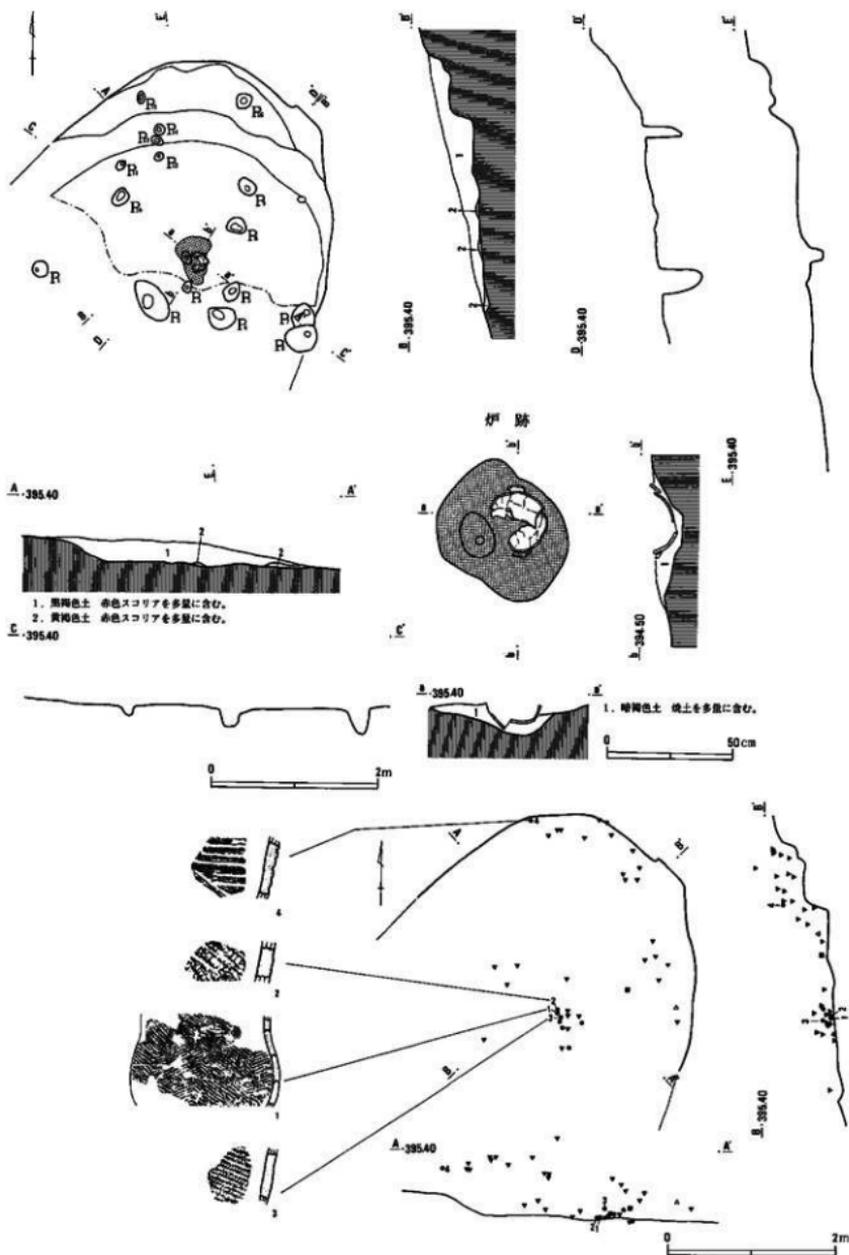
1~4は第Ⅱ群A類に比定され、1~3は1種、4は2種となる。1は炉に埋設されたもので、深鉢の胴部破片である。LR・RLの単節縄文を交互に施文し羽状縄文を表出するが、かなり崩れたものとなっている。2は付加条の縄が、3はRL単節縄文が施文されている。4は半截竹管状工具による平行沈線が、横・斜位に施文される。菱形のモチーフとなるものだろう。この他の出土土器は、第Ⅱ群A類1種の細片4点である。

出土石器

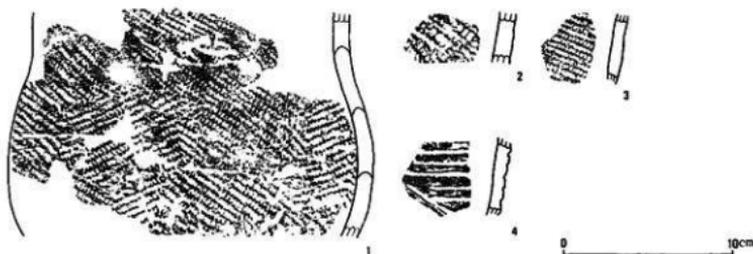
石器は加工痕のある剥片とフレイクが各1点出土している。加工痕のある剥片は器体の一侧片にプランティンク状の調整をもつものであるが欠損部が多く器種は不明である。石材はいずれも黒曜石である。

2号住居跡(第12図、図版3-7)

位置 C・D-8グリットに位置する。



第10図 第1号住居跡・炉跡・遺物分布



第11図 第1号住居跡出土遺物

形状・規模 西壁側1/3程が調査区外へ延びており、未調査であるが不整形を呈し、主軸方位はN-16°-Eをとると思われる。住居規模は長軸3.12m、推定短軸2.02mである。

覆土 覆土は黒褐色土の単一層である。

床面・壁 床面は平坦で堅緻である。壁は比較的緩やかに立ち上がり、壁高は遺存状況が良好な北壁で60cm前後を測る。他の壁は削平されている。

炉 住居跡中央やや南東に位置する地床炉である。平面形態は不整形を呈し、規模は50cm×40cmを測る。

その他の施設 ビット、周溝等は検出されていない。

時期 住居跡の時期は不明である。

出土遺物 遺物は検出されなかったが、住居跡中央部やや北側の覆土上層に礫がまとまって出土している。礫は約5~10cm四方の大きさのものが主体的で21点あり、総重量1.83kgである。

3号住居跡(第12~15図、図版3-8a・8b)

位置 C・D-4・5グリッドに位置する。南西側で4号住居跡と重複している。新旧関係は出土遺物より3号住居跡が4号住居跡を切っていると思われる。また、西側では1号集石遺構が近接している。

形状・規模 平面形態は斜面の下側が削平されており、明確ではないが、長円形を呈すと思われる。住居規模は推定長軸3.59m、推定短軸2.76mである。主軸方位はN-81°-Wである。

覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面は比較的平坦で堅緻である。壁は比較的急な角度で立ち上がり、壁高は遺存状況が比較的良好的な北壁で20cm前後を測る。

炉 住居跡中央部やや南側に位置する地床炉である。平面形態は不整形円形を呈し、規模は65cm×40cmを測り、断面は約5cm程掘りくぼめた皿状を呈している。

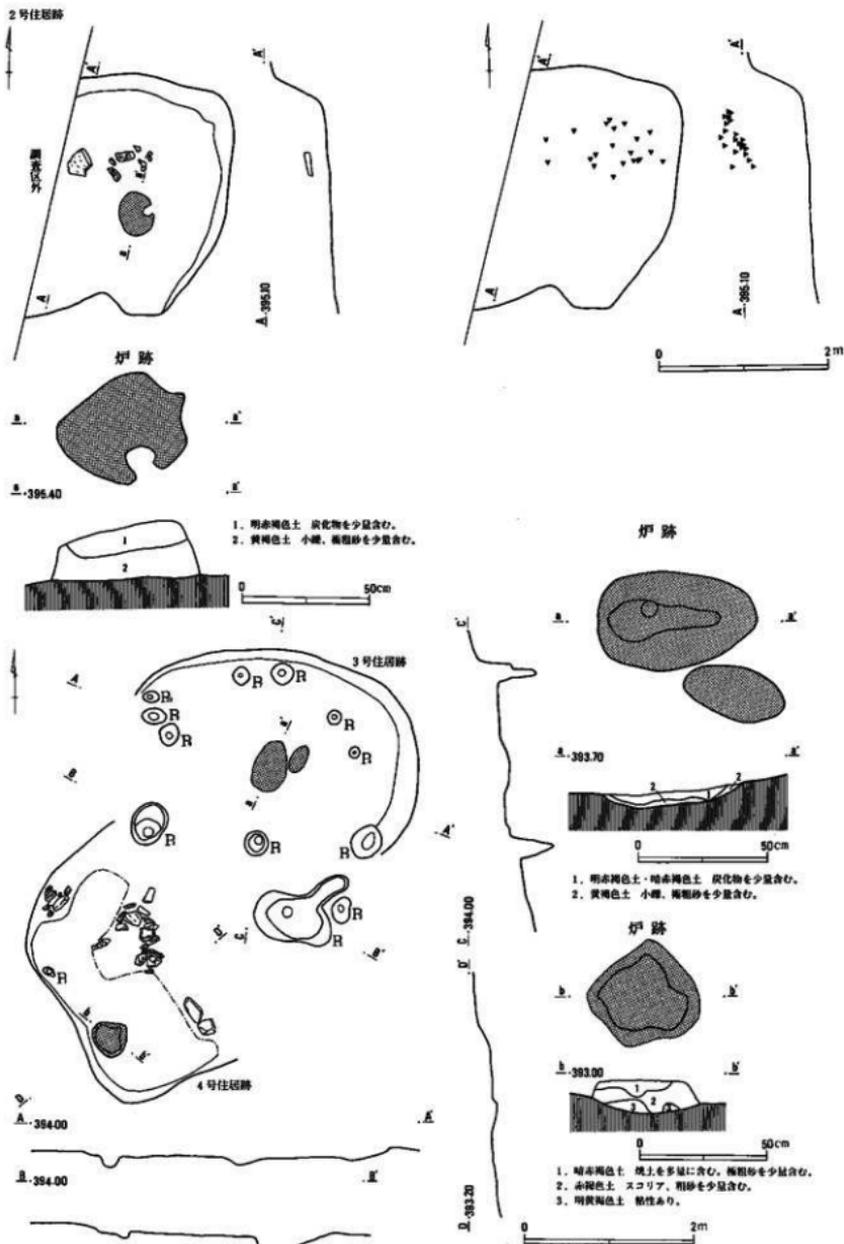
その他の施設 周溝は検出されていない。ビットは10ヶ所検出され、配置には規則性はないが壁際に多く分布している。

時期 住居跡の時期は出土遺物の検出状況より縄文時代前期初頭(黒浜式期)に位置づけられると思われる。

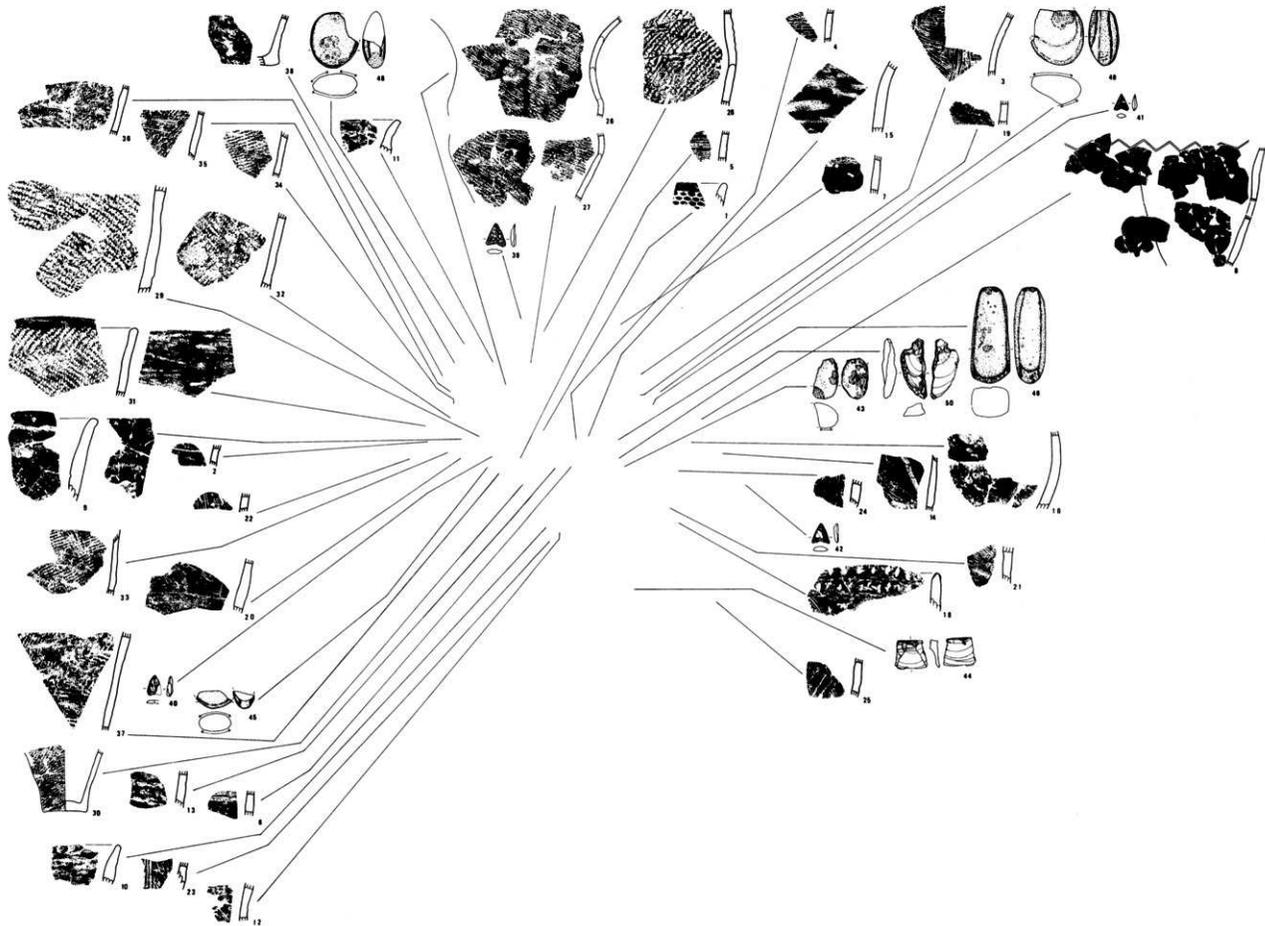
出土遺物 土器127点、石器35点、総数で162点である。また礫が167点出土している。遺物は床面に密着した状態のものはほとんどなく、多くが覆土中に含まれていた。平面分布は南西側にやや集中しており、特に土器及び礫は西壁及び南壁近くに多くみられる。土器は第Ⅰ群土器と第Ⅱ群土器が混在しているが、やや第Ⅱ群(A類・B類)土器の方がまとまりがあり、接合資料が多い。礫は約5cm四方のものが主体的であり、ホルンフェルスは約10cm四方大のものも多く見られる。総重量で31.01kgである。礫の垂直分布は第15図(A-A'、B-B')に示している。

出土土器(第16・17図、図版6-31a~31e)

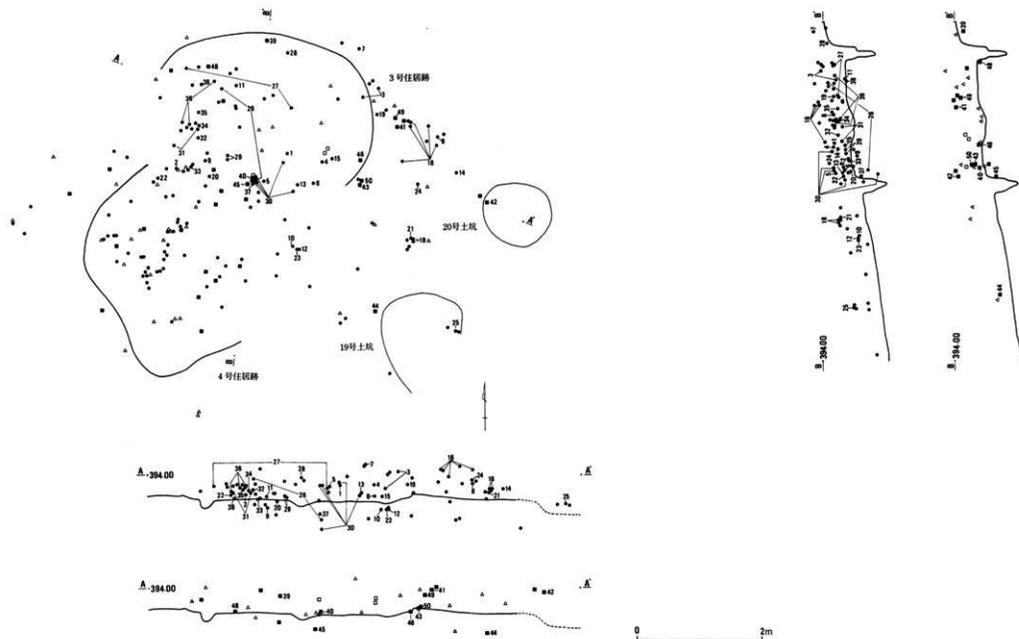
1~25は第Ⅰ群土器に比定される。1は槽口の押型文が施される口縁部破片である。口唇部及びその外面直



第12図 第2～4号住居跡・炉跡・遺物分布



第13图 第3号住居跡・遺物分布(1)

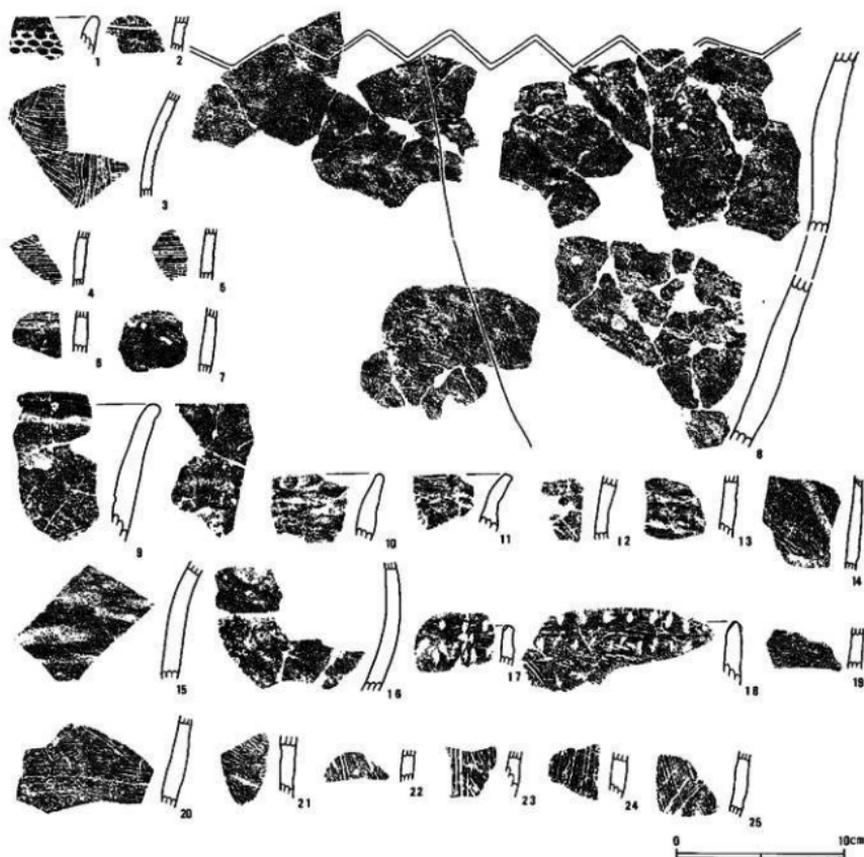


第14图 第3号住居跡・遺物分布(2)



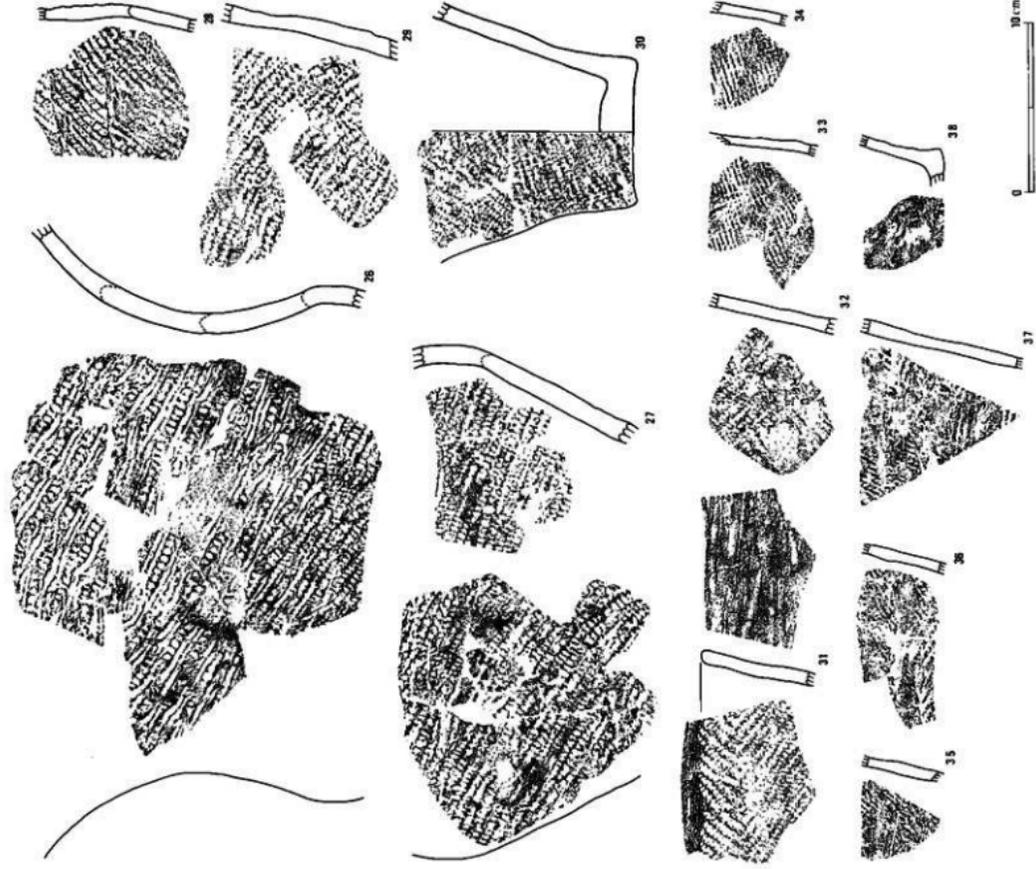
第15図 第3・4号住居跡・遺物分布(概)

下は無文となる。胎土には雲母・石英が混入する。C類。2は横走る沈線下に、貝殻腹縁文が横位に施文される胴部破片。胎土には微量の繊維が混入される。D類1種。3～7はいずれも3本1単位の複数沈線(条線とする)で文様を表出する胴部破片で、胎土に石英を混入する点で共通する。おそらく、同一個体であろう。3は3条の条線が垂下し、文様帯を縦位に区画する。縦位区画の間は横・斜位の条線が施文され、肋骨状のモチーフとなる。4・5は横・斜位の条線が施文される。6・7は横位2条線が施され、条線下が無文となることから、文様帯の下端を区画する部位の破片であろう。20も、横走る条線で文様帯の下端を区画する部位



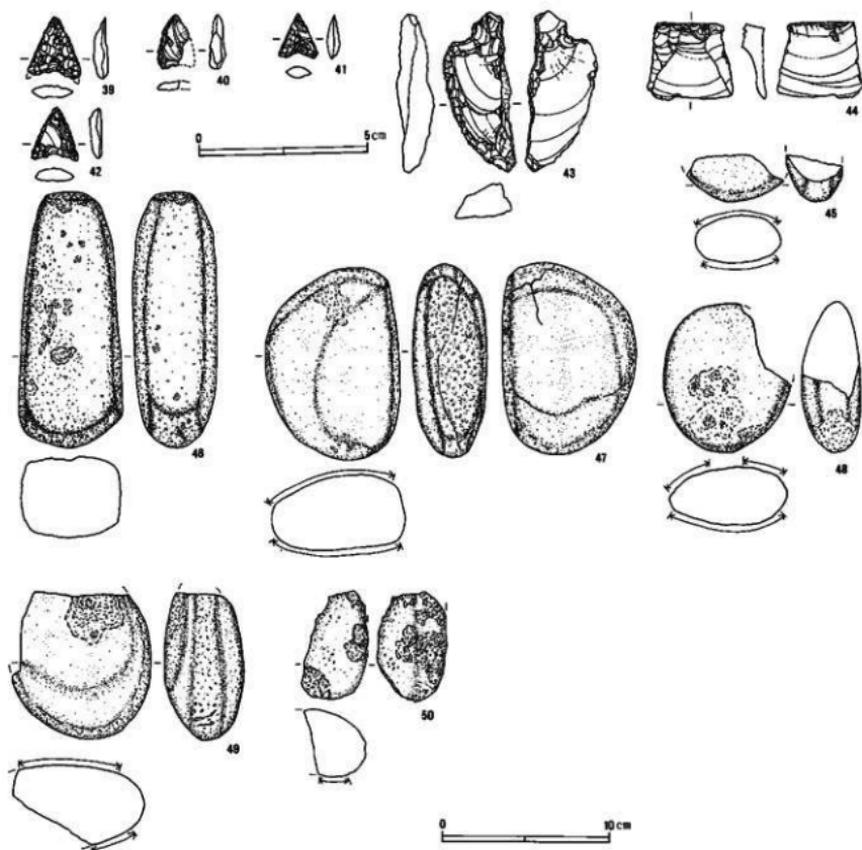
第16図 第3号住居跡出土遺物(1)

破片であろう。区画上には斜行する条線が観察できる。D類4種。8は厚手の胴部破片で、胎土には石英などの大粒の砂粒と微量の繊維が混入される。文様は破片上部に細く刻みの深い沈線で、鋸歯状のモチーフが描かれるのみで下半は無文となる。D類2種。9～16は無文のものである。9～12はG類2種。13～16はG類1種。17・18は同一個体と思われ、丸みを帯びる口唇部外面には不規則な刺突を施す。刺突下には条痕文が確認できる。口唇部内面には、縦位の刻みが巡る。E類。19・21～25は条痕文が施されるものである。19・21はH類1種。22～25はH類2種。23～25の胎土には繊維が、19・22には雲母が混入する。



第17図 第3号住居跡出土遺物(2)

26~38は第II群土器で、26~30はA類1種に比定される。26はほぼ全面に合燃りの縄文 $R < \frac{L}{R}$ が、胴部下半には単節縄文 $R L$ が施文される胴部破片。27・29は単節縄文 $R L$ が施文される胴部破片。28は無節縄文 L が帯状に施文される胴部破片。30は底部の破片で、単節縄文 $L R$ が施される。31~38はB類に比定される。31は口縁部の破片で、 $L R \cdot R L$ の単節縄文が施文され、羽状縄文を表出する。32は単節縄文 $R L$ が、33は単節縄文 $L R$ が施文される胴部破片。34・35・37は無節縄文 L が施文される胴部破片。36は無節縄文 $L \cdot R$ が施文され羽状縄文を表出する。38は無文の底部破片で、指頭による調整痕が顕著なもの。



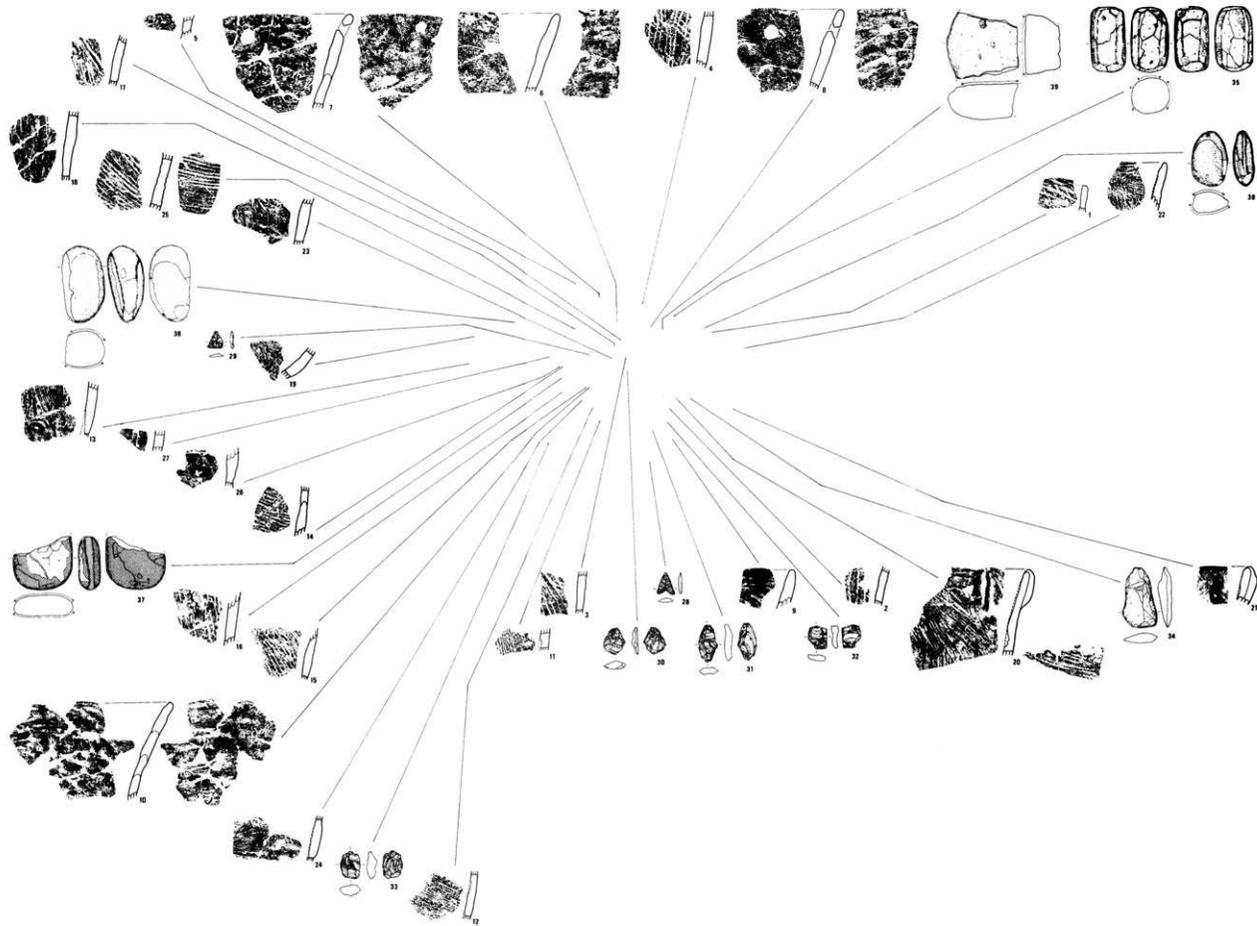
第18図 第3号住居跡出土遺物(3)

この他の出土石器は、第I群A類3種が3点、D類2種が6点、D類4種が2点、E類が1点、G類1種が24点、G類2種が2点、G類3種が2点、H類1種が3点、H類2種が2点、H類3種が1点、I類が2点、第II群A類1種が3点、B類が13点、種別不明が6点である。

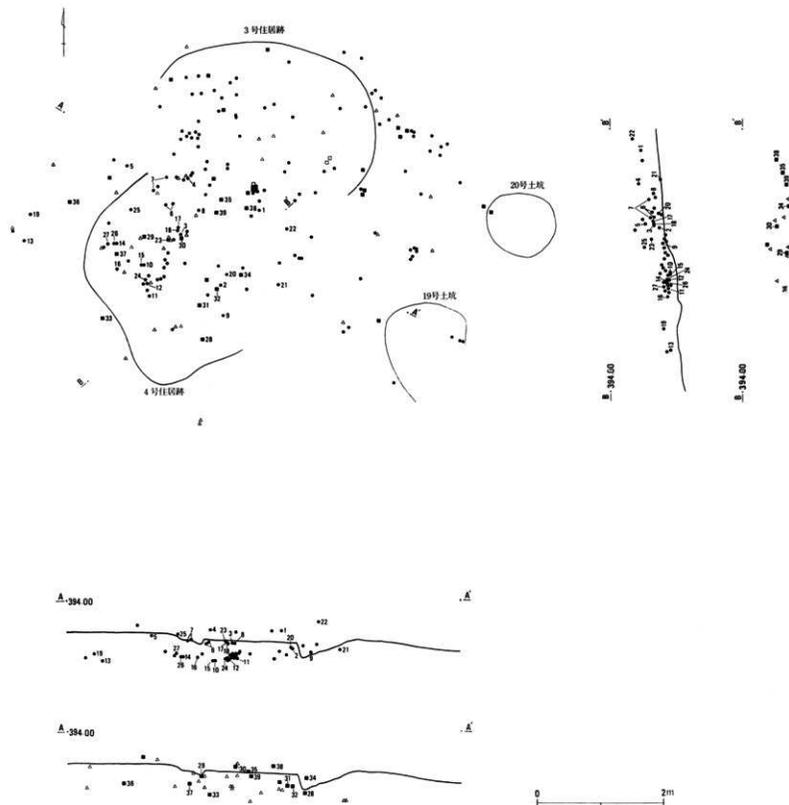
出土石器(第18図、図版10-55・56・58・60)

石器は35点出土し、他の住居跡と比べ非常に多数出土している。その内訳は石鏃4点(11.4%)、石匙1点(2.9%)、使用痕のある剥片1点(2.9%)、加工痕のある剥片4点(11.4%)、石核2点(5.7%)、打製石斧1点(2.9%)、磨石3点(8.6%)、凹石3点(8.6%)、フリイク7点(20%)、チップ7点(20%)、水晶の剥片2点(5.7%)である。

39-42は黒曜石製の無茎凹基の石鏃である。39は先端部と脚部、40は脚部、42は先端部がそれぞれ欠損しており、41は完形である。43はチャート製の縦型の石匙である。44はチャート製の石核である。頭部に平坦な打面をもつもので、礫面を打面としており、特に調整は認められない。45-47は磨石である。45は欠損部が多く、全体の形状は不明であるが、表裏両面に磨面が認められる。46は靴に類似した形状をしており、全体的に磨痕



第19图 第4号住居跡・遺物分布



第20图 第4号住居跡・遺物分布

が残るものの、主たる使用部は爪先部分に認められる。また、表面に凹部を、踵部分に敲打痕を残している。47は表裏両面に磨面があり、上部を中心に被熱によると思われる亀裂が見られる。石材は45・47が砂岩、46が玄武岩である。48～50は凹石である。いずれも表面に凹みが認められ、欠損品である。また48・49は表裏両面に、50は裏面に磨面が認められる。50は被熱によると思われる剥離が側縁を中心に認められる。石材はいずれも砂岩である。

この他図示されていないが使用痕のある剥片1点、加工痕のある剥片4点、石核1点、打製石斧1点が検出された。使用痕のある剥片は側縁に刃こぼれ状の小剥離痕が認められ、使用部の形状は外湾するものである。石材は黒曜石である。加工痕のある剥片は器体の一侧片にブランティング状の調整をもつものが3点、側縁に大きな剥離痕をもつもの1点があり、いずれも欠損部が多く器種は不明である。石材はいずれも黒曜石である。石核は頭部に平坦な打面をもつもので、自然面を打面としている。石材は黒曜石である。打製石斧は刃部の一部が残存しており、形態は不明である。石材は粘板岩である。

4号住居跡(第12・15・19・20図)

位置 D-4・5グリットに位置し、北東側で3号住居跡と重複している。新旧関係は出土遺物より3号住居跡に切られていると思われる。また、西側には5号住居跡及び1号集石遺構が近接している。

形状・規模 平面形態は北東壁側および床面の遺存状況が非常に悪いため、明確ではないが、不整形を呈すると思われる。住居規模は長軸3.1m、推定短軸2.5mである。主軸方位はN-28°-Wである。

覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面は比較的平坦であるが北東壁側が削平されている。壁は各壁とも削平されており、遺存状況が非常に悪い。

炉 住居跡の南西壁際に位置する地床炉である。平面形態は不整形を呈し、規模は45cm×45cmを測り、断面は約5cm程掘りくぼめた皿状を呈している。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは1ヶ所検出されただけである。3号住居跡との間にP2・3が存在するが、本住居跡あるいは3号住居跡に伴う施設かは不明である。

時期 住居跡の時期は縄文時代早期中葉に位置づけられると思われる。

出土遺物 土器61点、石器34点、総数95点である。また礫が130点出土している。遺物は比較的床面に近い覆土からまとまって出土している。平面分布は石器類は床面遺存部の全体に点在しているが、土器は住居跡中央よりやや北西壁側に集中している。特に第I群H類1種の土器が主体的にみられる。礫は3箇所に分散してみられ、約5～10cm四方のものが主体的であり、ホルンフェルスは20cm四方大のものも多くみられる。総重量48.137kgである。礫の垂直分布は第15図(C-C'、D-D')に示している。

出土土器(第21図、図版6-32)

1～27は第I群土器に比定される。1～4は原体Rの燃糸文が施文されるもので、A類1種に相当する。1は口唇部にも施文が認められるもので、口縁上部は斜位方向に重ねて施文され、斜格子状となる。下端は燃糸文が磨り消されている。2は縦位に施文されるもの。3・4は縦・斜位に施文した後、斜位に条の短い燃糸文が部分的に重ねて施文され、その箇所は1と同様に斜格子状となる。5はA類2種。原体Rの燃糸文が横位に施文される。13はA類3種と思われる。破片上部に縦位に走る条が確認できるが、原体は不明。7～10は無文土器で、いずれもG類2種である。このうち、7・8には口縁部に焼成後の穿孔が認められる。11・12・14～19・23～25は条痕文が施文されるものでH類に相当する。11・12・14～19は2種、23・24は1種、25は3種となる。このうち、14・15は胎土に多量の雲母を混入する。14・18・19・23には微量の繊維が、25には多量の繊維が混入する。20～22は胎土や色調、器面に施される条痕が酷似していることから同一個体と思われ、一括して扱う。条痕は内外面に施され、胎土には微量の繊維を混入する。口縁部には垂下する短い隆帯が付される。F類2種。26は横走る沈線が施文され、沈線下は無文となる。文線帯の下端を区画するものか。D類だが、2種か3種か判然としない。27はD類3種。縦、斜位に平行沈線が施文される。

この他の出土土器は、第Ⅰ群A類1種が1点、G類1種が8点、G類2種が3点、G類3種が1点、H類1種が2点、H類2種が13点、種別不明が3点である。

出土石器 (第22図、図版10-55・58-61)

石器は34点出土し、4号住居跡と同様非常に多数出土している。その内訳は石鏃2点(5.9%)、スクレイパー1点(2.9%)、ピエス・エスキュー3点(8.8%)、加工痕のある剥片2点(5.9%)、打製石斧1点(2.9%)、磨石4点(11.8%)、石皿1点(2.9%)、フレイク12点(35.3%)、チップ4点(11.8%)、水晶の剥片4点(11.8%)である。28・29は黒曜石製の石鏃である。28は無茎凹基、29は無茎平基である。30は器体の端部に円弧状の刃部を作出する掻器(エンド・スクレイパー)であろう。石材はチャート製である。31-33はピエス・エスキューであり、器体の両端部に打撃による破砕痕がみられる。31は打面が見られず両端が鋭いもの、32・33は両端部に打面を残すものである。いずれも黒曜石である。34は撥形の打製石斧で、石材はホルンフェルスである。35-38は磨石である。35は棒状の磨石で側縁に磨面をもち、上端に敲打痕が認められる。36-38は磨面が表裏にある。36は被熱の為か全体が赤化し、欠損している。37は全体に暗茶色の付着物が認められる(第22図37斜線部)。また半分欠損し、被熱によると思われる亀裂が全体に見られる。石材は35が安山岩、36が礫岩、37・38が砂岩である。39は石皿である。欠損部が多く全体の形態は不明であるが、平坦面に滑らかな磨減痕が認められる。石材は玄武岩である。

この他図示されていないが加工痕のある剥片2点、フレイク12点、チップ4点、水晶の剥片4点が検出された。加工痕のある剥片の一つは縦長の器体の両側縁にプランティング状の調整をもつものであり、もう一つは小剥離痕が認められる小破片であり、何らかの器種の欠損部と思われる。いずれも黒曜石である。フレイク、チップはすべて黒曜石である。

5号住居跡 (第23図、図版3-9a・9b)

位置 D・E-5・6グリッドに位置する。東側に4号住居跡、南側に1号竪穴状遺構が近接している。

形状・規模 平面形態は北東壁側のみが遺存している状況のため明確ではないが、不整長方形を呈すと思われる。住居規模は推定長軸5.37m、推定短軸3.45mである。主軸方位はN-47°-Wである。

覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面も遺存状況は悪いが、遺存部では平坦で堅緻である。また、住居跡中央部には焼土および炭化材が検出されている。壁は比較的緩やかに立ち上がり、壁高は遺存している北東壁側で40cm前後を測る。他の壁は削平されている。

炉 住居跡中央部に位置する地床炉である。平面形態は不整長円形を呈し、規模は95cm×60cmを測り、断面は約20cm程掘りくぼめた皿状を呈している。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは4ヶ所検出されているが、いずれも深さ20cm程度である。

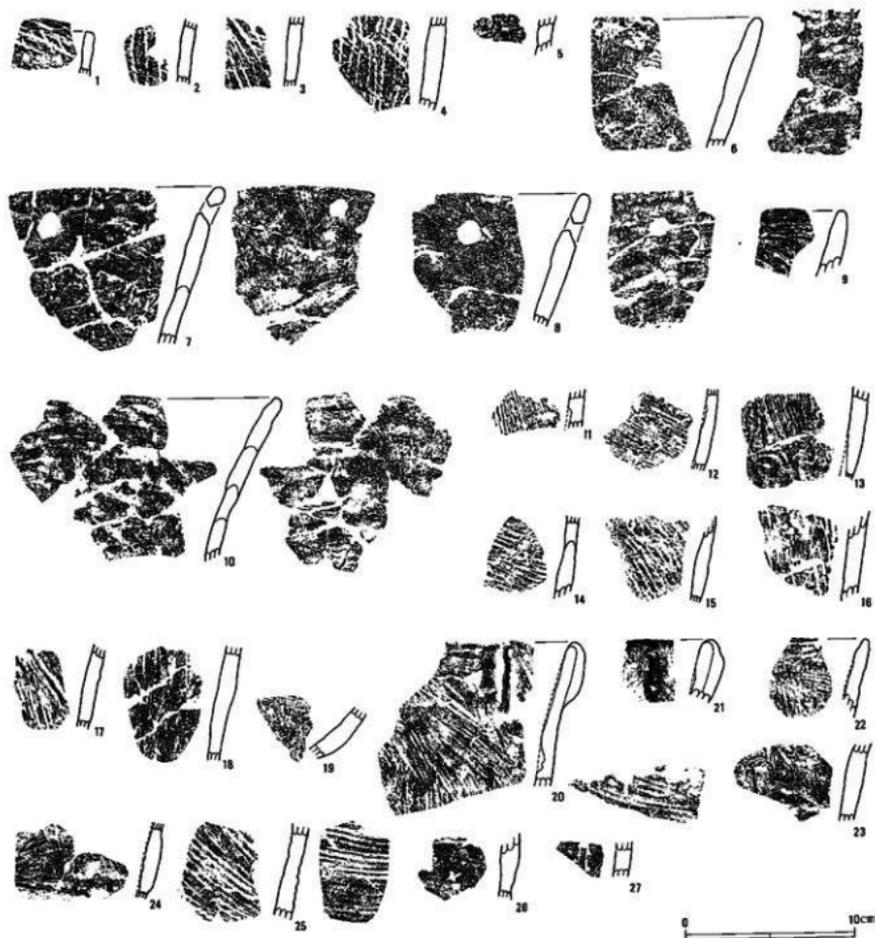
時期 住居跡の時期は縄文時代早期中葉に位置づけられる。

出土遺物 土器16点、石器27点、総数43点である。また、礫が72点出土している。覆土中より土器と石器及び礫が出土している。平面分布は北東壁側に偏る傾向があるが、これは北東壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。土器はいずれも小破片である。礫は約5-10cm四方大のものが主体的であり、ホルンフェルスは約20cm四方大のものも多くみられる。総重量16.444kgである。

出土土器 (第24図、図版6-33)

1-8は第Ⅰ群土器に比定される。1は比較的原体の大きい燃糸文が斜位、異方向に施文され、斜格子状となる。A類1種。2は比較的原体の小さい燃糸文が斜位方向に施文される。A類2種。3はB類で、横位多段に絡条体圧痕文が施文されるものであろう。胎土には雲母が多く混入する。4は無文のものでG類1種。5-8は条痕文が施され、H類となる。5はH類1種。6・7は2種。8は3種。このうち、5・7・8には胎土に微量の繊維が混入される。

9・10は第Ⅱ群B類に比定される。いずれも、単節縄文LRが施文される胴部破片。10の内面は指頭による



第21図 第4号住居跡出土遺物(1)

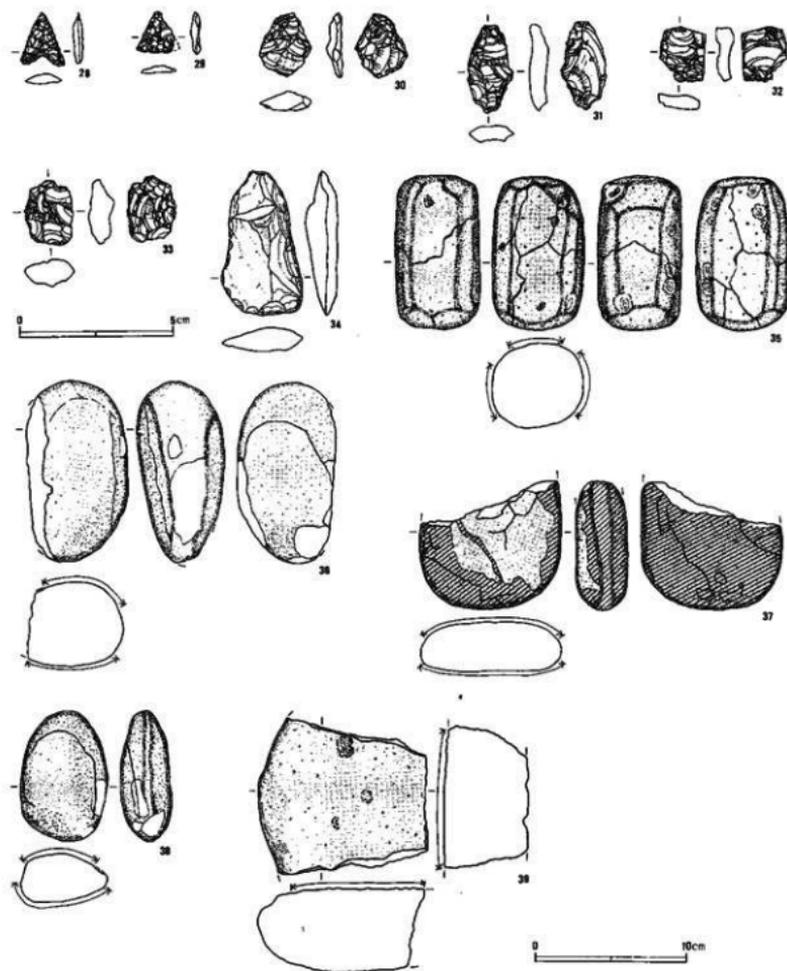
調整痕が顕著である。

この他の出土土器は、第Ⅰ群G類1種が1点、G類3種が1点、H類2種が1点、第Ⅱ群C類が1点、種別不明が2点ある。

出土石器(第24図、図版10—55・57a・57b・58)

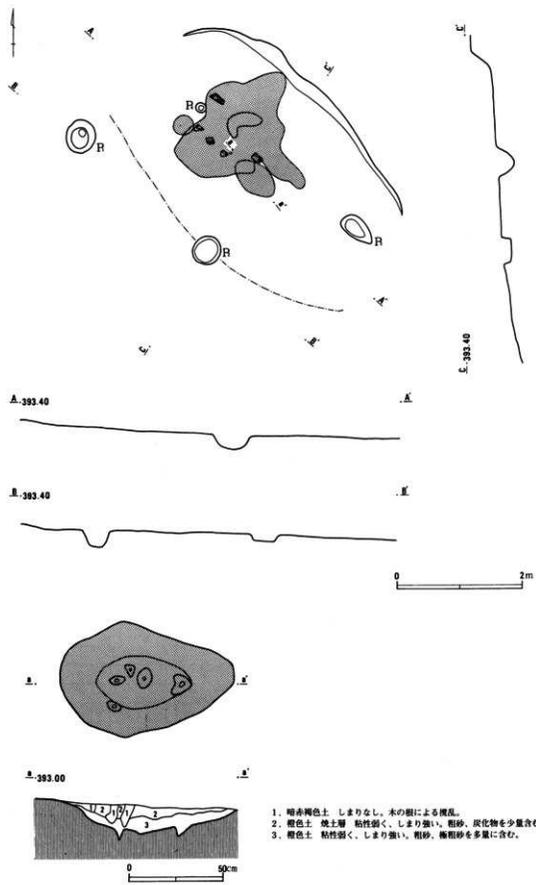
石器は27点出土し、その内訳は石鎌3点(11.1%)、スクレイパー4点(14.8%)、不定形石器1点(3.7%)、加工痕のある剥片2点(7.4%)、磨石1点(3.7%)、凹石1点(3.7%)、石皿1点(3.7%)、フレイク12点(44.5%)、チップ2点(7.4%)である。

11～13は黒曜石製の石鎌である。11は脚部が欠損しているが12・13同様、無茎凹基の形態になると思われる。

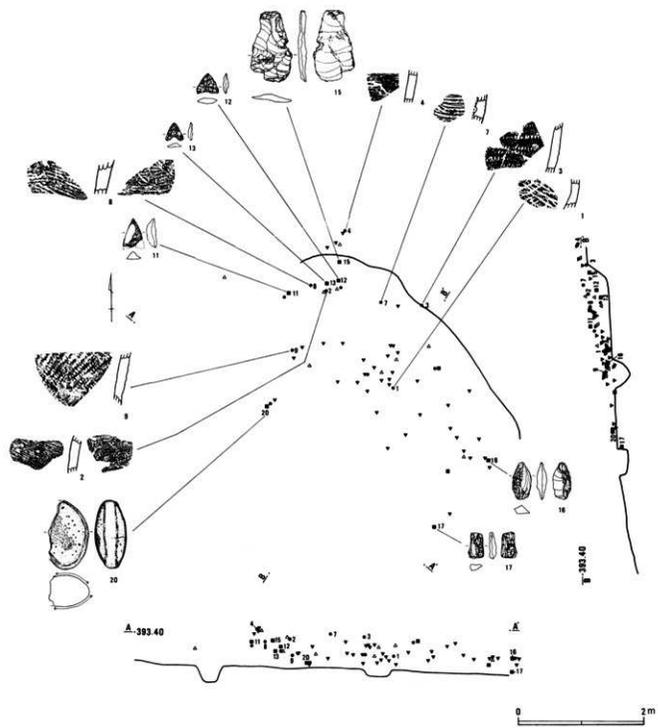


第22図 第4号住居跡出土遺物(2)

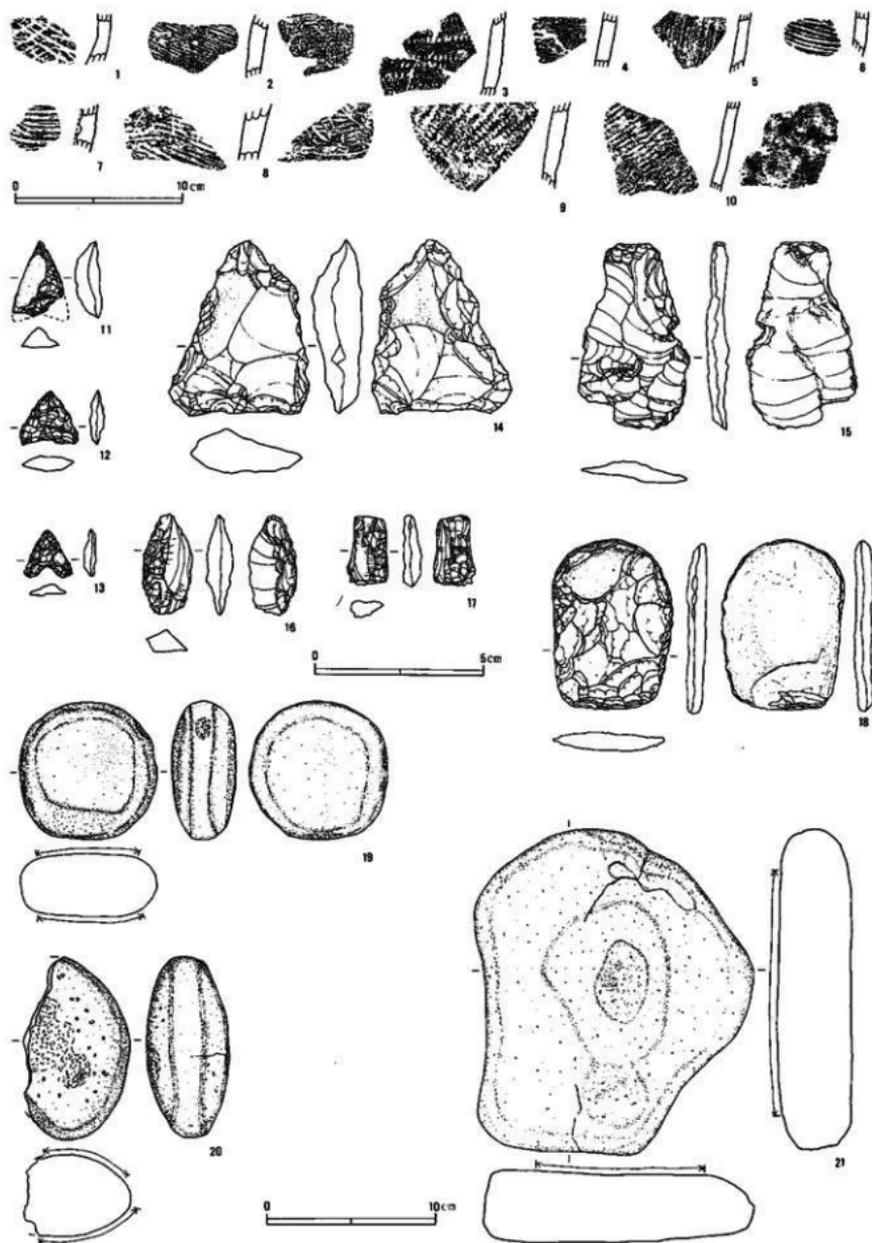
14~16・18はスクレイパーである。14は平面形態が篋状を呈している。刃部は片面から剥離が加えられている。また基部は尖頭状に作られている。15・16は剥片の一長片に刃部を作出するサイド・スクレイパーであり、前者は片面調整、後者は両面調整されている。18は偏平な円礫から打ち剥がされた剥片を素材とし、その縁辺部に両面から加工を加えて刃部としている。また刃部はかなり磨滅している。片面には礫面が残されている。石材は14が凝灰岩、15・16がチャート、18が粘板岩である。17は縦長の器体の一侧縁に剥離痕が認められる不定形石器である。石材は黒曜石である。19は磨石である。表裏両面に磨面があり、側縁に1箇所敲打痕が認められる。石材は花崗岩類である。20は凹石である。表裏両面に磨面があり、表面には凹みが1箇所認められる。左側縁部側が欠損している。煤の付着による為か黒色化している。石材は礫岩である。21は石皿である。平面



1. 暗赤褐色土 しまりなし。木の屑による腐風。
2. 褐色土 粘性弱く、しまり強い。粗砂、炭化物を少量含む。
3. 褐色土 粘性弱く、しまり強い。粗砂、燼粗砂を多量に含む。



第23図 第5号住居跡・炉跡・遺物分布



第24图 第5号住居跡出土遺物

形態は不整長方形で、板状の素材の形状をそのまま用いている。表面の平坦面に滑らかな磨滅痕が認められ、中央部分が幾分窪んでいる。石材は花崗岩類である。

この他図示されていないが加工痕のある剥片2点、フレイク12点、チップ2点がある。加工痕のある剥片の一つは一端にノッチ状の調整をもつもので、石織の未製品の可能性がある。もう一つは器体の片面に階段状の剥離痕が見られるが、欠損部があるため器種は不明である。いずれも黒曜石である。フレイク、チップはすべて黒曜石である。

6号住居跡（第25図、図版3-10a・10b）

位置 C-5・6グリットに位置する。北側で7号住居跡を切って作られている。また、東側に10号住居跡、南側に11号住居跡が近接している。

形状・規模 平面形態は斜面の下側が削平されており、明確ではないが、不整方形を呈すと思われる。住居規模は長軸4.2m、推定短軸3.53mである。主軸方位はN-52°-Wである。

覆土 覆土は2層に分けられる。

床面・壁 床面は斜面の下側が削平されており遺存状況は悪いが、遺存部では平坦で堅緻である。壁は比較的急な角度で立ち上がり、壁高は遺存状況が良好な北東壁で40cm前後を測る。

炉 住居跡中央部に位置する地床炉である。平面形態は不整長円形を呈し、規模は75cm×30cmを測る。

その他の施設 遺存部においては周溝が検出されている。周溝の幅は約30~40cmで、深さは総じて浅く、床面から2~5cm程度である。ピットは11ヶ所検出され、壁柱穴と思われるものがいくつか認められる。

時期 住居跡の時期は縄文時代前期初頭（黒浜式期）に位置づけられると思われる。

出土遺物 土器4点、石器3点、総数7点である。覆土中より土器と石器及び礫が出土している。平面分布は北東壁側に偏る傾向があるが、これは北東壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。土器はいずれも小破片である。礫は20個出土し、約5~10cm四方の大きさのものが主体的で、総重量2.057kgである。

出土土器（第26図、図版7-34）

1・2は第II群A類に比定される胴部破片で、1はLR・RLの単節縄文を交互に施文し、羽状縄文を表出する。2はLRの単節縄文を施文する。

この他の出土土器は、第I群I類と思われる破片が2点ある。

出土石器（第26図、図版10-56）

石器は3点出土し、石匙2点（66.7%）、石核1点（33.3%）である。3・4はチャート製の横型の石匙であり、同一個体と思われる。この他図示されていないが石核1点が出土している。頭部に平坦な打面をもつので、自然面を打面としている。石材は黒曜石である。

7号住居跡（第25図、図版4-11）

位置 C-6・7グリットに位置する。南側で6号住居跡に切られている。また、西側に10号住居跡が近接している。

形状・規模 平面形態は斜面の下側が削平され、また南側が6号住居跡に切られているため明確ではないが、不整方形を呈すと思われる。住居規模は推定長軸2.7m、短軸2.47mである。主軸方位はN-30°-Eである。

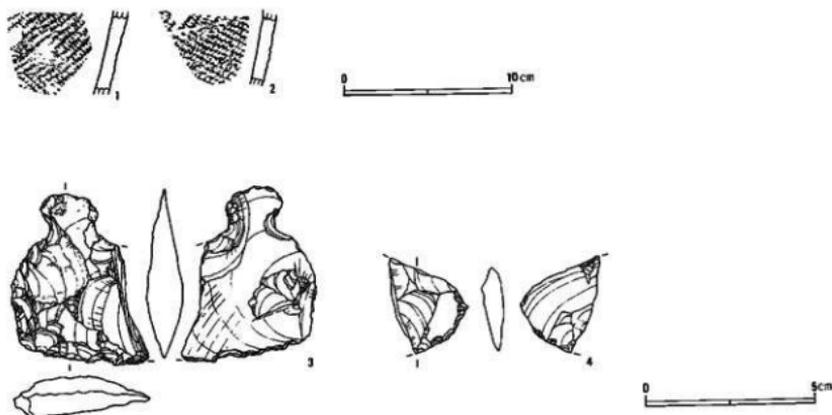
覆土 覆土は3層に分けられる。

床面・壁 床面は遺存部では平坦で堅緻である。壁は比較的緩やかに立ち上がり、壁高は遺存状況が良好な北壁で50cm前後を測る。

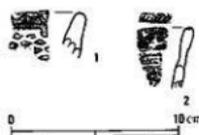
炉 住居跡中央部やや西側に6号住居跡に切られる形で焼土が検出しており、地床炉と思われる。平面形態は遺存部から推定して円形を呈すと思われるが、規模は不明である。

その他の施設 ピット、周溝等は検出されていない。

時期 住居跡の時期は縄文時代早期中葉に位置づけられると思われる。



第26図 第6号住居跡出土遺物



第27図 第7号住居跡出土遺物

出土遺物 土器4点、礫12点が覆土中より出土している。平面分布は北壁側に偏る傾向があるが、これは北壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。土器はいずれも小破片である。礫は約5cm四方の大きさのものが主体的であり、ホルンフェルスは10cm四方の大きさのものも多くみられる。総重量3.493kgである。

出土土器（第27図、図版7-34）

1・2は第I群土器である。1は楕円の押型文が施される口縁部破片である。口唇部及びその外面直下は無文となる。胎土には雲母・石英が混入する。C類。2は角頭状を呈す口唇部に刻みが施され、その外面直下には無文帯が巡るようである。無文帯下には、幅広の沈線が横走する。沈線の施文は破片のため判然としないが、篋状工具で幅広の沈線を2〜3条ほど平行して施文している。沈線は一部押し引きしながら施文された可能性がある。D類5種。その他の出土土器は、第I群G類1種の細片が2点ある。

8号住居跡（第28図、図版4-12a・12b）

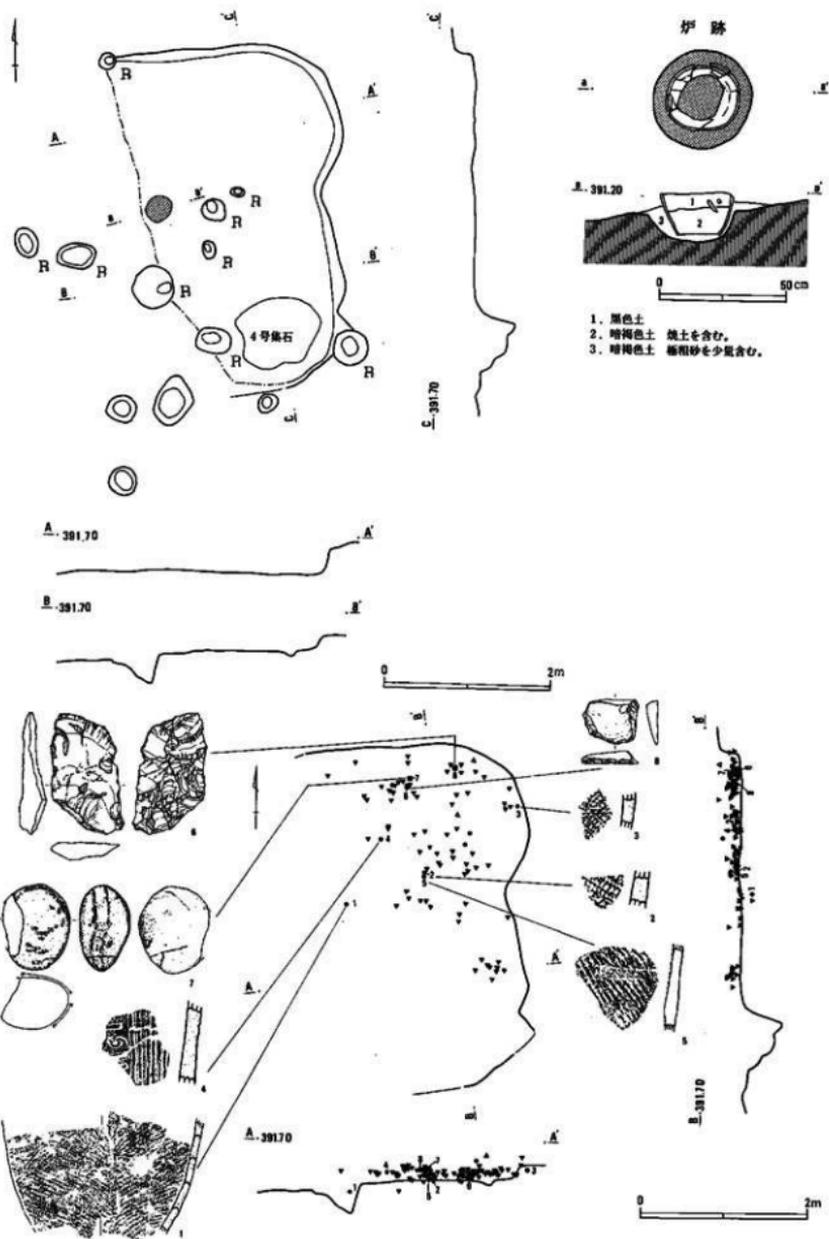
位置 F・G-3・4グリット、調査区内の最低地点に位置する。南側で4号集石遺構と重複している。新旧関係は集石の遺存状況より8号住居跡が4号集石遺構に切られていると思われる。

形状・規模 平面形態は西壁および南壁側が削平され明確ではないが、不整形を呈すると思われる。住居規模は推定長軸3.8m、短軸3.88mである。主軸方位はN-8°-Wである。

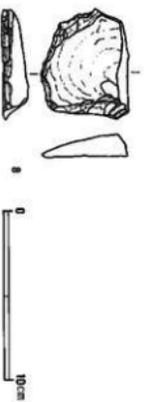
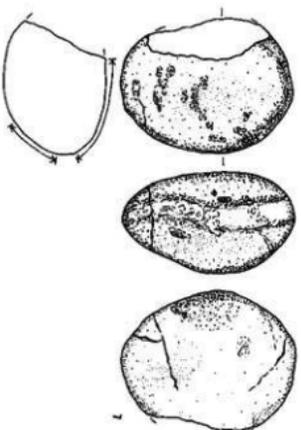
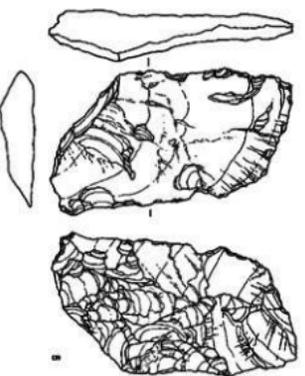
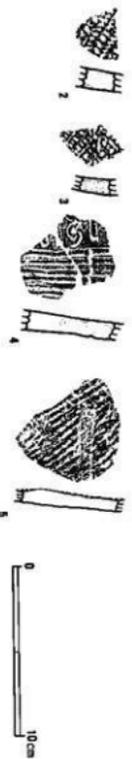
覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面は遺存部では平坦で堅緻である。壁は比較的急な角度で立ち上がり、壁高は遺存部では30cm前後を測る。

炉 住居跡中央部やや西側に位置する埋壁炉で、第II群A類1種の土器が使われている。焼土の範囲は円形を



第28図 第8号住居跡・炉跡・遺物分布



第28图 第8号住居跡出土遺物

呈し、規模は径40cmを測る。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは9ヶ所検出されたが、大きさや配列等に規則性は認められない。

時期 住居跡の時期は縄文時代前期初頭（黒浜式期）に位置づけられる。

出土遺物 土器8点、石器6点、総数14点である。また、礫が69点見られる。これらの遺物は覆土中より出土している。平面分布は遺存する北壁と東壁側に偏る傾向があるが、これは北壁と東壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。礫は約5～10cm四方の大きさのものが主体的であり、ホルンフェルスは10cm四方の大きさのものも多くみられる。総重量22.083kgである。

出土土器（第29図、図版7-34・35）

1～5は第Ⅱ群土器である。1～3はA類1種に比定される胴部破片。1は炉に埋設された土器で、口縁部と底部を欠く。全周する胴部は横位にほぼ4分割された範囲に、合燃りの縄文R \lt $\frac{L}{R}$ とLRの単節縄文を交互に施す。2はRLの単節縄文を施す。3はLR・RLの単節縄文を交互に施し、羽状縄文となる。RLの単節縄文には無節縄文を付加している可能性がある。4はA類2種に比定される胴部破片。半截竹管状工を用いて、縦・横位の平行沈線やコンパス文を表出する。5はB類の胴部破片。Rの無節縄文が施される。

この他の出土土器は、第Ⅱ群A類1種の細片が2点、第Ⅲ群が1点ある。

出土石器（第29図、図版10-57a・57b）

石器は6点出土し、その内訳はスクレイパー2点（33.3%）、磨石1点（16.7%）、フレイク3点（50%）である。6・8はスクレイパーである。6は縦長剥片の一片に刃部を作出するサイド・スクレイパーであり、僅かながらであるが両面調整されている。石材はチャートである。8は偏平な礫から打ち剥がされた剥片を素材として、その縁辺部に加工を加え、刃部を作出している。表面に礫面を残している。石材はホルンフェルスである。7は磨石である。表面及び側面に磨面が見られ、左側は欠損している。石材は砂岩である。この他図示していないがフレイク3点があり、いずれも黒曜石である。

9号住居跡（第30・31図、図版4-13）

位置 E・F-2・3グリットに位置する。北側に4号土坑が近接している。

形状・規模 平面形態は、不整形を呈している。住居規模は長軸4.35m、短軸3.88mである。主軸方位はN-73°-Eである。

覆土 覆土は4層に分けられる。

床面・壁 床面はやや南側に傾斜しているが、堅緻である。壁は緩やかに立ち上がり、壁高は比較的遺存状況が良好な北壁側で25cm前後を測る。

炉 検出されていない。

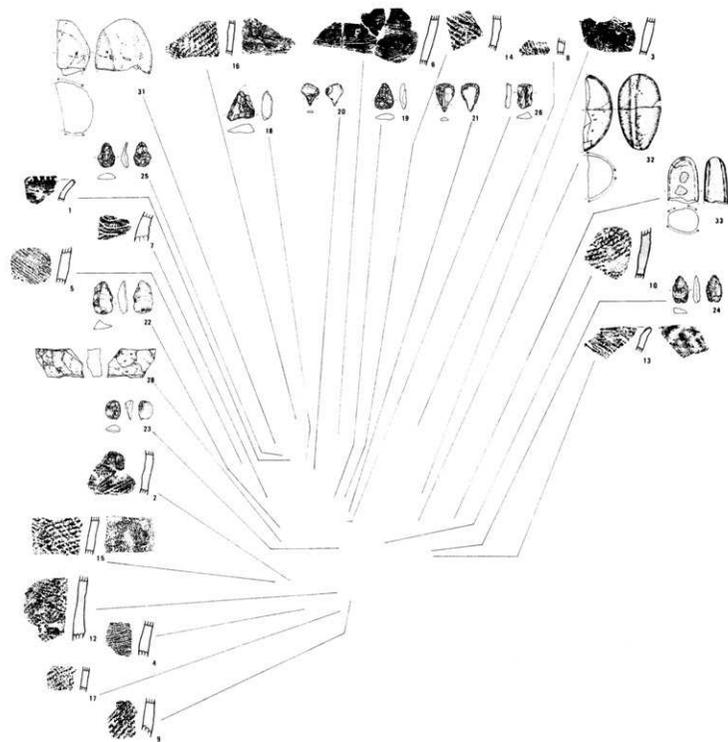
その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは7ヶ所検出され、いずれも10～20cm程度の深さであるが、配列等に規則性は認められない。北壁には幅2.5m、奥行き1mのテラス状遺構が付設している。また、南壁側には、貯蔵穴と思われる土坑が付設しており、平面形態は不整形長円形を呈し、規模は1.5m×1mを測る。

時期 住居跡の時期は第Ⅰ群土器及び第Ⅱ群土器が混在して出土しているため、縄文時代早期か前期初頭（黒浜式期）のどちらに帰属するか不明である。

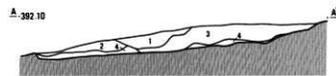
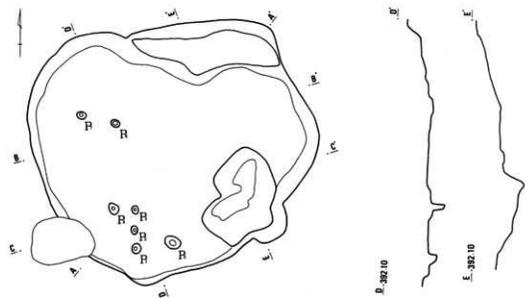
出土遺物 土器32点、石器53点、総数85点である。また、礫が229点ある。土器及び石器はいずれも浅い覆土からの出土で、遺構の全面に散漫な分布を示している。土器は第Ⅰ群土器と第Ⅱ群土器が混在して出土している。礫は住居跡中央やや東寄りからまとまって出土しており、他の集石遺構と同様な性格をもつ可能性がある。礫の大きさは約10cm四方が主体的であり、ホルンフェルスは20cm四方のものも多くみられる。総重量171.874kgである。

出土土器（第32図、図版7-36）

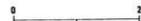
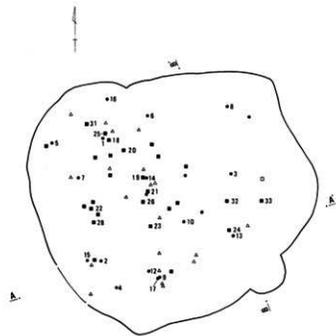
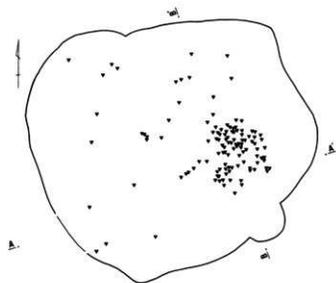
1～8は第Ⅰ群土器に比定される。1は外削ぎ状を呈す口唇部に刻みが施されるもので、E類。2は原体R



第30图 第9号住居跡・遺物分布(1)



1. 黒色土
2. に近い黄褐色土 赤色スコリアを含む。
3. 灰黄褐色土 赤色スコリアを含む。
4. 黄褐色土 赤色スコリアを含む。



第31図 第9号住居跡・遺物分布(?)

の撚糸文が横・斜位に施文されるもので、A類2種に相当する。一部異方向に重ねて施文される。3は半截竹管状工具を用いた平行沈線と貝殻腹線文で、縦位鋸歯状のモチーフを表出するものと思われ、D類1種に比定されよう。7は2条1対の平行沈線で、曲線的なモチーフを表出するものでD類3種に比定される。4～6・8は条痕文が施されるもので、いずれもH類2種に比定される。6は施文が部分的となり、無文となる箇所が認められる。1・3～7は胎土に金雲母を、4は微量の繊維を混入する。

9～17は第Ⅱ群土器である。9～12はA類1種の胴部破片。9～12はLの無節縄文が、12はR Lの単節縄文が施文される。13～17はB類である。13は口唇部内面に指頭圧痕が顕著に認められる口縁部破片。外面には反撚りR Rの縄が施文される。14はLの無節縄文が施文される胴部破片。15は原体が判然としない。LとRの無節縄文を交互に施文したもののか。16・17はL R単節縄文を施文する胴部破片。16は0段多条か。

この他の出土土器は、第Ⅰ群G類1種が11点、H類1種が2点、I類が1点、第Ⅱ群A類1種が1点ある。
出土石器（第32図、図版10-55・57 a・58・60）

石器は53点出土し、他の住居跡に比べ非常に多数出土している。その内訳は石鏃2点（3.8%）、石錐2点（3.8%）、スクレイパー2点（3.8%）、不定形石器2点（3.8%）、使用痕のある剥片4点（7.5%）、加工痕のある剥片7点（13.2%）、石核8点（15.1%）、磨石4点（7.5%）、凹石1点（1.9%）、フリク19点（35.8%）、チップ1点（1.9%）、水晶の剥片1点（1.9%）である。

18は無茎凹基、19は無茎平基の黒曜石製の石鏃である。18は先端部及び脚部、19は先端部が欠損している。20・21は黒曜石製の石錐である。形態は三角形を呈し、剥片の一端に錐部を作出したものである。いずれも先端部が欠損している。22・23は黒曜石製のスクレイパーである。22は円形の器体のほぼ全周に刃部をもつ円形搔器（ラウンド・スクレイパー）であり、一部両面調整されている。23は縦長剥片の一長片に刃部を作出するサイド・スクレイパーであり、片面調整されている。24・25は黒曜石製の不定形石器である。24は一側面に、25はほぼ全周にブランティング状の調整をもつものである。24は石鏃の未製品の可能性もある。26・27は黒曜石製の使用痕のある剥片である。26は縦長剥片の両側縁に、27は剥片の一侧縁にそれぞれ内湾する刃こぼれ状の小剥離痕が認められる。28は黒曜石製の石核である。頭部に平坦な打面をもつもので、頭部調整が行われている。29～32は磨石である。いずれも表裏面に磨面が認められる。29は上部側縁に挟りが見られる。また亀裂が認められる。30は裏面が黒色化している。30～32は欠損している。石材は29・31・32は砂岩、30安山岩である。33は凹石である。形態は棒状を呈し、下半部は欠損している。表面に2箇所の凹みと上端部に敲打痕が認められる。また表裏両面に磨面も見られる。石材は閃緑岩である。この他図示されていないが使用痕のある剥片4点、加工痕のある剥片7点、石核7点、フリク19点、チップ1点、水晶の剥片1点がある。使用痕のある剥片は側縁に刃こぼれ状の小剥離痕が認められるもので、使用部の形状には直線的なもの（2点）と内湾するもの（2点）がある。すべて黒曜石である。加工痕のある剥片は器体の一側面にブランティング状の調整をもつもの（3点）、器体の一端にノッチ状の調整をもつもの（2点）、器体の一端に小剥離痕が認められるもの（1点）、器体の稜状部に階段状の剥離痕が認められるもの（1点）があるが、いずれも欠損しており、全体の形態は不明である。すべて黒曜石である。石核は2箇所以上の加撃痕が認められ、いずれも頭部に平坦な打面をもつもので、頭部調整が行われたものと礫面を打面として、調整を行わないものがある。剥片剥離は平坦な打面とこれと90°転換させた部位から行われているものがほとんどである。石材はすべて黒曜石である。フリク、チップもすべて黒曜石である。

10号住居跡（第33図、図版4-14 a・14 b）

位置 C・D-6・7グリッドに位置する。住居跡中央部やや南側で7・8号土坑と重複している。新旧関係は、出土遺物及び覆土の堆積状況より10号住居跡が7・8号土坑を切っていると思われる。また、東側に6・7号住居跡、南側に11号住居跡が近接している。

形状・規模 平面形態は、北東壁のみが残存している状況であり明確ではないが不整形を呈すると思われる。住居規模は、推定長軸3.9m、推定短軸3.9mである。主軸方位はN-42°-Wである。

覆土 覆土は3層に分けられる。

床面・壁 床面は南側に傾斜しているが、遺存部では堅緻である。壁は遺存している北東壁では緩やかに立ち上がり、壁高は20～40cmを測る。

炉 住居跡中央やや南西側に位置する埋燬炉で、第Ⅲ群B類の古相の土器が使われている。焼土の範囲は不整形長円形を呈し、規模は85cm×55cmを測る。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは8ヶ所検出され、このうちP2・P3・P6・P7は配置等から主柱穴になると思われる。いずれも深さは床面から60cm前後を測る。

時期 住居跡の時期は縄文時代中期中葉（新道式期）に位置づけられる。

出土遺物 土器16点、石器3点、総数19点である。また、礫が6点見られる。いずれも浅い覆土からの出土で、遺構の全面に散漫な分布を示している。土器は第Ⅰ群土器と第Ⅲ群土器が混在し、後者が主体的である。礫は約10cm四方の大きさのものが主体的であり、総重量707gである。

出土土器（第35図、図版7-37・38）

1～5は第Ⅰ群土器に比定される。1は楕円の押型文が施される口縁部破片で、口唇部及びその外面直下は無文となる。2は楕円の押型文が施される胴部破片である。いずれも胎土に雲母・石英が混入する。C類。3・4は条痕文が施されるもので、いずれも、H類2種に比定される。4は胎土に微量の繊維を混入する。また、外面が赤化しており、赤色顔料を用いた可能性がある。5は原体Rの無節縄文が施される。胎土には白色砂粒を多く混入する。I類。

6～11は第Ⅲ群土器に比定される。6は炉に埋設された土器で、幅広の竹管状工具による爪形文とベン先状工具の押し引きによる角押文で文様を表出するもので、B類でも古相を示すものである。9・10は角押文が手書きの波状沈線に変化しており、B類でも6よりは後出的である。11は輪痕を残す胴部破片で、D類に比定される。

その他の出土土器は、Ⅱ群A類が2点、C類が1点、Ⅲ群が1点ある。

出土石器（第35図、図版10-59）

石器は3点出土し、その内訳は打製石斧1点（33.3%）、フレイク2点（66.7%）である。12は短冊形の打製石斧であり、基部が欠損している。石材は砂岩である。この他図示されていないがフレイク2点があり、いずれも黒曜石である。

11号住居跡（第34図、図版4-15）

位置 D-5・6グリットに位置する。北側に6・10号住居跡、南側に5号住居跡が近接している。

形状・規模 平面形態は斜面の下側が削平されており、明確ではないが、不整形長円形を呈すると思われる。住居規模は推定長軸3.95m、短軸3.45mである。主軸方位はN-71°-Eである。

覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面はほとんど削平されているが遺存部では平坦で堅緻である。壁は遺存している北壁～東壁では比較的緩やかに立ち上がり、壁高は20～25cmを測る。

炉 遺存部においては検出されていないが、削平された地点に存在したと思われる。

その他の施設 周溝は検出されていない。ピットは4ヶ所検出されたが、すべて10～20cmと浅いものである。

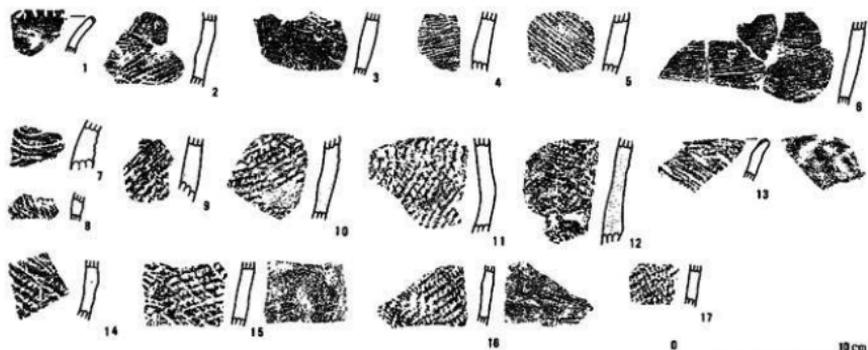
時期 住居跡の時期は縄文時代前期初頭（黒浜式期）に位置づけられると思われる。

出土遺物 土器8点、礫25点が出土している。平面分布は北側に偏る傾向があるが、これは北壁及び東壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。土器はいずれも小破片である。礫は約5cm四方の大きさのものが主体的であり、総重量2.02kgである。

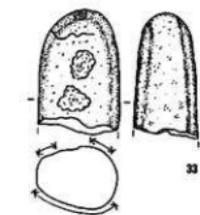
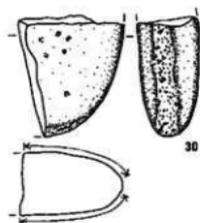
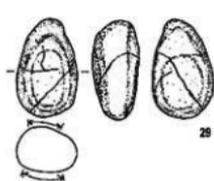
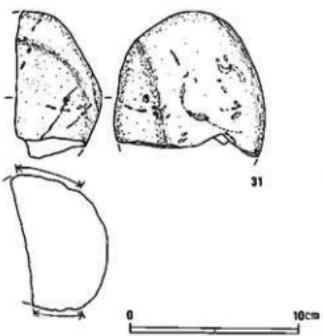
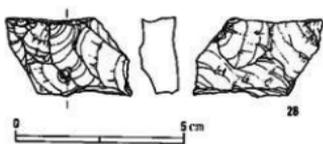
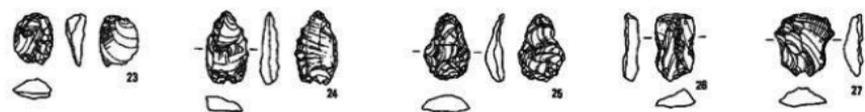
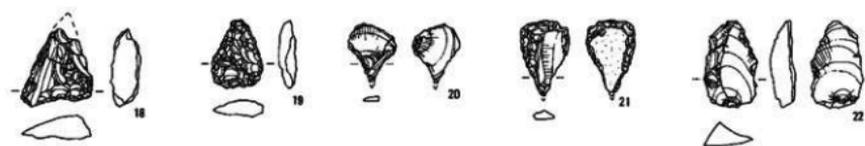
出土土器（第36図、図版7-38）

1・2は第Ⅱ群土器に比定される。いずれも胎土に繊維が混入し、Lの無節縄文が施文される。A類1種。

3～6は比較的厚手の胴部破片で、いずれも単節縄文が施文され胎土には雲母を混入する。Ⅲ群に比定され



0 10 cm



第32图 第9号住居跡出土遺物

と思われるが、種別は不明。

この他の出土土器は、第Ⅰ群G類1種が1点、Ⅲ群が2点ある。

12号住居跡 (第34図、図版4-16)

位置 D・E-6・7グリットに位置する。北側で9号土坑に切られている。

形状・規模 平面形態は斜面上側が削平され、斜面上側の北壁の掘り込みが不明瞭であり、さらに西壁側が調査区外が延びているため明確ではないが、不整形を呈すると思われる。住居規模は推定長軸4.5m、推定短軸3.48mである。主軸方位はN-8°-Eである。

覆土 覆土は削平が著しく、遺存状況が悪いため黒褐色土層のみ確認されている。

床面・壁 床面はほとんど削平されているが遺存部では平坦で堅緻である。壁は緩やかに立ち上がり、壁高は遺存している北壁で40cm前後を測る。

炉 住居跡のほぼ中央部に炉跡と思われる焼土が確認されたが、大部分が調査区外へ延びている詳細は不明である。

その他の施設 ビット、周溝等は検出されていない。住居跡内の北東コーナー部には、貯蔵穴と思われる土坑が付設しており、平面形態は不整形長方形を呈し、規模は1m×60cmを測る。

時期 住居跡の時期は縄文時代早期中葉に位置づけられる。

出土遺物 土器11点、石器2点、総数13点である。また、礫15点が見られる。これらの中には住居跡北側周辺の出土遺物も含まれているが、これは北壁の掘り込みが不明瞭で、本住居跡に伴う可能性があるため、ここで取り上げている。平面分布は北側に偏る傾向があるが、これは北壁及び東壁側の覆土の遺存状況が良好であったためであろう。土器はいずれも小破片である。礫は約10cm～15cm四方の大きさのものが主体的であり、総重量12.901kgである。

出土土器 (第37図、図版7-38)

1～8は第Ⅰ群土器に比定される。1は燃糸文が縦位に施文された後、器面調整が行われ、条痕状となるもの。A類3種。2は斜行する沈線間に貝殻腹縁文が施文されるもの。破片下部には横走る沈線が確認でき、文様帯下端を区画するものか。胎土には微量の繊維を混入する。D類1種。3は外削ぎ状を呈す口唇部に刻みが施され、口唇部直下には1列の刺突列が巡る。刺突列下には3本1単位の条線が垂下する。胎土には金雲母と微量の繊維を混入する。D類4種。4・5は無文のもので、4はG類3種。5はG類1種。6～8は条痕文の施されるもので、6がH類1種。7・8はH類2種。この他の出土土器は、第Ⅰ群G類1種が1点、種別不明が1点ある。

出土石器 (第37図)

石器は2点出土し、その内訳は磨石1点(50%)、フリイク1点(50%)である。10は磨石である。表裏両面に磨面があり、欠損している。石材は砂岩である。この他図示されていないが黒曜石のフリイクが1点ある。

(2) 竪穴状遺構と出土遺物

竪穴状遺構は1基検出されている。

1号竪穴状遺構 (第38図)

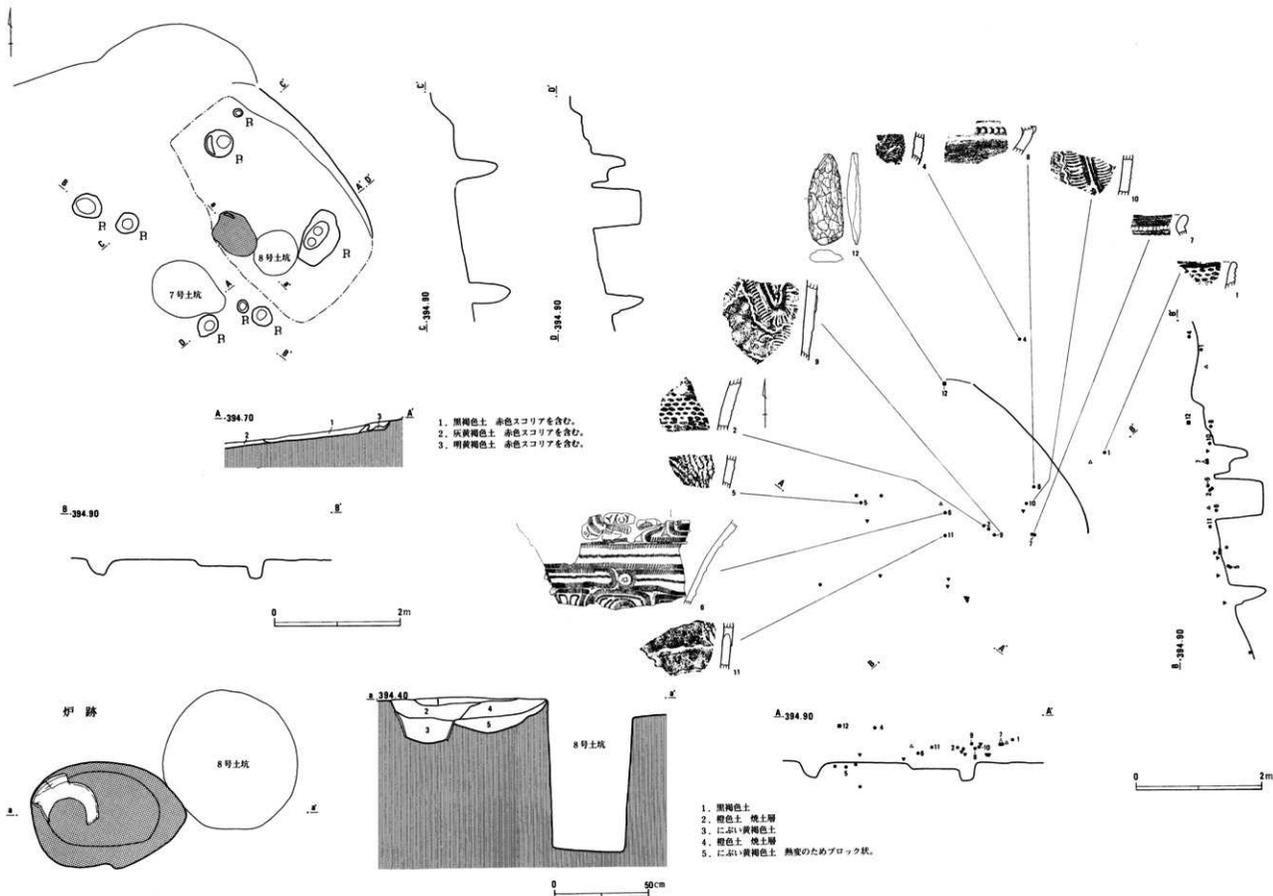
位置 E-4グリットに位置する。北側に5号住居跡、南西側に17・18号土坑が近接している。

形状・規模 平面形態は不整形長方形であり、規模は長軸3.96m、短軸2.04mである。主軸方位はN-57°-Wである。

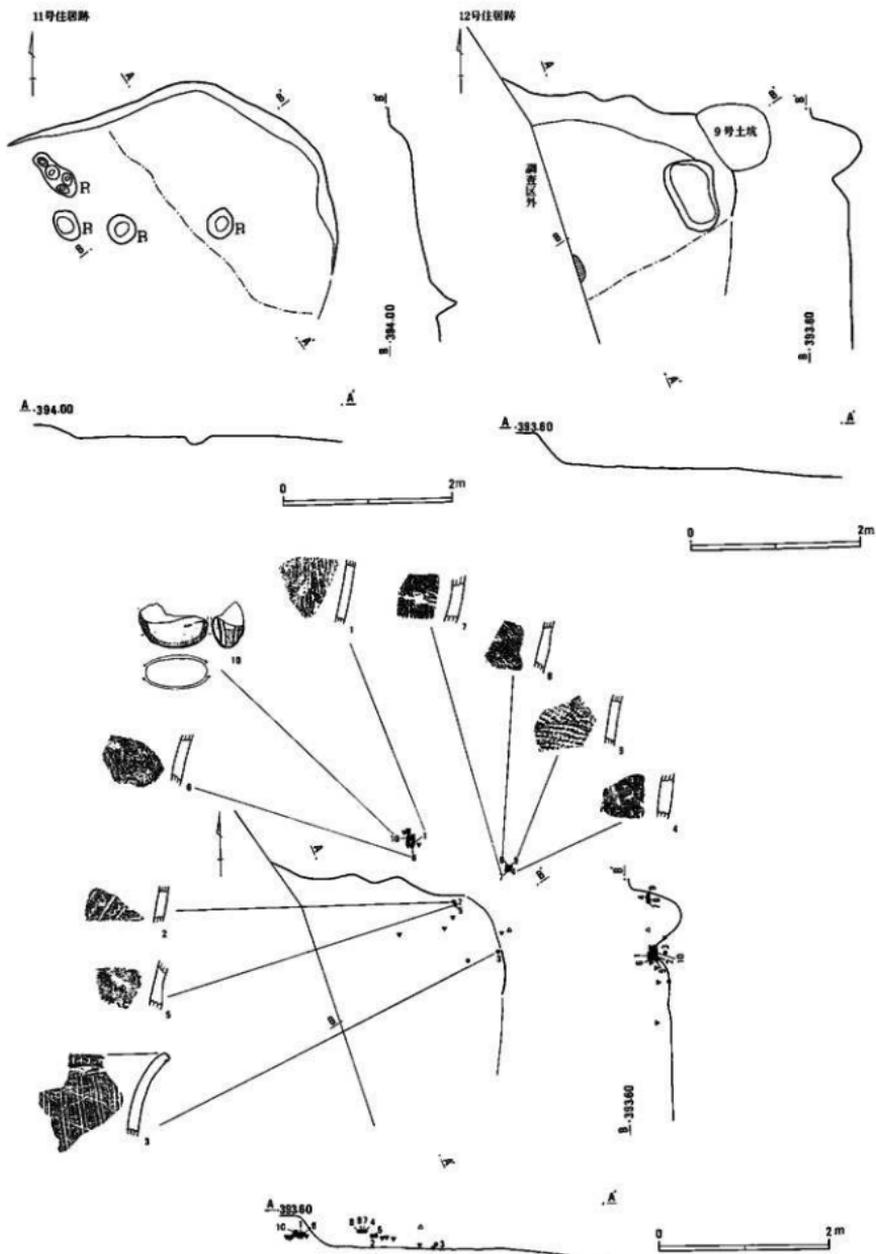
底・壁 底は中央部に向けて皿状にやや窪んでいる。壁は底部より緩やかに立ち上がる。

覆土 覆土は黒褐色土の単一層である。

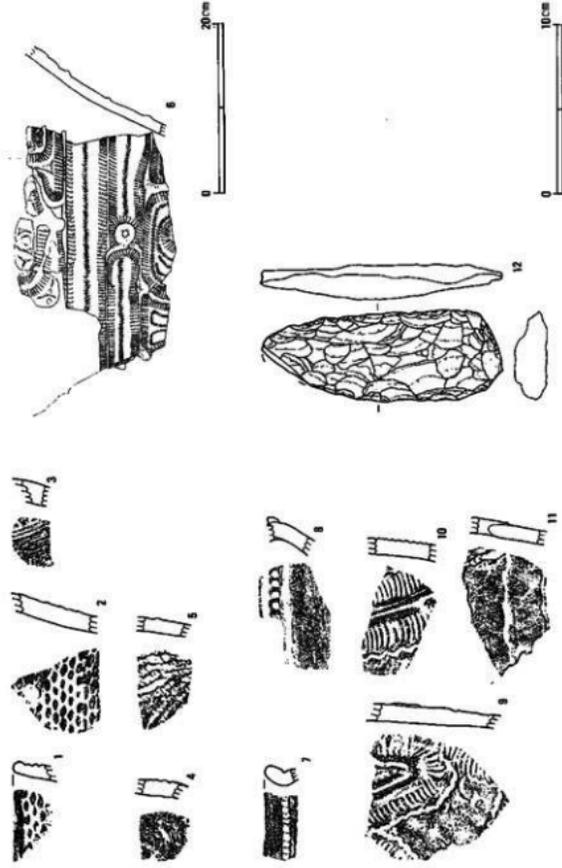
出土遺物 遺物は出土していない。



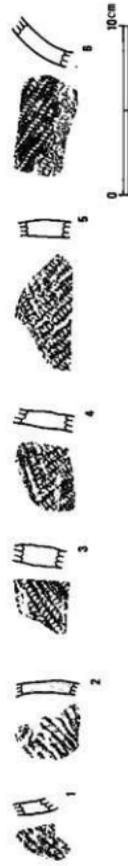
第33図 第10号住居跡・炉跡・遺物分布



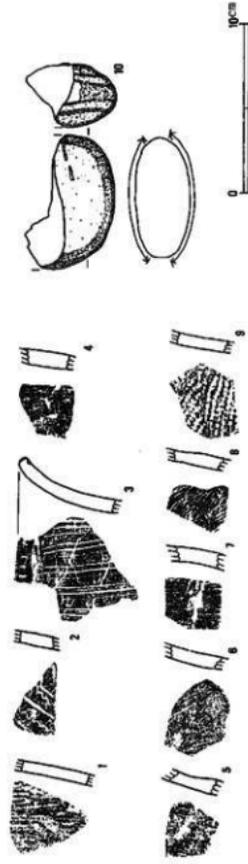
第34图 第11・12号住居跡・遺物分布



第35图 第10号住居跡出土遺物



第36图 第11号住居跡出土遺物



第37图 第12号住居跡出土遺物

(3) 土坑と出土遺物

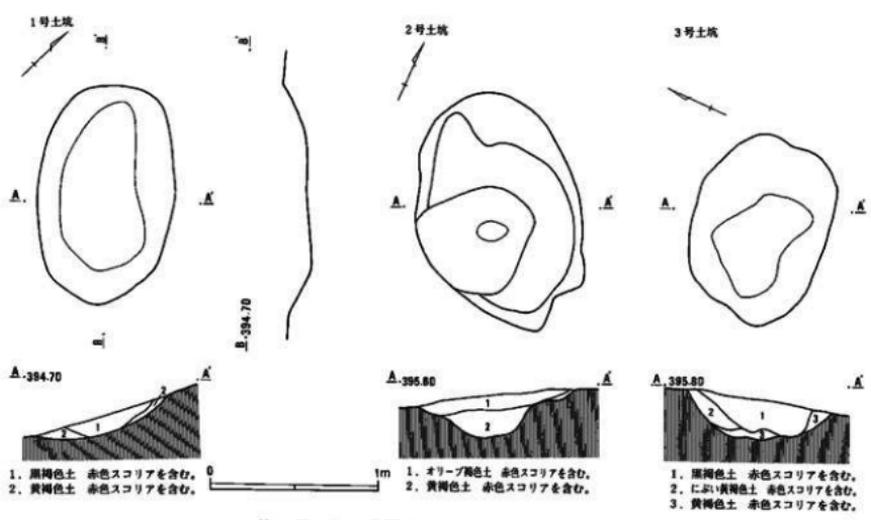
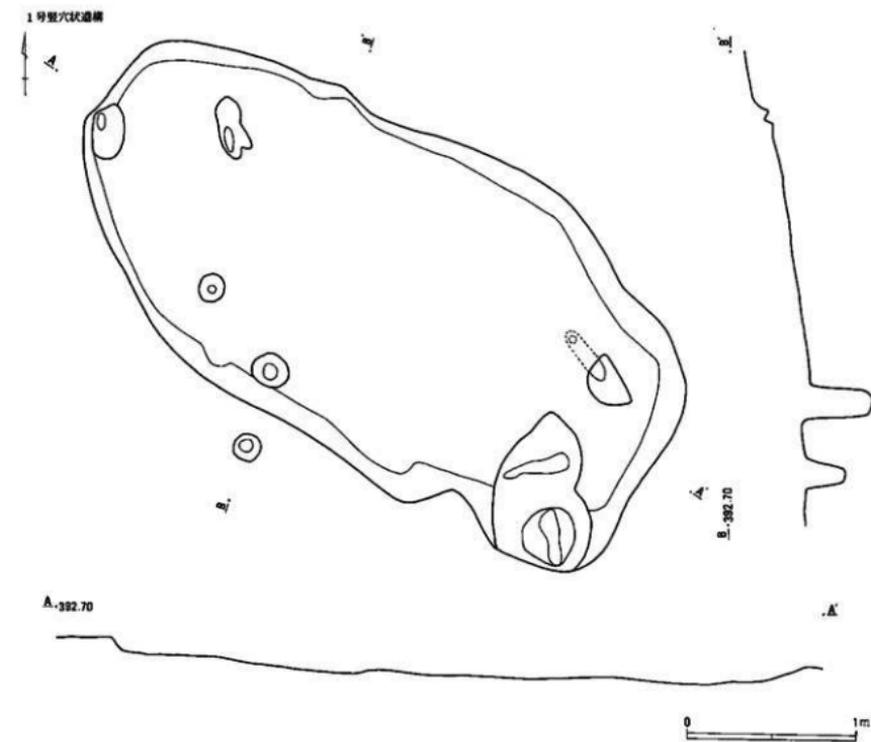
土坑は全部で23基検出されている。

第3表 土坑一覧表

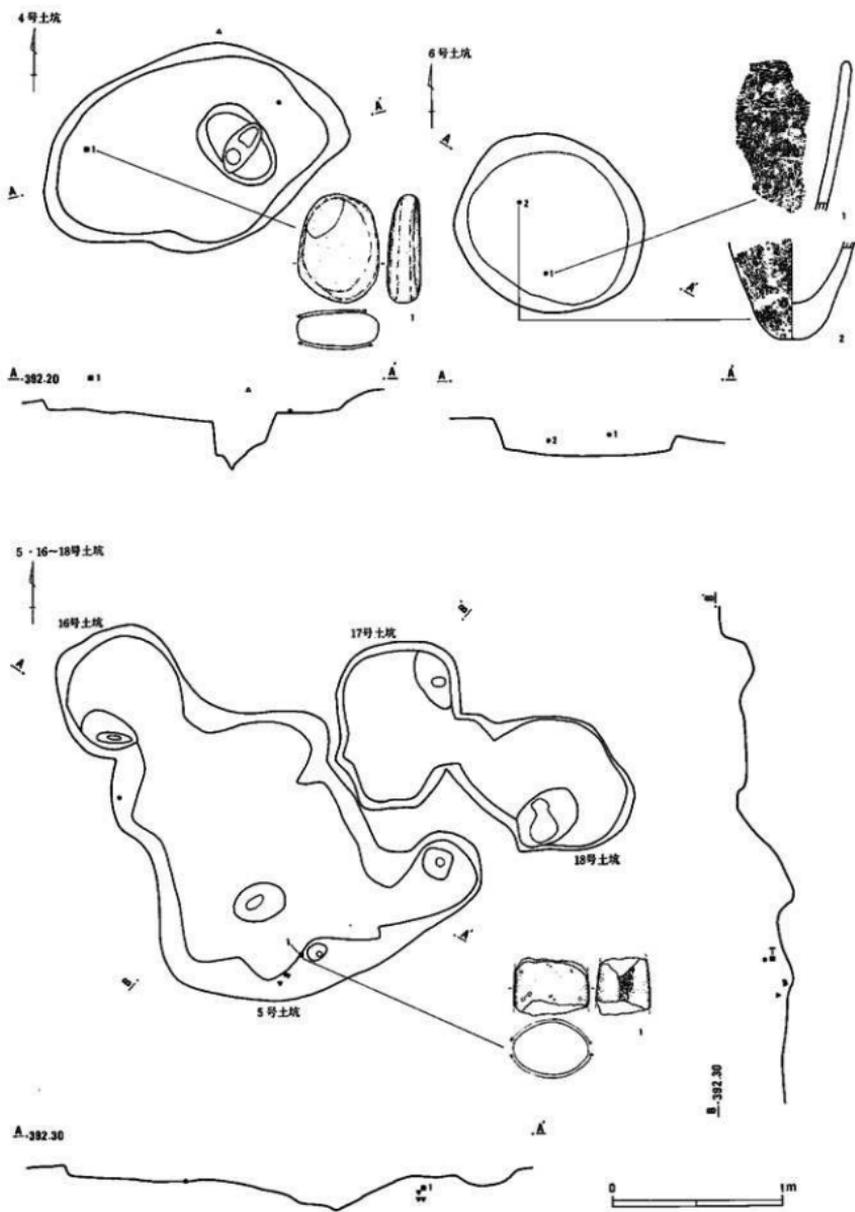
| 土坑 番号 | 検出番号 図版番号 | グリッド | 規模 (cm) | | | 形 態 | 概 要 |
|----------|----------------|---------|---------|-----|-----|--------|---|
| | | | 長軸 | 短軸 | 最深度 | | |
| 1 | 第38図 | B-2・3 | 131 | 81 | 10 | 長円形 | 主軸方位はN-40°-Wである。底は南傾斜しており、壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は2層に分かれ、自然堆積を呈している。遺物は出土していない。 |
| 2 | 第38図 図版5-17 | B-5・6 | 145 | 100 | 25 | 不整形円形 | 主軸方位はN-39°-Wである。底は平坦である。壁は底部より緩やかに立ち上がり、小テラスを有している。覆土は2層に分かれ、自然堆積を呈している。遺物は出土していない。 |
| 3 | 第38図 図版5-18 | B-7 | 108 | 80 | 24 | 不整形方形 | 主軸方位はN-85°-Eである。底はほぼ平坦であり、壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は3層に分かれ、自然堆積を呈している。遺物は出土していない。 |
| 4 | 第39図 図版5-19 | E-3 | 184 | 117 | 16 | 不整形長円形 | 南側に9号住居跡が近接している。主軸方位はN-75°-Eである。底は平坦であり、中央やや東側に長円形のピットがある。壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器1点、石器2点が出土している。土器は第1群日類2種に比定される。石器は表裏両面に磨面が見られる花崗岩類製の磨石(第43図1、図版10-60)と図示されていないが水晶の剥片がある。 |
| 5 | 第39図 図版5-20 | E・F-4 | 172 | 130 | 25 | 不整形方形 | 北側に16号土坑と重複しているが、覆土が浅いため新旧関係は不明である。東側に17・18号土坑が近接している。主軸方位はN-14°-Wである。底は南壁際に窪みとピットがある。壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器1点、石器1点、礫3点が出土している。土器は第1群日類2種に比定される。石器は表裏両面に磨面が見られる砂岩製の磨石である(第43図1)。礫は約5cm四方大のものが主体的であり、総重量389gである。 |
| 6 | 第39図 図版5-20 | E・F-3・4 | 113 | 102 | 18 | 円形 | 主軸方位はN-59°-Wである。底は平坦であり壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器2点が出土し、口縁部と尖底部の破片である。いずれも第1群日類3種に比定される(第43図1・2、図版7-40)。 |
| 7 | 第40図 | D-6・7 | 121 | 88 | 30 | 不整形円形 | 10号住居跡と重複している。新旧関係は7号土坑が10号住居跡を切っている。主軸方位はN-71°-Wである。底は平坦であり、東壁側に円形のピットがある。壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器3点、石器1点、礫6点が出土している。土器は第II群A類に比定される胴部破片(第43図1・2、図版7-40)と第I群G類Iの土器が出土している。石器は右側半分が欠損しているが、槌型になると思われる凝灰岩製の石匙(第40図3、図版7-40、10-56)である。礫は約5cmのものが主体的であり、総重量96gである。 |
| 8 | 第40図 | C-6・7 | 76 | 70 | 76 | 円形 | 10号住居跡と重複している。新旧関係は8号土坑が10号住居跡を切っている。主軸方位はN-26°-Eである。底は平坦であり、壁は直立に立ち上がる。覆土は2層に分かれ、自然堆積を呈している。遺物は出土していない。 |
| 9 | 第40図 | D・E-7 | 85 | 76 | 48 | 不整形円形 | 12号住居跡と重複している。新旧関係は12号住居跡を9号土坑が切っている。主軸方位はN-55°-Wである。底はほぼ平坦であり、壁は底部より緩やかに立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |

| 土坑 番号 | 掘削番号 図版番号 | グリッド | 規模 (cm) | | | 形 態 | 概 要 |
|----------|-----------------|-------|---------|-----|-----|-----|---|
| | | | 長軸 | 短軸 | 最深部 | | |
| 10 | 第42図 図版 5-21 | D-2 | 100 | 93 | 56 | 円形 | 21号土坑と重複している。新旧関係は21号土坑を10号土坑が切つている。また、北側に11号土坑が近接している。主軸方位はN-57°-Eである。底は南傾斜しており、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 11 | 第40図 図版 5-22 | D-2・3 | 125 | 79 | 60 | 不整形 | 北側に12・14号土坑、南側に10号土坑が近接している。主軸方位はN-43°-Wである。底はほぼ平坦であり、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 12 | 第40図 図版 5-22 | D-3 | 78 | 63 | 19 | 不整形 | 南側に11・14号土坑が近接している。主軸方位はN-53°-Wである。底はやや南傾斜しており、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 13 | 第40図 図版 5-22 | C-3 | 156 | 120 | 25 | 不整形 | 主軸方位はN-55°-Eである。底は南傾斜し、南西コーナーに不整形のピットがある。壁は底部より緩やかに立ち上がり、北東壁側に幅90cm、奥行き40cmのテラスを有している。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 14 | 第40図 図版 5-22 | D-3 | 134 | 25 | 10 | 長円形 | 北側に12号土坑、南側に11号土坑が近接している。主軸方位はN-53°-Wである。底は平坦である。壁はほぼ直立気味に立ち上がり、西壁側に小テラスを有する。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 15 | 第41図 図版 5-23 | B・C-3 | 76 | 49 | 22 | 不整形 | 北側に22号土坑、北西側に1号埋設土器が近接している。主軸方位はN-65°-Wである。底はほぼ平坦であり、東壁際に円形のピットがある。壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は種別不明の土器片が1点出土している。 |
| 16 | 第39図 図版 5-20 | E・F-4 | 77 | 73 | 10 | 円形 | 南側に5号土坑と重複しているが、覆土が浅いため新旧関係は不明である。東側に17・18号土坑が近接している。主軸方位はN-24°-Wである。底はほぼ平坦であり、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 17 | 第39図 図版 5-20 | E-4 | 98 | 73 | 15 | 不整形 | 東側に18号土坑と重複しているが、覆土が浅いため新旧関係は不明である。東側に1号竪穴状遺構、西側に5号土坑が近接している。主軸方位は真北である。底はやや南傾斜しており、北東コーナーにピットがある。壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 18 | 第39図 図版 5-20 | E-4 | 105 | 85 | 20 | 不整形 | 北西側に17号土坑と重複しているが、覆土が浅いため新旧関係は不明である。東側に1号竪穴状遺構、西側に5号土坑が近接している。主軸方位はN-69°-Wである。底はほぼ平坦であり、南西壁側にピットがある。壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 19 | 第41図 図版 5-24 | D-3・4 | 188 | 124 | 48 | 不整形 | 主軸方位はN-6°-Eである。底は南傾斜しており、西壁際を中心に小ピットがあり、南壁際には大ピットがある。壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器4点、石器1点、礫12点が出土している。土器は第I群I群2種の胴部破片(第43図1)と第I群A類3種と思われる断片が3点ある。石器は黒曜石のフレイクが1点出土している。なお、本土坑の出土遺物は3号住居跡の遺物(第16図25など)として取り上げているが、19号土坑に伴う可能性があるため、ここでも取り上げている。 |

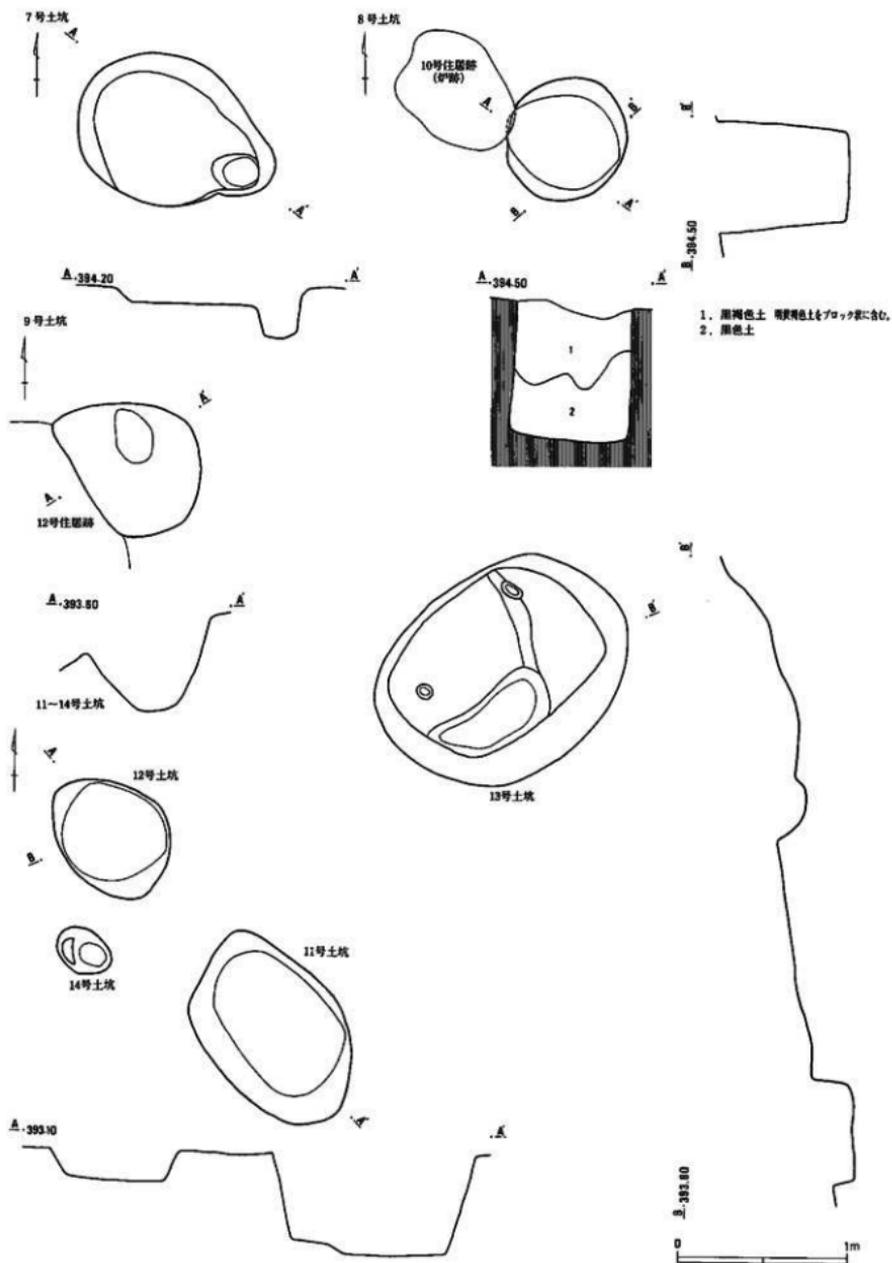
| 土坑 番号 | 検出番号 図版番号 | グリット | 規模 (cm) | | | 形 態 | 概 要 |
|----------|----------------|-------|---------|-----|-----|-----|--|
| | | | 長軸 | 短軸 | 最深度 | | |
| 20 | 第41図 図版5-24 | C-3・4 | 114 | 98 | 23 | 不整形 | 主軸方位はN-64°-Wである。底はほぼ平坦であり、南壁際にビツがある。壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は黒曜石製の無茎凹基の石鏃(第43図1、図版10-55)と加工痕のある黒曜石の剥片が出土している。後者は器体の側縁に大きな剝離痕をもつものであるが、欠損部が多く器種は不明である。なお、石器2点は3号住居跡の遺物(第18図42など)として取り上げているが、20号土坑に伴う可能性があるため、ここでも取り上げている。 |
| 21 | 第42図 図版5-21 | D-2 | 250 | 182 | 48 | 不整形 | 北西側で10号土坑と重複している。新旧関係は21号土坑を10号土坑が切っている。また、北側に11号土坑が近接している。主軸方位はN-20°-Wである。底は平坦であり、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。北東コーナーに不整形の大ビツがあり、規模は1.2m×90cmを測る。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は土器16点、石器1点、礫1点が出土している。土器は第Ⅰ群H類3種に比定される丸底を呈す底部破片(第43図1、図版7-40)や第Ⅱ群土器に比定される土器(第43図2・4・5、図版7-40)が出土している。2・4はB類の古相を示すもの。5はD類か。この他図示されていないが、第Ⅰ群G類1種1点、第Ⅱ群A類1点、B類6点、C類1点、種別不明1点が出土している。石器は黒曜石のフレイクが1点出土している。礫は約10cm四方大のホルンフェンスであり、重量は72gである。 |
| 22 | 第41図 | B-4 | 50 | 47 | 33 | 正方形 | 西側に1号埋設土器が近接している。主軸方位はN-80°-Eである。底はほぼ平坦であり、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |
| 23 | 第41図 | C-4 | 66 | 55 | 32 | 不整形 | 東側に1号埋設土器が近接している。主軸方位はN-89°-Wである。底は平坦であり、壁はほぼ直立気味に立ち上がる。覆土は黒褐色土の単一層である。遺物は出土していない。 |



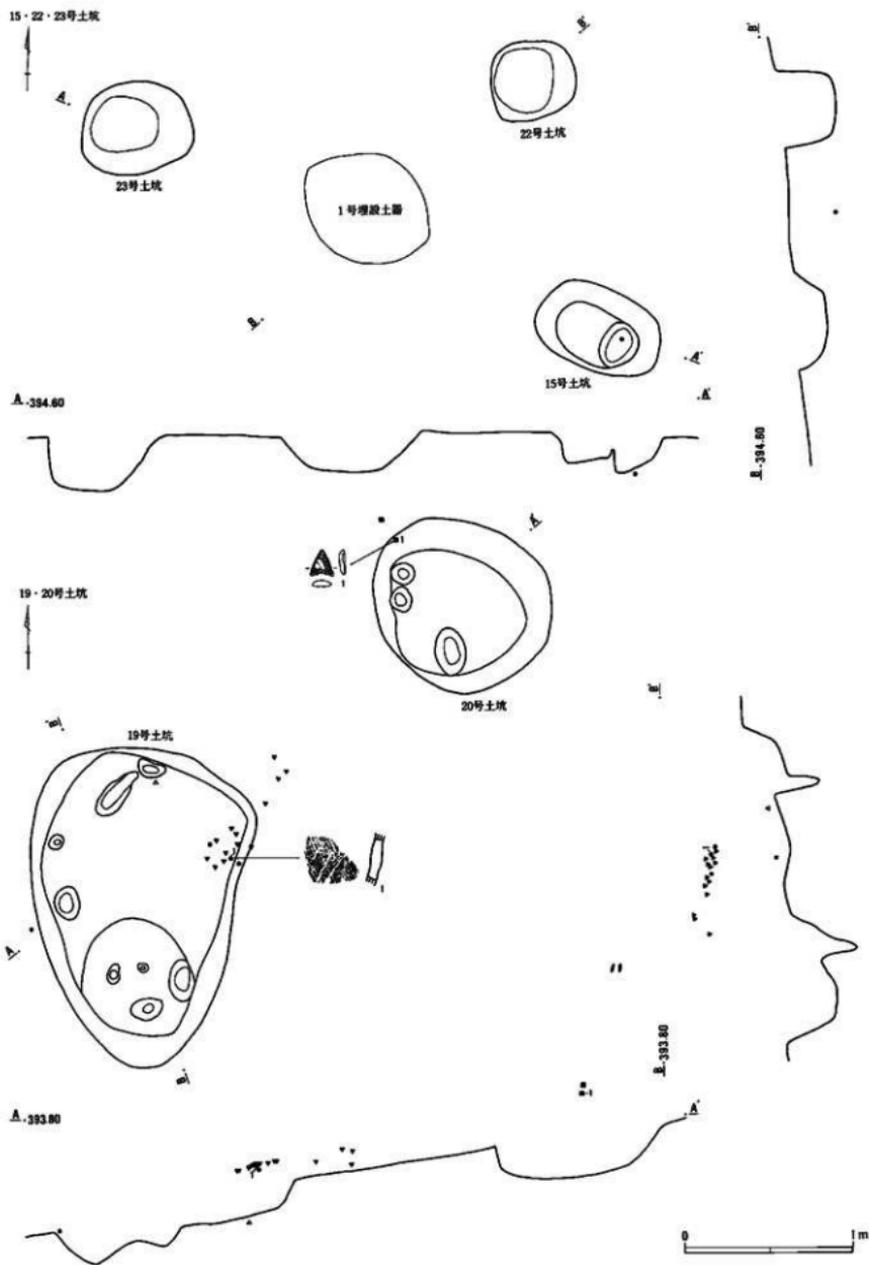
第38図 第1号壑穴状遺構・第1～3号土坑



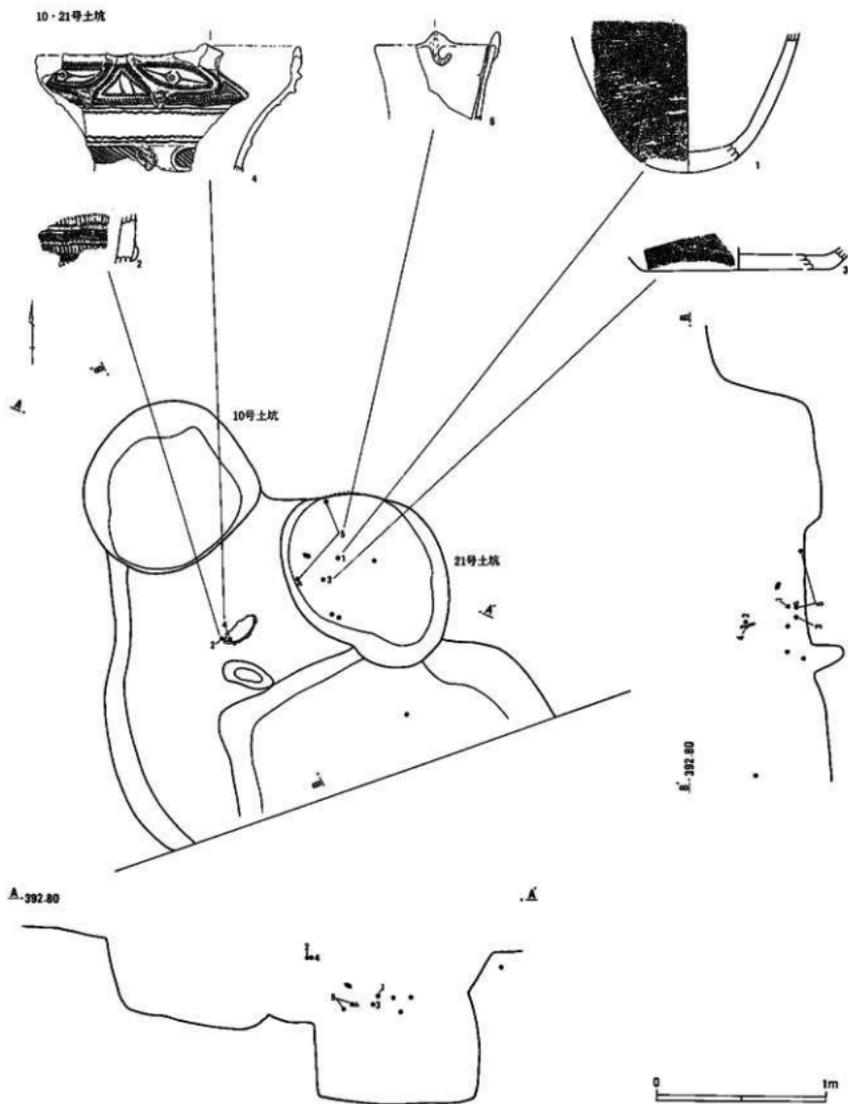
第39图 第4~6·16~18号土坑·遗物分布



第40図 第7～9・11～14号土坑



第41图 第15·19·20·22·23号土坑·遗物分布



第42图 第10・21号土坑・遺物分布

(4) 集石遺構と出土遺物

集石は4基検出されている。

1号集石(第44図、図版5-25)

位置 D-5グリットに位置する。東側に3号住居跡、南側に4号住居跡が近接している。

形状・規模 80cm×70cmの範囲に約60個の礫が上下約30cmのレベル差で集積されていた。破碎礫と完形礫からなるが、多くが熱を受けたと思われる破碎礫である。礫は15cm大を最大とするが、多くは10cm前後の礫で構成されている。下面に断面皿状、深さ25cmの土坑を伴う。礫は土坑の中央部上層から出土している。土坑は長軸1m、短軸85cmの不整形である。土坑の覆土には多くの炭化物や焼土が混入している。

出土遺物 集石周辺部より黒曜石のフレイクが1点出土している。

2号集石(第44図、図版5-26)

位置 B-8グリットに位置する。

形状・規模 1.3m×70cmの範囲に63個の礫が上下約15cmのレベル差で集積されていた。破碎礫と完形礫からなるが、多くが熱を受けたと思われる破碎礫である。礫は20cm大を最大とするが、多くは10cm前後の礫で構成されている。礫の総重量は21.117kgである。下面に断面皿状、深さ15cmの土坑を伴う。礫は土坑の覆土中から出土している。土坑は長軸1.4m、短軸1.2mの不整形である。土坑の覆土には多くの炭化物や焼土が混入している。

出土遺物 遺物は出土していない。

3号集石(第44図、図版5-27)

位置 E-6グリットに位置する。

形状・規模 1m×90cmの範囲に約111個の礫が上下約30cmのレベル差で集積されていた。破碎礫と完形礫からなるが、多くが熱を受けたと思われる破碎礫である。礫は20cm大を最大とするが、多くは10cmの礫で構成されている。下面に断面皿状、深さ30cmの土坑を伴う。礫は土坑の覆土上層から下層にかけて詰めるように出土している。土坑は長軸1m、短軸95cmの不整形である。土坑の覆土には多くの炭化物や焼土が混入している。

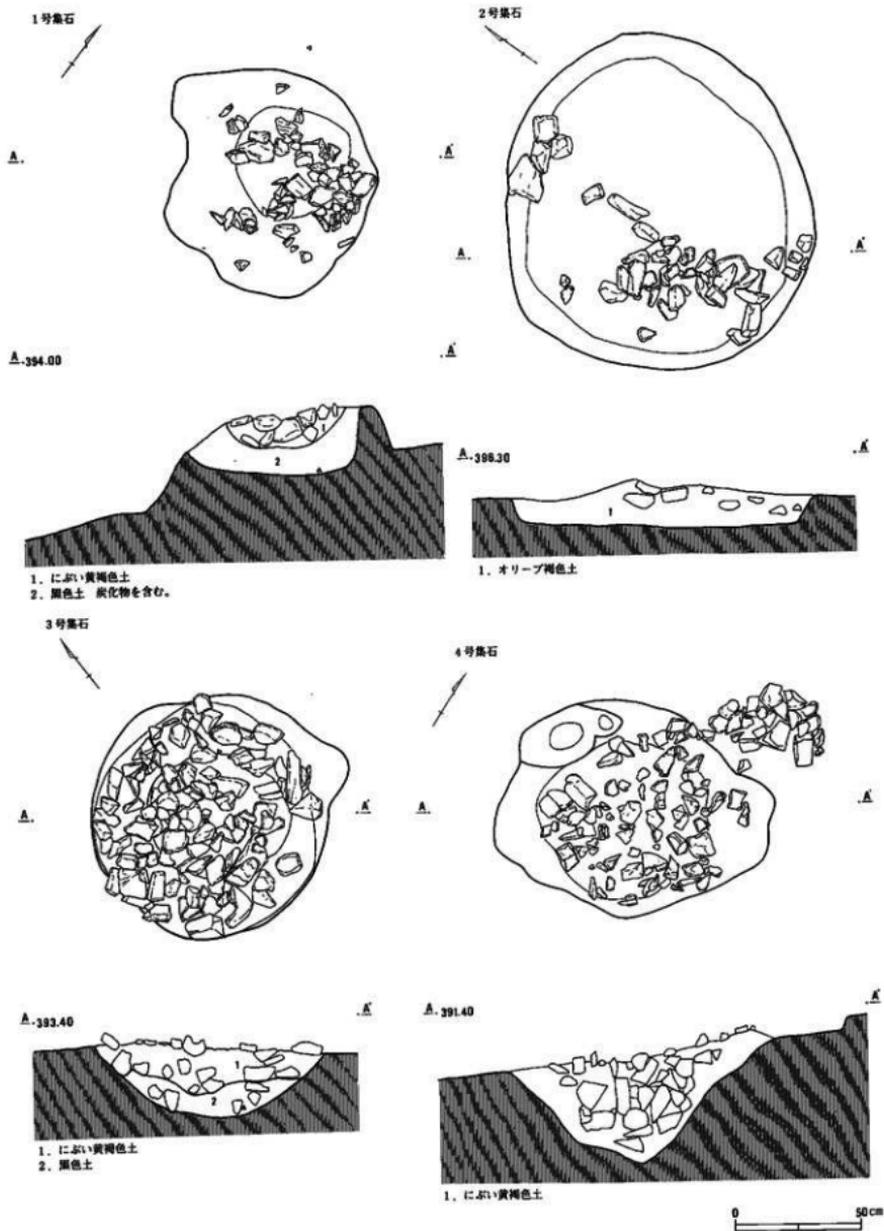
出土遺物 黒曜石のフレイク1点が覆土下層から出土している。

4号集石(第44図、図版5-28)

位置 F-3グリットに位置する。南側で8号住居跡と重複している。新旧関係は遺存状況より4号集石が8号住居跡を切っていると思われる。

形状・規模 1.2m×70cmの範囲に約110個の礫が上下約40cmのレベル差で集積されていた。また、集石周辺にも散在している。破碎礫と完形礫からなるが、多くが熱を受けたと思われる破碎礫である。礫は15cm大を最大とするが、多くは5cm~10cmの礫で構成されている。下面に断面鉢状、深さ45cmの土坑を伴う。礫は土坑の中に充填されるように出土している。土坑は長軸1.1m、短軸90cmの不整形である。土坑の覆土には多くの炭化物や焼土が混入している。

出土遺物 遺物は出土していない。



第44図 第1～4号集石遺構

(5) 埋設土器

埋設土器は1基検出されている。

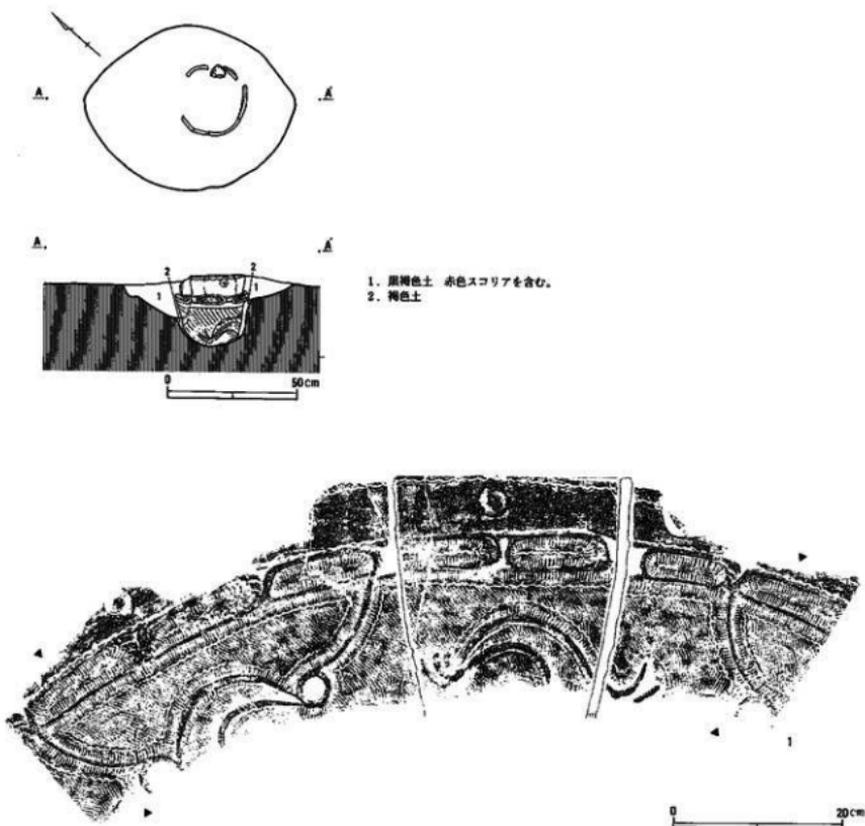
1号埋設土器(第45図、図版5-29a・29b)

位置 B・C-4グリットに位置する。北東側に22号土坑、東側に15号土坑、西側に23号土坑が近接している。

形状・規模 長軸75cm、短軸70cmの掘り込み部に正位の状態ですべて埋置している。埋置の底部は欠損している。

埋置に使用された土器(第45図、図版5-41)

円筒状を呈す平縁深鉢となり、胴部下半は欠損する。口縁部直下には波状の沈線が巡り、無文地に円形の凹文が施文される。胴部上半には楕円区画文が巡り、区画文下に縄文を地文として抽象文が描かれるものである。第Ⅲ群C類に比定されよう。



第45図 1号埋設土器・出土遺物

第5節 遺構外出土遺物

(1) 土器 (第46~48図)

第I群土器 (第46図1~25)

1~6・23は捺糸文が施文されるもの。1・2は比較的原体の大きい捺糸文Rが斜位、異方向に施文され、斜格子状となる。胎土には微量の繊維を混入する。A類1種。3~6は比較的原体の小さい捺糸文が斜位に施文されるもの。いずれも、胎土に雲母を混入する。3は尖頭状の口唇部を持つ口縁部破片で、原体Rの捺糸文が口縁部内面上部から外面にかけて施文される。5は原体不明の胴部破片。6は原体Rの捺糸文が施文される。A類2種。23は縦位に施文されるが、捺糸文施文後、器面調整が施されるため原体不明。胎土に雲母が混入。A類3種。H-1種になる可能性もある。7・8は絡条体圧痕文が施文されるもので、いずれも横位多段の施文となろう。胎土には雲母が混入する。7は若干外削ぎ状を呈する口唇部に、篋状工具による刻みが施される。B類。9は楕円の押型文が施文される胴部破片で、破片下部は押型文が磨り消されている。胎土には雲母が混入する。C類。10~15は単沈線でごたる文様を表出するもの。10は尖頭状の口唇部に刻みが施されるもので、細く刻みの深い沈線でごたるモチーフが表出される。11・12・15は口縁部破片で、11・12は丸みを帯びる口唇部に、15は外削ぎ状を呈する口唇部に刻みが施される。11・12は口唇直下に1列の刺突列が巡る。刺突列下には11が縦位の蛇行する沈線が、12は縦位の鋸歯状沈線が施される。15は口唇直下に刺突列がなく、垂下する沈線が施される。13・14は縦位に蛇行する沈線が描かれる胴部破片である。11~14の胎土には雲母が混入する。D類2種。16~18は幅広い半截竹管状工具を用いた平行沈線でごたる文様を表出するもので、胎土に多量の雲母を混入する。16は口縁部破片で、口唇部は尖頭状となる。横位に波状の曲線が描かれ、破片右端の波状曲線下には斜行する沈線が僅かに確認でき、あるいは蕨手のモチーフとなるかもしれない。18は曲線が描かれているが、モチーフは判然としない。17は格子状に平行沈線が施文されている。D類3種。20・21は無文の胴部破片。G類1種。22・24・25は条痕文が施されるもの。22はH類1種。24・25はH類2種。19は口縁部破片で、若干外削ぎ状を呈す口唇部外面には刻みが施される。口唇部下には刻みを施す2条の隆帯が横走し、胎土には微量の繊維を混入する。F類1種。

第II群土器 (第46図26~42)

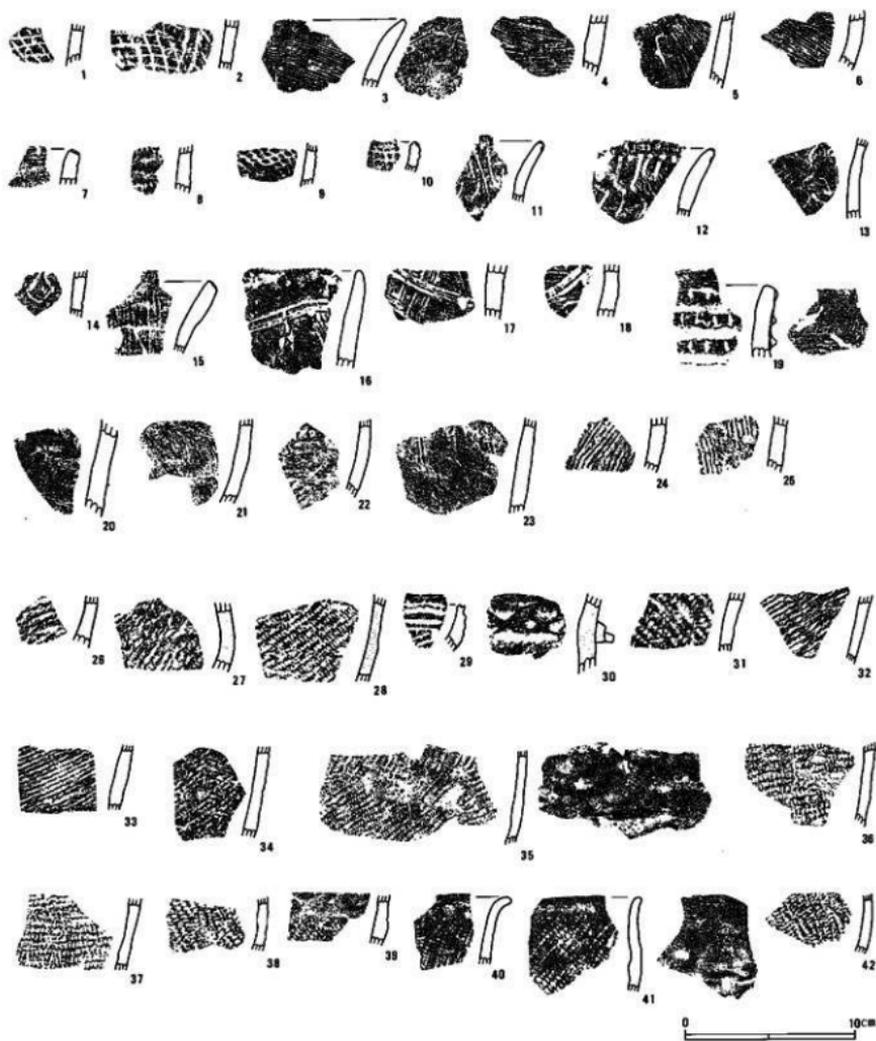
26~28はA類1種の胴部破片。26・27はLの無節縄文が、28はLR単節縄文が施文される。29はA類2種の口縁部破片。半截竹管状工具を用いた平行沈線でごたる文様を表出する。30はA類3種の胴部破片。隆帯には指頭押捺が施される。31~34はB類の胴部破片。31はRLの単節縄文が、32は反燃りの縄L Lが、33はLの無節縄文が施文される。34は原体が判然としない。LとRの無節縄文を交互に施文したものか。35~42はC類。35は0段多条の単節縄文LRが施文される胴部破片。内面には指頭圧痕が顕著である。38~41・44は単節縄文LRが施文される胴部破片。いずれも、0段多条の縄を用いてる可能性がある。40・41は口唇部が若干外反する口縁部破片。口唇部下には幅狭の無文帯を設け、単節縄文LRが施文される。

第III群土器 (第47図43~67、第48図68~88)

43は胎土に雲母を混入し、A類となろう。44~77はB類。44・45は口縁部に重三角文のモチーフが表出される。61~77は抽象文の系統であろう。84・85は爪形文に沿って沈線が施文されることから、C類になろう。82・83・86~88はC類に比定される。このうち、82・87はパネル文の系統となろう。

(2) 土器の分布状態 (第49~54図)

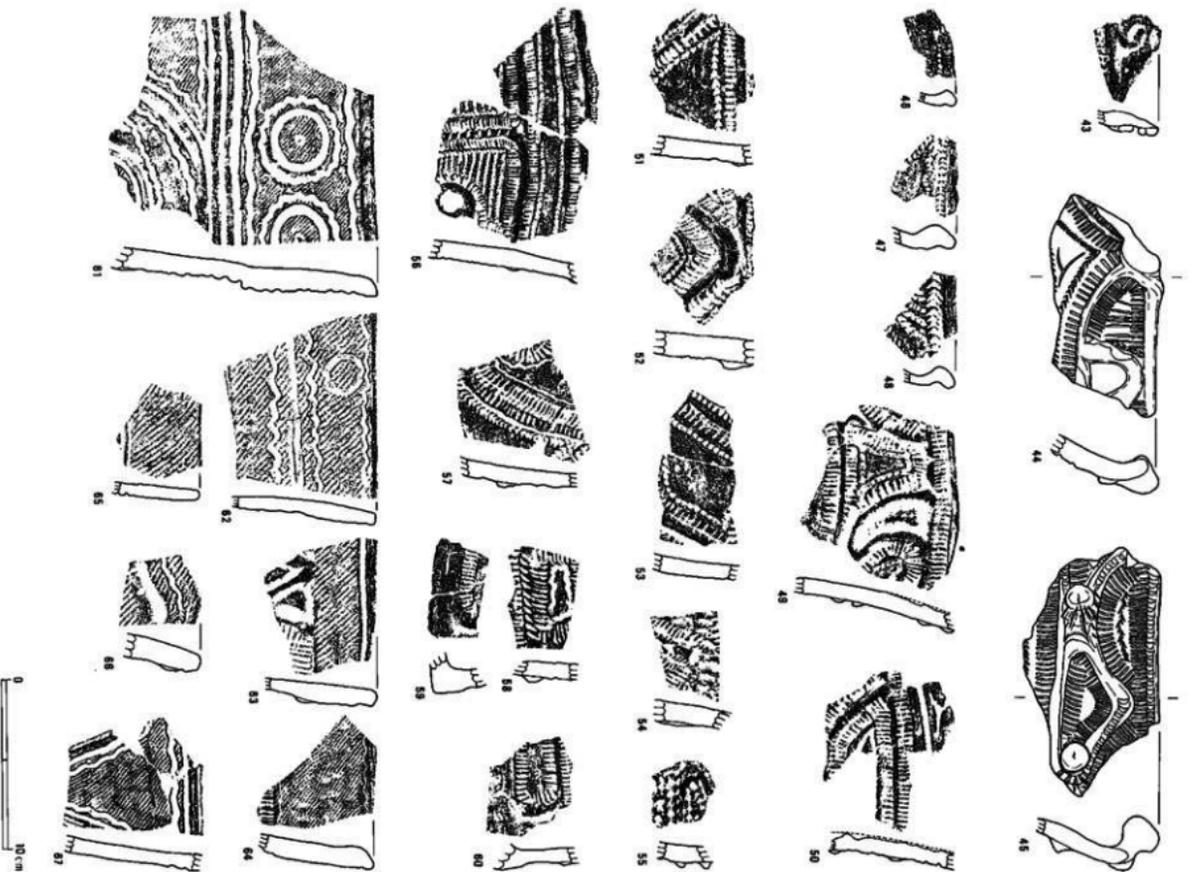
本遺跡の遺構外土器の分布状態は遺構群と基本的な対応を示しているように思われる。ここでは各群ごとに遺構群との対応関係について捉えてみたい。



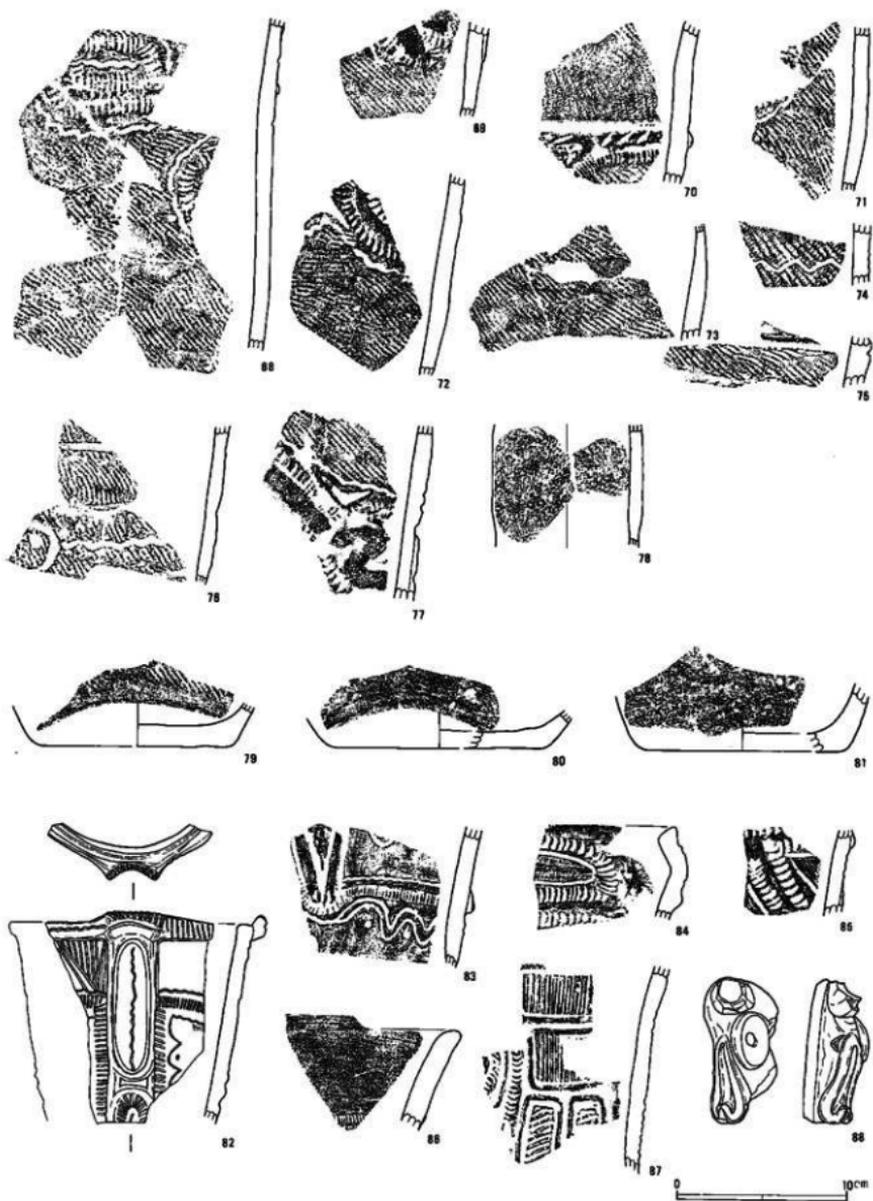
第46図 遺構外出土土器(1)

第Ⅰ群土器はA～I類が検出され、4地点に集中する傾向がある。第1地点はB・D-5グリットであり、A類1種・B類・C類・H類が出土している。第2地点はE-2・3グリットであり、A類2種・D類3種・F類2種・G類1種・I類が出土している。第3地点はE-6地点であり、A類2種、E類、F類1種、G類1種、H類、I類が出土している。第4地点はF-4・5グリットであり、D類2種、G類1種、H類が出土している。遺構との対応は第1地点が5号住居跡、第2地点が9号住居跡、第3地点が12号住居跡との関わりが示唆される。

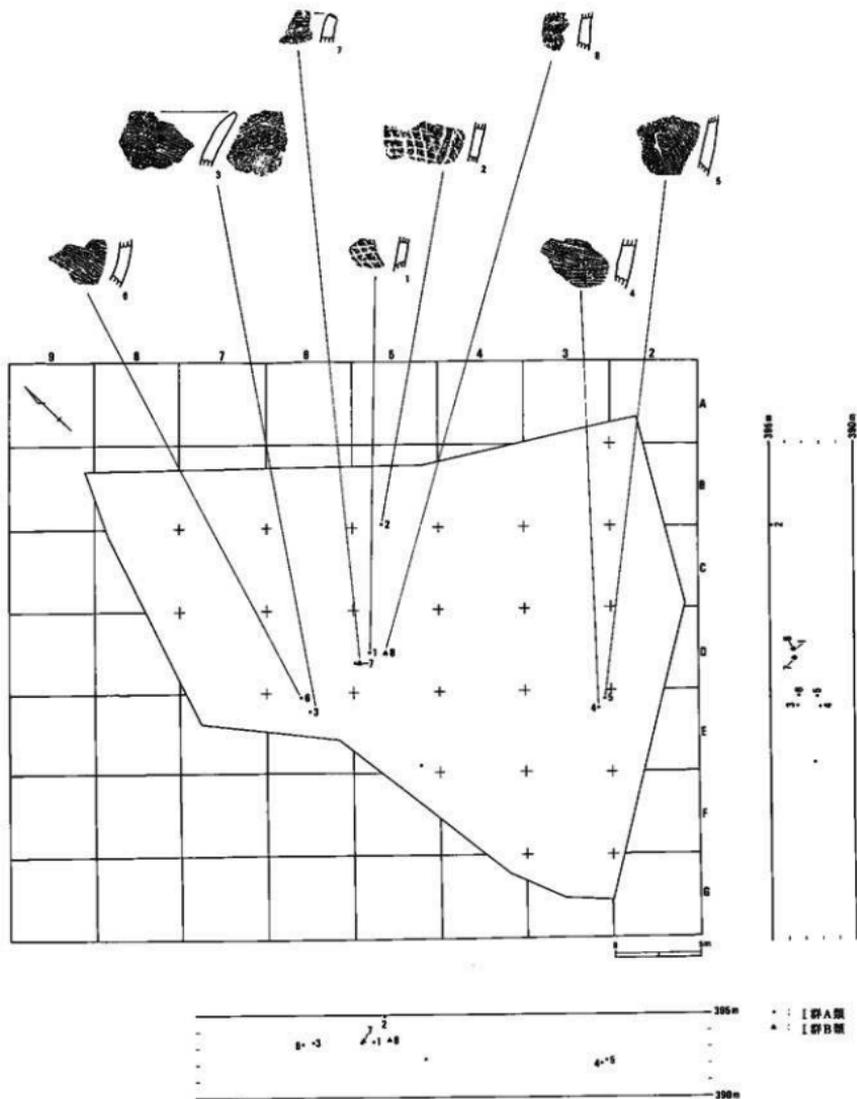
第Ⅱ群土器はA～C類が検出され、4地点に集中している。第1地点はC-5グリットであり、B類・C類が



第47圖 遼東外出土土器 (2)

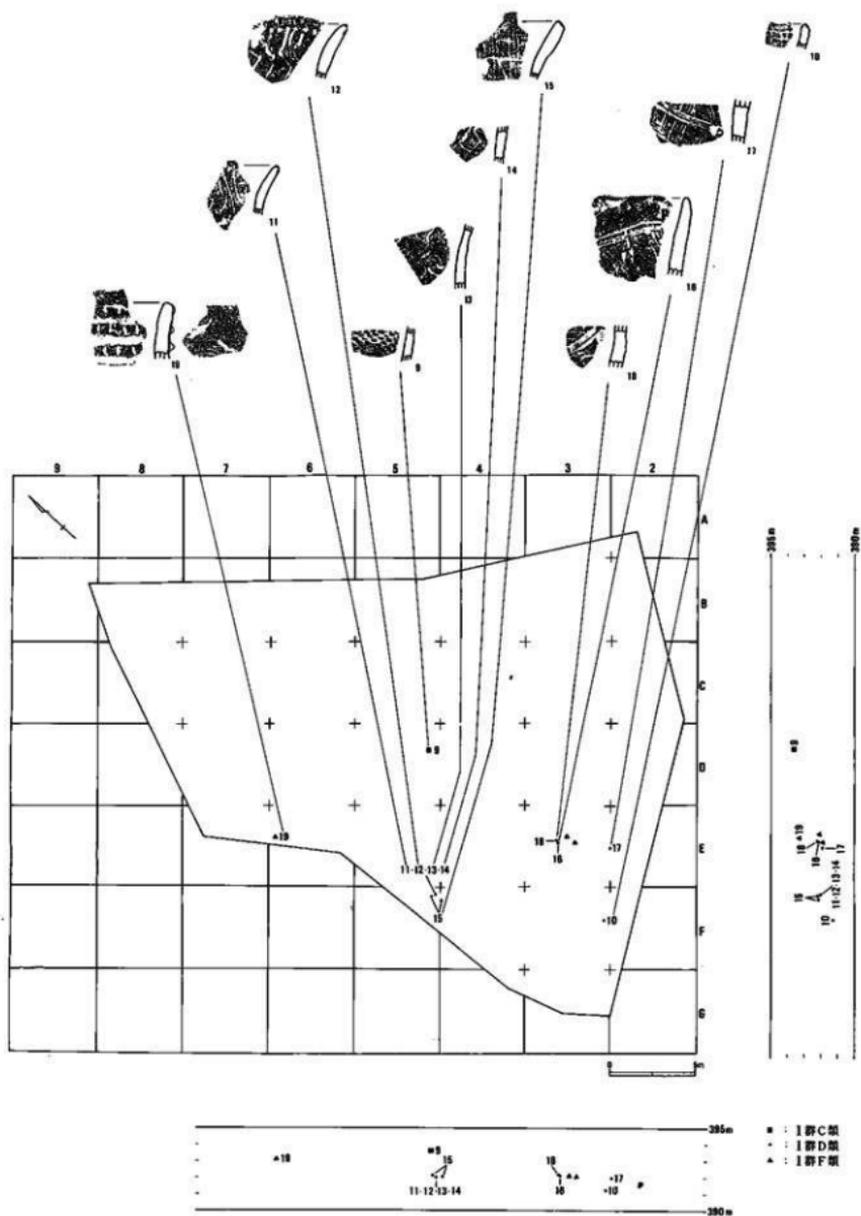


第48图 遼南外出土土器(3)

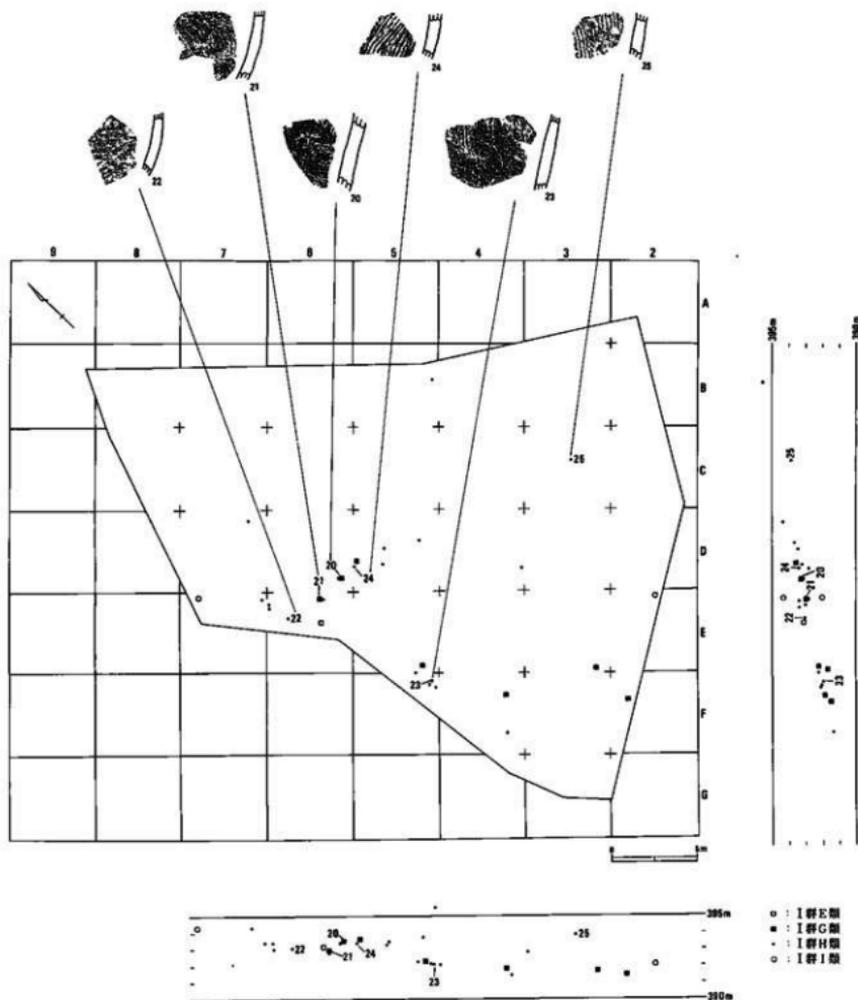


第49図 第I群A・B類土器分布図

出土している。第2地点はE-2・3グリッドであり、A～C類が出土している。第3地点はE-4グリッドであり、C類が出土している。第4地点はF-3・4グリッドであり、A類・B類が出土している。遺構との対応は第1地点が1・3・6号住居跡、第2地点が9号住居跡、第3地点が1号竪穴状遺構等、第4地点は8号住居跡との関わりが捉えられる。



第50圖 第I群C・D・F類土分布圖



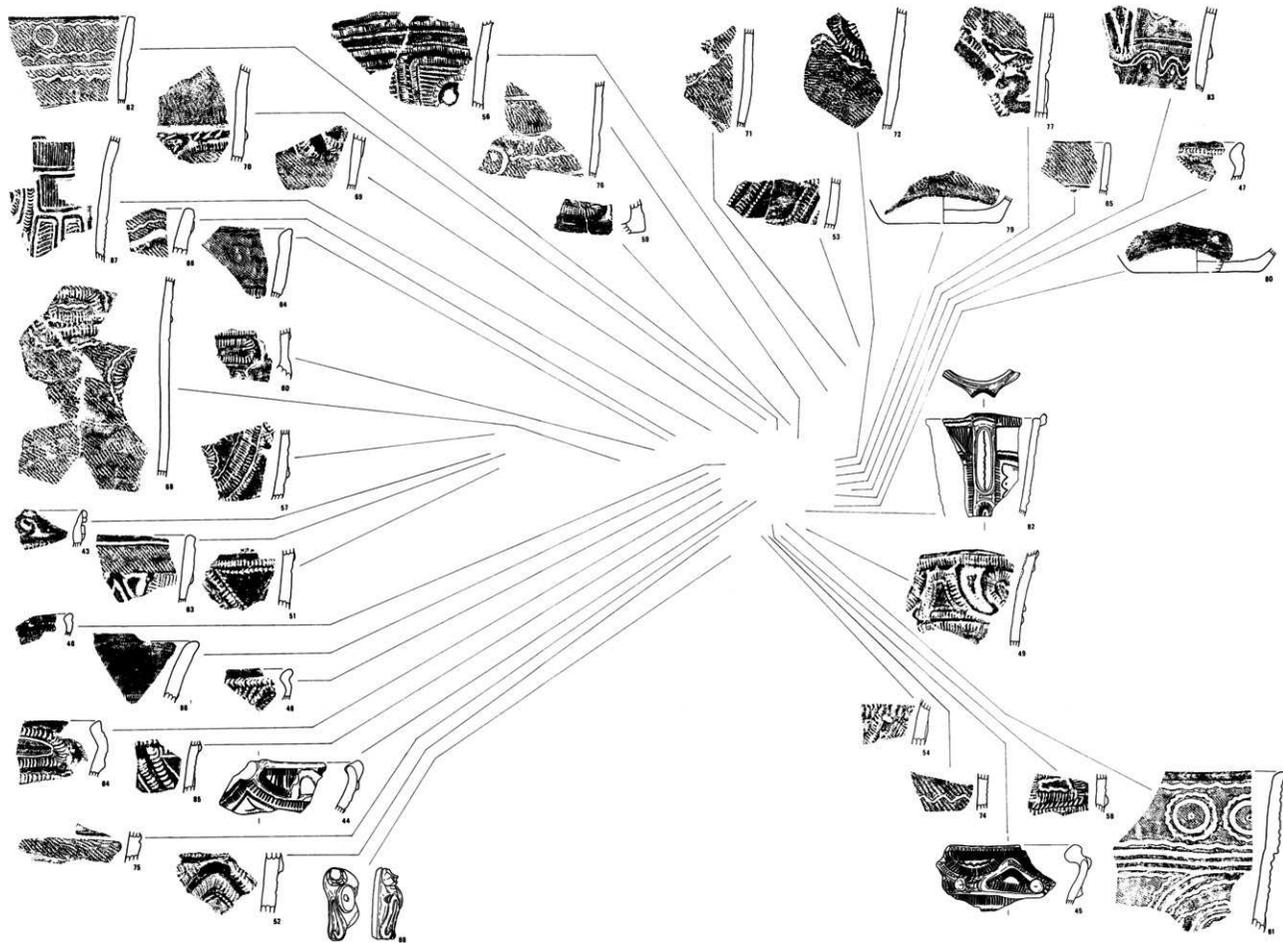
第51図 第I群E・G・H・I類土器分布図

第III群土器はA～C類が検出され、2地点に集中している。第1地点はC-6・7、D-6グリッドであり、A類・B類が出土している。第2地点はD-2グリッドであり、B類・C類が出土している。遺構との対応は第1地点が10・11号住居跡、第2地点が10・21号土坑との関わりが示唆される。なお、第2地点は遺物の出土状況より遺構に帰属するものではなく、廃棄されたものと思われる。

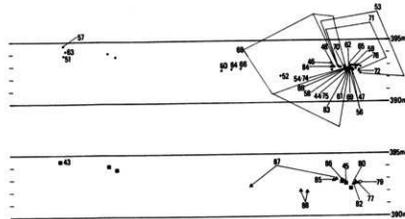
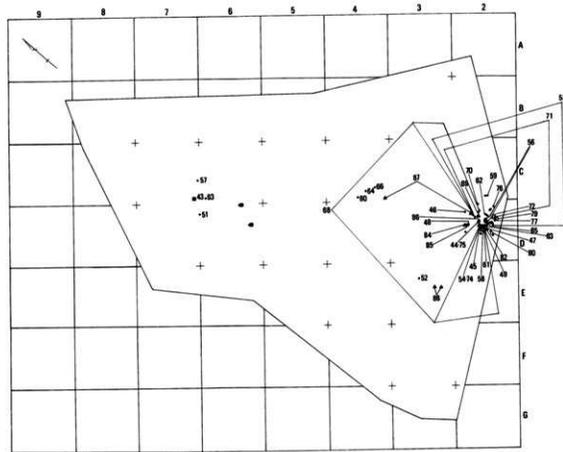
一方地形的条件から土器群の在り方と関係が指摘される地点がある。南西に面する急傾斜地に立地する本遺跡において唯一平坦面が存在し、斜面下方に位置するE-2～5グリッドである。この地点における遺構（9号住居跡等）及び遺構内外出土遺物の遺存率が非常に高い状況は斜面上方からの土壌等の埋没により平坦面（遺構）



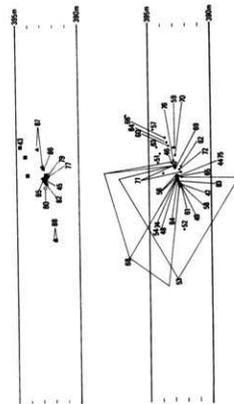
第52圖 第Ⅱ群土器分布圖



第53图 第Ⅱ群土器分布图(1)



- : 埋部入物
- : 埋部砂物
- ▲ : 埋部石物
- : 埋部瓦物



第54图 第三群土體分布图(2)

が削平され、これに伴う遺物の斜面下方への堆積作用を示すものであろう。

(3) 石器 (第55~58図)

石器は109点出土し、その内訳は石鏃 3点 (2.8%)・石匙 2点 (1.8%)・スクレイパー 5点 (4.6%)・使用痕のある剥片 3点 (2.8%)・加工痕のある剥片 6点 (5.5%)・石核 3点 (2.8%)・打製石斧 5点 (4.6%)・磨石 15点 (13.8%)・凹石 3点 (2.7%)・石皿 1点 (0.9%)・フレイク 36点 (33%)・チップ 23点 (21.1%)・水晶の剥片 4点 (3.6%)である。

石鏃 (第55図1~3、図版10-55、第4表)

石鏃の出土は少なく2点の製品(1・2)と1点の欠損品(3)と考えられるものがある。基部形態はすべて無茎凹基である。側縁部形態は外湾状のもの2点(1・3)、直線状のもの1点(2)である。石材はいずれも黒曜石である。破損状態は完形2点、脚部欠損1点である。

石匙 (第55図4・5、図版10-56、第4表)

4は小型、5は大型の縦型石匙である。4は刃部の一部が欠損している。石材は4がチャート、5がホルンフェルスである。

スクレイパー (第55図6・7・11~13、図10-57a・57b、第4表)

6・7は器体の一長辺に刃部を作出する削器(サイド・スクレイパー)である。ともに両面調整で、石材は黒曜石である。11~13は扁平な礫から打ち剥がされた剥片を素材として、その縁辺部をそのまま刃部としたものである。いずれも片面の一部に礫面を残している。12は刃部に加工が認められる。11・13には使用によると思われる細かな刃こぼれ状の小剥離痕が認められる。石材は11が砂岩、12・13がホルンフェルスである。

使用痕のある剥片 (第55図8・9、図10-58、第4表)

側縁に刃こぼれ状の小剥離痕の認められる剥片である。使用痕の形状には、外湾するもの(8)、内湾するもの(9)、直線的なものがある。石材はいずれも黒曜石である。

加工痕のある剥片

図示されていないが加工痕のある剥片が遺構外から6点出土しているため、ここで取り上げておく。器体の一側面にプランティング状の調整をもつもの(2点)、器体的一端にノッチ状の調整をもつもの(2点)、器体的一端に剥離痕が認められるもの(1点)、器体の稜状部に階段状の剥離痕が認められるもの(1点)があるが、いずれも欠損しており、全体の形態は不明である。すべて黒曜石である。

石核 (第55図10、図版10-58、第4表)

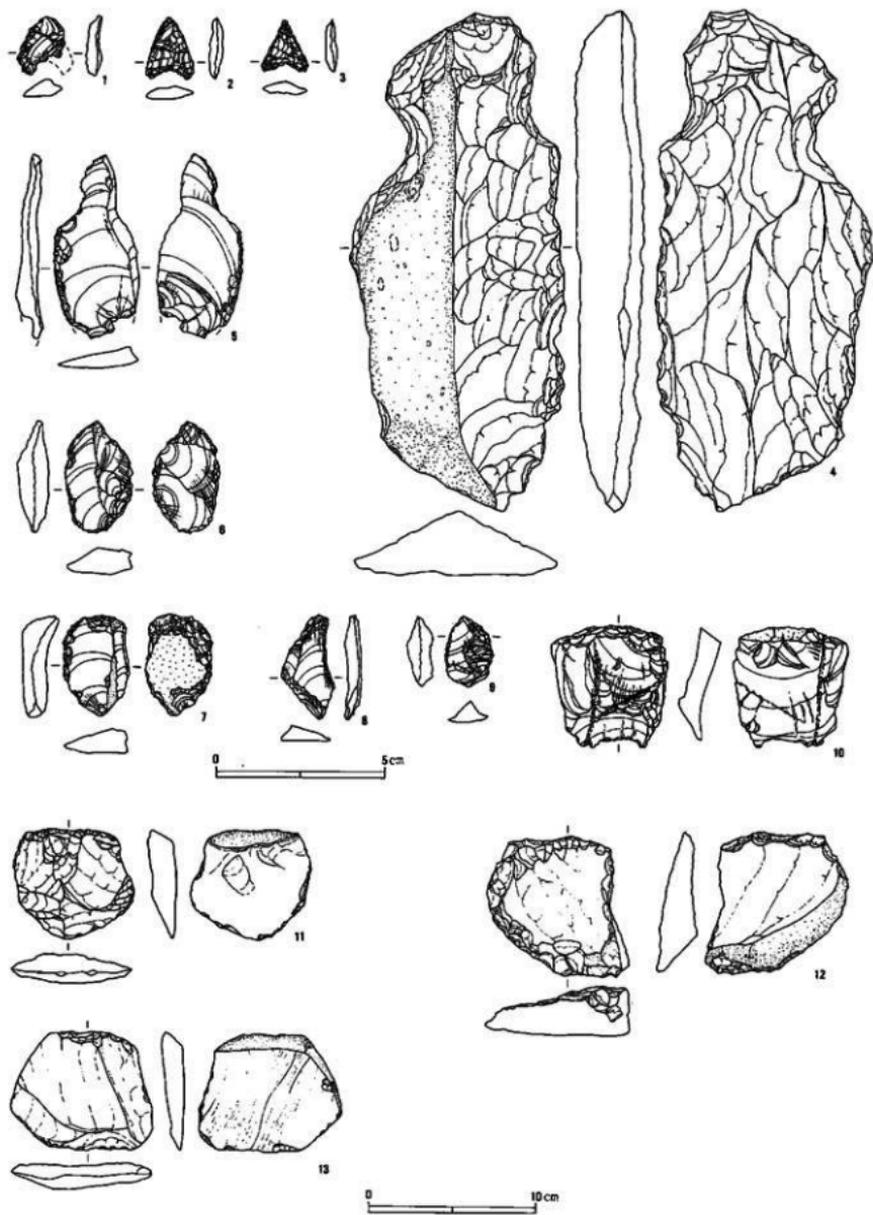
石核は2箇所以上の加撃痕が認められるものであり、頭部に平坦な打面をもつものともたないものが見られる。平坦な打面をもつものは2点見られ、頭部調整が行われたものと礫面を打面として、調整が行われないもの(10)がある。頭部調整が行われたものの剥片剥離は平坦な打面とこれに対向する部位から行われている。また調整が行われないもの(10)の剥離作業は平坦な打面からのみ行われている。頭部に平坦な打面をもたないものは1点見られ、稜状の周辺部から連続的に剥片剥離が行われており、打点の位置は一定せず、石核の中心に向かい求心的な移動が行われている。石材は碧玉(10)、黒曜石、チャートが各1点である。

打製石斧 (第56図14~18、図版10-59、第4表)

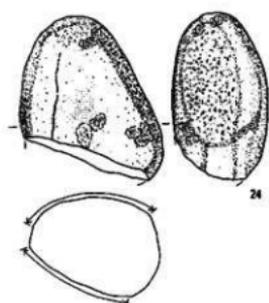
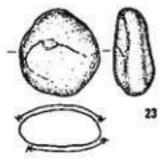
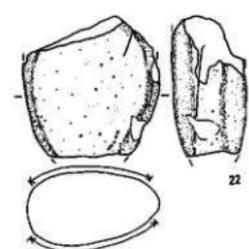
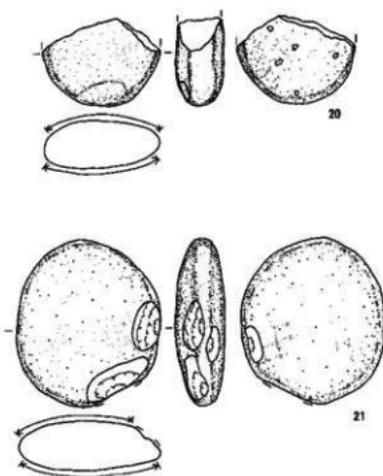
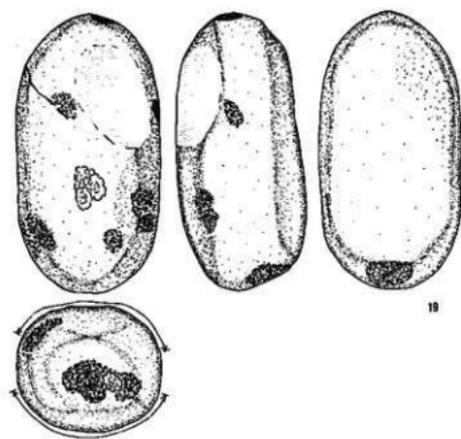
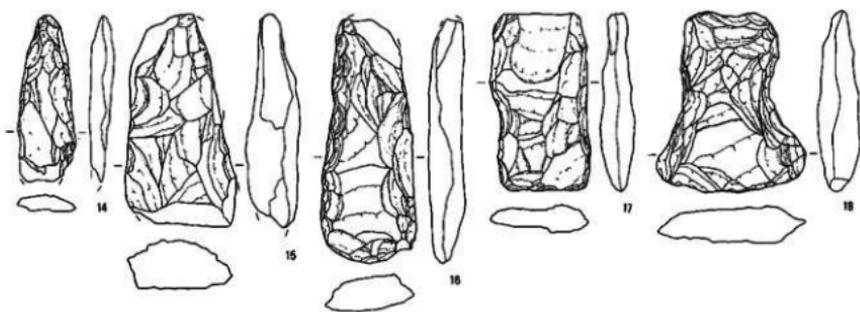
形態は14・15・16が楕形、17が短冊形、18が分銅形である。遺存状態は17・18は完形品であるが、14は刃部、15は刃部と基部、16は基部が欠損している。使用痕は刃部をもつ16・17において刃縁や刃部の稜部の一部に磨減痕が見られる。石材はすべてホルンフェルスである。

磨石 (第56図19~24、第57図25~33、図版10-60、第4表)

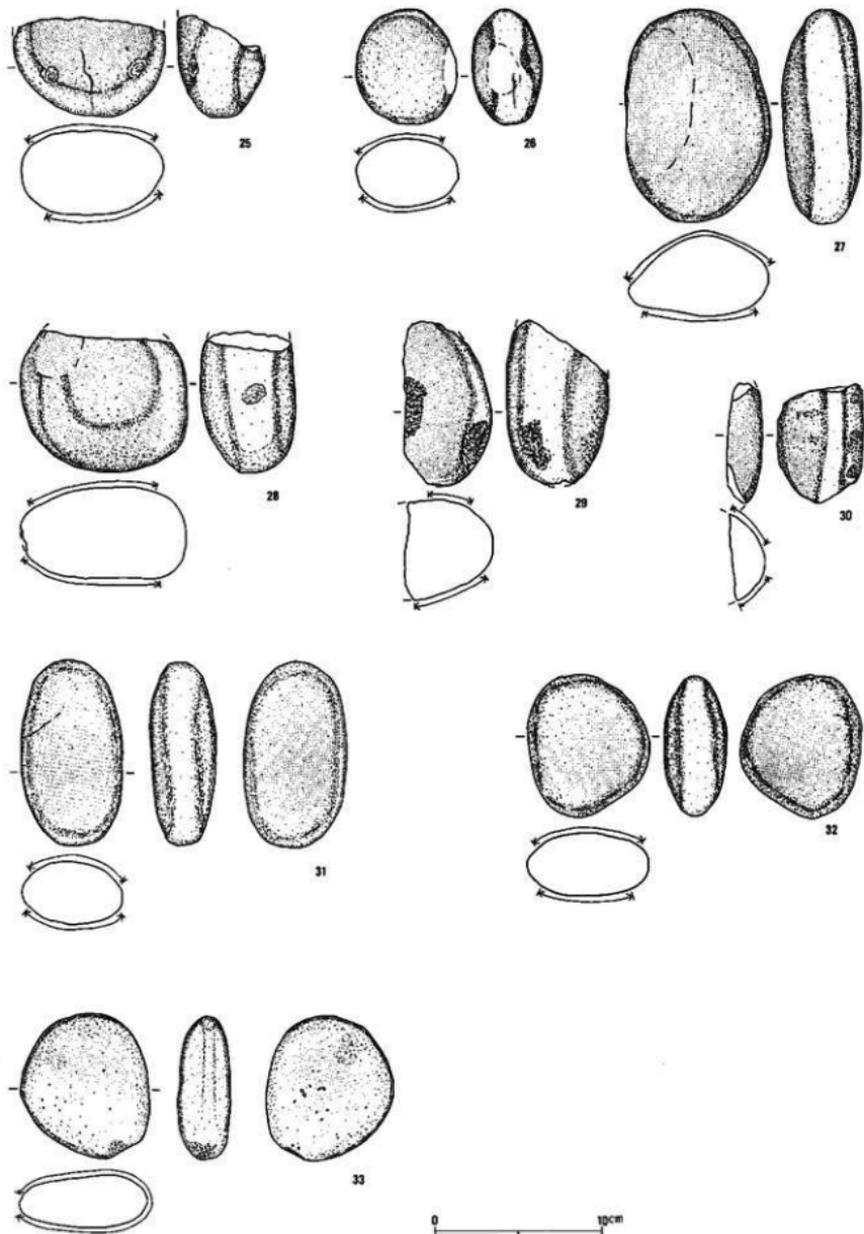
形態は大半が円礫を使用したものだが、19・31はやや細長い棒状の礫、24は不定形を呈する礫を使用している。磨面はほとんどのものが表裏両面に認められる。19・21・24・25・28・29・30は表裏面及び側縁部に凹みまたは敲打痕が見られ、凹石や敲打器的な用途を共有したものと思われる。24は側縁に長さ8cm、幅2.5cmのザラザラ



第55图 遼南外出土石器(1)



第56圖 遺構外出土石器（2）



第57图 遗物出土石器(3)

した「機能磨面」が認められる。石材は19が花崗岩類、20～25・27・28・31～33が砂岩、26がホルンフェルス、29・30が花崗岩類である。

凹石（第58図34～36、図版10～60、第4表）

形態は凹礫の中央または端部に凹みや敲打痕が見られ、また表裏面には磨面が認められるもので、磨石や敲石として併用されることが多い。石材は34・36は砂岩、35が花崗岩類である。

石皿（第58図37、図版10～61、第4表）

37は扁平な方形の礫を使用し、大きさは小型である。表裏両面の平坦面に滑らかな摩滅痕が認められ、僅かに凹んでいる。石材は砂岩である。

フレイク

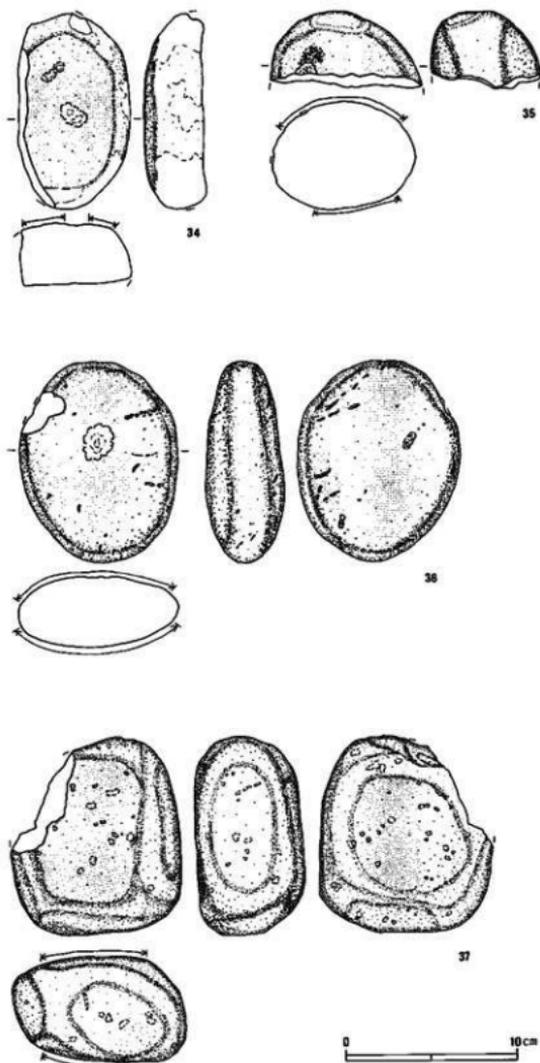
約1cm四方以上の大きさの剥片をフレイクとしている。剥片の大きさは1cm以上2cm未満のものが36点中22点（61%）と最も多く、次いで2cm以上3cm未満のものが12点（33%）、3cm以上4cm未満のものが2点（6%）となっている。石材はいずれも黒曜石である。

チップ

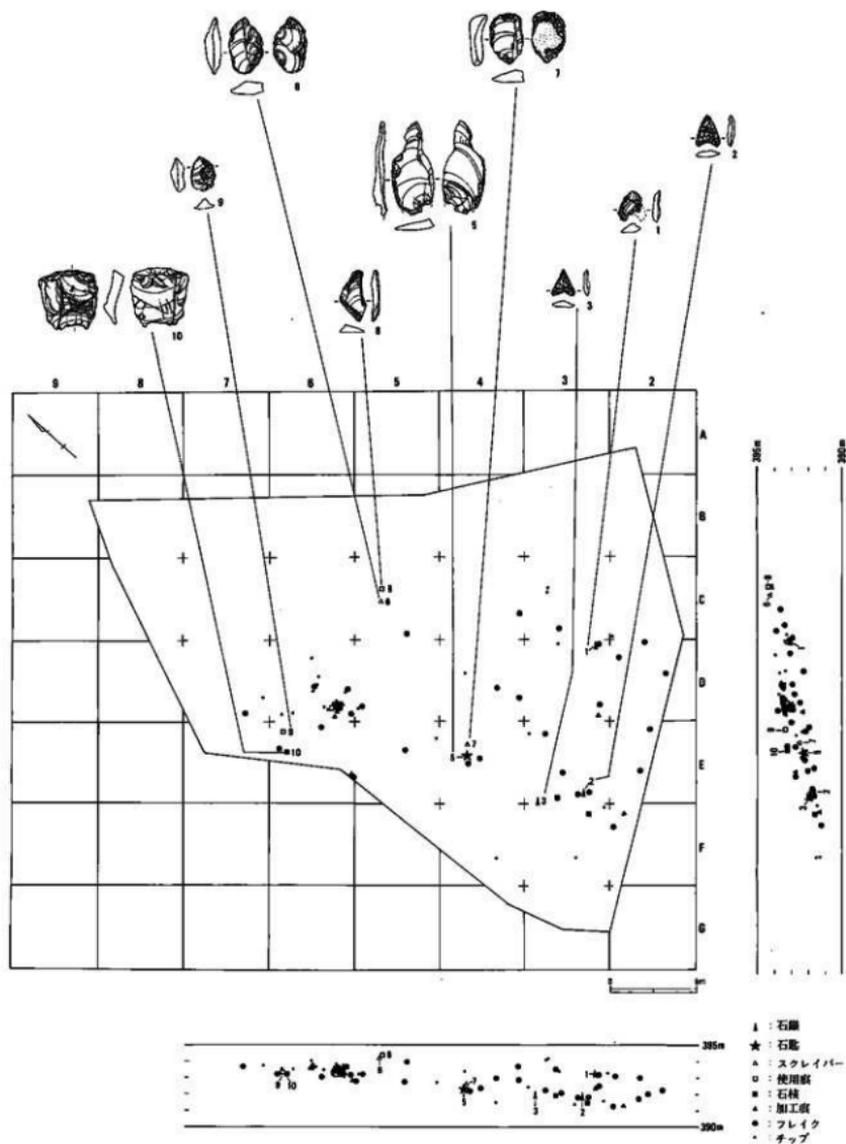
約1cm四方未満の大きさの剥片をチップとしている。剥片の大きさは5mm未満のものが23点中17点（74%）、5mm以上1cm未満のものが6点（26%）ある。石材はいずれも黒曜石である。

水晶の剥片

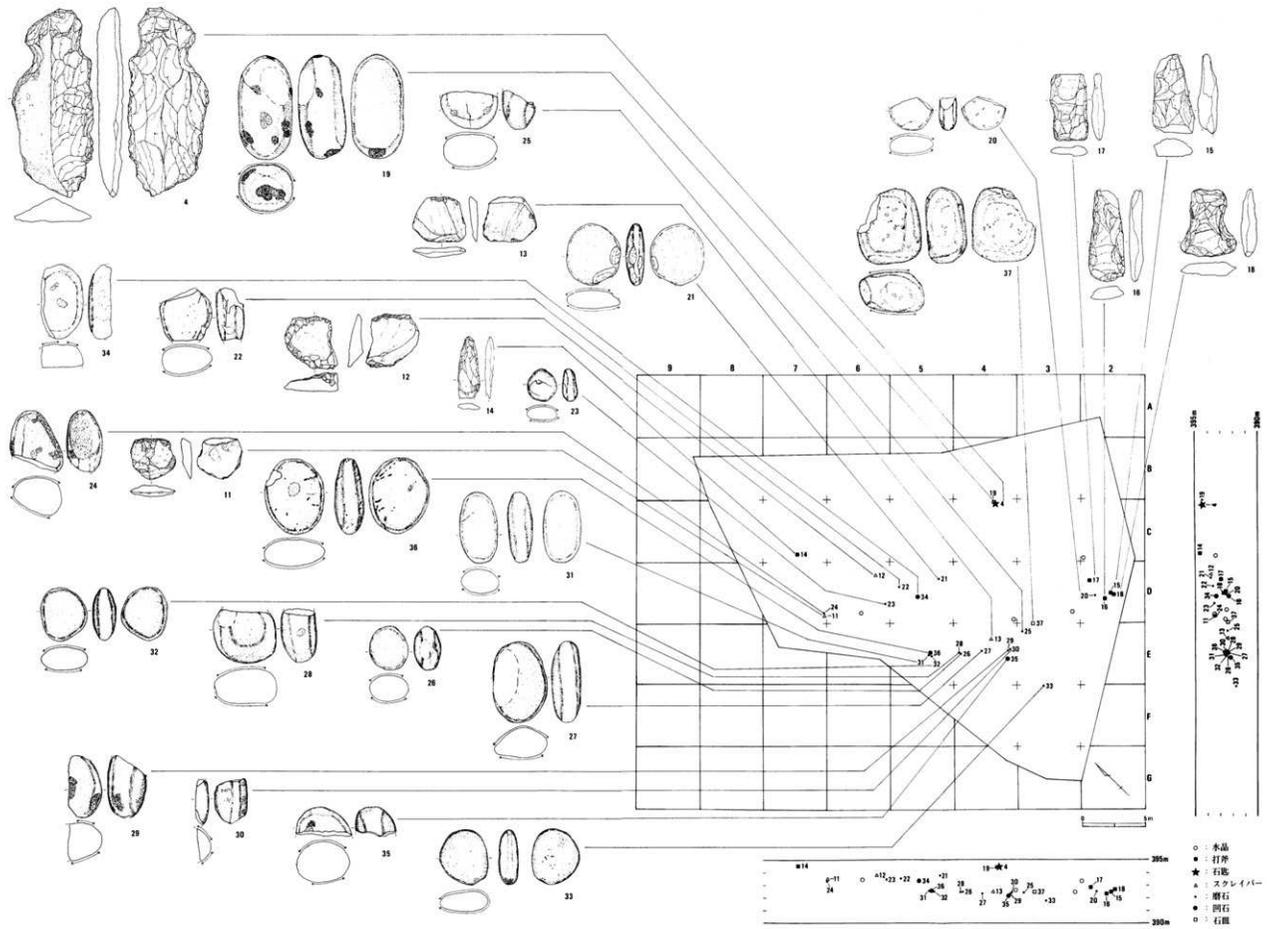
いずれも1cm未満の小剥片であり、加工痕等は認められない。



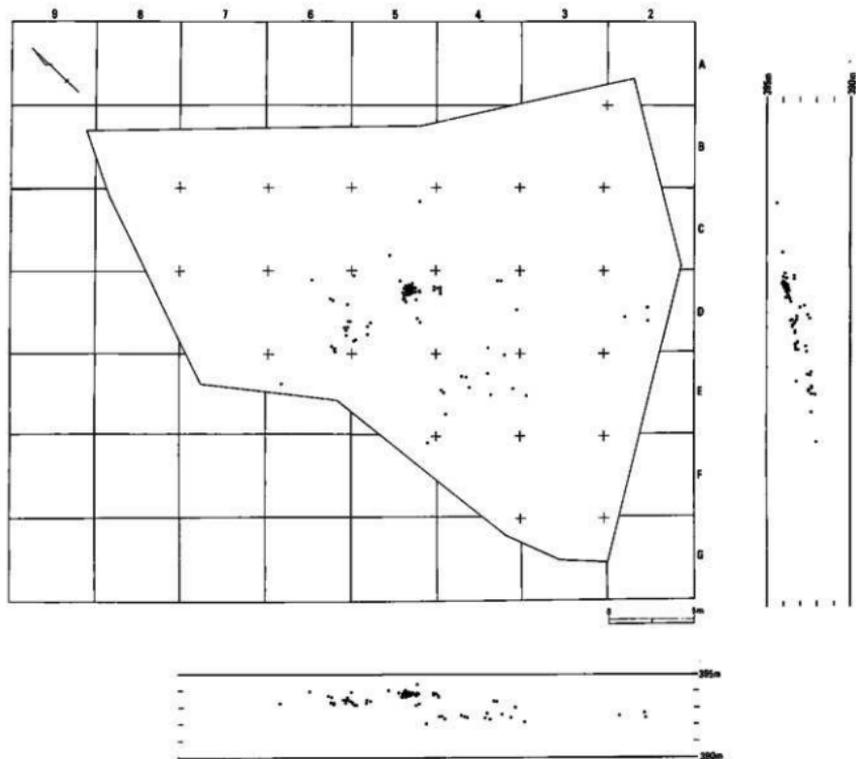
第58図 遺構外出土石器（4）



第59図 黒曜石・チャート・碧玉製石器分布図



第60図 非黒曜石製石器分布図



第61図 遺構外縁分布図

(4) 石器の分布状態 (第59~60図)

石器の分布状態は土器の分布同様に集中して出土する傾向が捉えられ、遺構との対応及び地理的条件によりその在り方が理解されよう。

D-5・6グリットにおける黒曜石のチップ・フレイクの遍在する在り方は黒曜石製石器類(石鏃、不定形石器、加工痕のある剥片、チップ、フレイク等)が出土する5号住居跡の性格を示唆するものであろう。D-2グリットからは打製石斧・磨石・黒曜石のフレイク等が出土しており、土器群同様に10・21号土坑内に廃棄されたものであろう。E-3~6グリットでは黒曜石製石器類(石鏃・使用痕のある剥片・加工痕のある剥片・石核・フレイク・チップ)、チャート製の石匙・石核、花崗岩製及び砂岩製の磨石・凹石・石皿等が出土しており、土器群同様の傾斜の変換点における在り方を示すものであろう。

(5) 礫 (第61図)

本遺跡からは、多数の礫が出土している。総数953点、総重量382.457kgである。これらの多くは砕けたものが多く、なかには被熱のために赤化したものや茶褐色の付着物を有するものも少量確認されている。ここではこれ

らの礫の分布の傾向と遺構群との関係及び石材組成について捉えてみたい。

礫の分布は遺構内については各遺構の遺物分布図に、遺構外については第61図に示した。調査区内において散漫に分布するのではなく、集中して存在する傾向が指摘できる。まず本遺跡において4基検出されている焼礫を伴う集石土坑の存在が目される。焼礫についてはこれまで加熱によって帯熱した石を使う調理作業に用いられ、集石土坑は調理施設と考えられており、本遺跡の礫群の用途を示唆するものであろう。なお、集石土坑の時期は縄文時代前期初頭（黒浜期）の第8号住居跡が第4号集石土坑に切られており、一つの指標となろう。

次に第3・4・5・9号住居跡など、遺構の覆土内に礫が集中して存在することである。これらの礫は出土状況及び集石土坑との時期差により、各遺構の埋没過程において廃棄されたものと思われる。

以上のように遺跡内における礫の集中地点は、集石土坑による調理施設としての使用場所と廃絶住居跡への廃棄を示唆するものであろう。

これらの礫は、どのような石材を用いているのであろうか。各出土地点における礫の石材組成と出土量（点数・重量）を第6表に示した。礫の集中地点が形成される集石土坑及び各遺構覆土内の石材構成は、共にホルンフェルスが主体的であり、砂岩がわずかに見られることが理解される。またホルンフェルスの大半は非常に脆く、石器製作に用いられると思われるものは少量であり、砂岩も被熱により色調が赤化し亀裂が目立つ非常に脆いものが多いことが特徴的である。なお、第6表では2号集石土坑のデータのみ取り上げたが、他の集石土坑の石材組成も同様な傾向である。

次に石器石材との比較から礫の石材の選択傾向を捉えてみたい。石器器種と石材の対応関係は以下のとおりである。黒曜石は石鏃14点、石錐2点、スクレイパー4点、ピエス・エスキュー3点、不定形石器3点、使用痕のある剥片8点、加工痕のある剥片22点、石核12点、チップ37点、フレイク97点である。ホルンフェルスは石匙1点、スクレイパー3点、磨石1点、打製石斧6点である。砂岩はスクレイパー1点、磨石22点、凹石5点、石皿1点、打製石斧1点である。チャートは石匙4点、スクレイパー4点、石核1点である。花崗岩類は磨石4点、凹石1点、石皿1点である。凝灰岩は石匙1点、スクレイパー1点である。粘板岩はスクレイパー1点、打製石斧1点である。礫岩は磨石1点、凹石1点である。安山岩は磨石2点、碧玉は石核1点、玄武岩は磨石1点、閃緑岩は凹石1点である。黒曜石に次いでホルンフェルス、砂岩が石器石材として選択率が高いことが理解される。すなわち、砂岩は石器石材に、ホルンフェルスは調理作業と石器石材の両方に用いられたものと思われる。このようなホルンフェルスの多用途性はホルンフェルスを産出する小仏層群に近いという本遺跡の地域性を反映しているものと思われる。

第4表 石器観察表

| 図版番号 | 器種 | 出土地 | 最大長(cm) | 最大幅(cm) | 最大厚(cm) | 重量(g) | 形態 | 石材 | 登録番号 |
|--------|-----------|-----|---------|---------|---------|----------|------|---------|-------------|
| 第18図39 | 石 鏃 | 3住 | (1.9) | (1.6) | 0.35 | (0.68) | 無茎凹基 | 黒曜石 | 751 |
| “ 40 | “ | “ | (1.65) | (0.9) | (0.3) | (0.39) | | “ | 740 |
| “ 41 | “ | “ | 1.35 | 1.2 | 0.3 | 0.23 | | “ | 40 |
| “ 42 | “ | “ | 1.6 | 1.4 | 0.3 | 0.51 | | “ | 172 |
| “ 43 | 石 匙 | “ | 4.75 | 2.0 | 0.9 | 8.78 | 縦型 | チャート | 53 |
| “ 44 | 石 核 | “ | 2.3 | 2.55 | 0.65 | 3.47 | | チャート | 219 |
| “ 45 | 磨 石 | “ | (2.8) | (5.8) | (3.3) | (54.00) | | 砂 岩 | 961 |
| “ 46 | “ | “ | 15.5 | 6.3 | 4.9 | 683.00 | | 玄武岩 | 756 |
| “ 47 | “ | “ | 11.8 | 8.0 | 4.6 | 594.00 | | 砂 岩 | 671 |
| “ 48 | 凹 石 | “ | 9.0 | (7.7) | (3.5) | (288.00) | | “ | 750 |
| “ 49 | “ | “ | (8.9) | (8.3) | (4.7) | (421.00) | | “ | 41 |
| “ 50 | “ | “ | (6.5) | (4.1) | (4.0) | (99.00) | | “ | 52 |
| 第22図28 | 石 鏃 | 4住 | 1.75 | 1.4 | 0.3 | 0.41 | 無茎凹基 | 黒曜石 | 329 |
| “ 29 | “ | “ | (1.35) | (1.3) | 0.25 | (0.27) | 無茎平基 | “ | 354 |
| “ 30 | スクレイパー | “ | 2.2 | 1.7 | 0.6 | 1.70 | | チャート | 644 |
| “ 31 | ピエス・エスキュー | “ | 2.9 | 1.4 | 0.6 | 2.23 | | 黒曜石 | 349 |
| “ 32 | “ | “ | 1.75 | 1.45 | 0.5 | 1.65 | | “ | 802 |
| “ 33 | “ | “ | 2.2 | 1.5 | 0.8 | 2.51 | | “ | 339 |
| “ 34 | 打 斧 | “ | 9.7 | 5.5 | 2.0 | 102.00 | 撥形 | ホルンフェルス | 782 |
| “ 35 | 磨 石 | “ | 10.2 | 6.0 | 5.5 | 521.00 | | 安山岩 | 642 |
| “ 36 | “ | “ | 12.1 | (6.7) | 5.6 | (650.00) | | 礫 岩 | 632 |
| “ 37 | “ | “ | (8.6) | 9.5 | 3.3 | (364.00) | | 砂 岩 | 359 |
| “ 38 | “ | “ | 8.7 | 5.8 | 3.3 | (217.00) | | “ | 641 |
| “ 39 | 石 皿 | “ | (10.5) | (11.6) | (5.7) | (938.00) | | 玄武岩 | 645 |
| 第24図11 | 石 鏃 | 5住 | (2.3) | (1.55) | (0.65) | (1.43) | 無茎凹基 | 黒曜石 | 305 |
| “ 12 | “ | “ | 1.65 | 1.7 | 0.4 | 0.78 | “ | “ | 313 |
| “ 13 | “ | “ | 1.4 | 1.45 | 0.2 | 0.28 | “ | “ | 308 |
| “ 14 | スクレイパー | “ | 5.3 | 4.0 | 1.3 | 27.02 | 寛 状 | 凝灰岩 | 712 |
| “ 15 | “ | “ | 5.6 | 3.2 | 0.6 | 8.69 | | チャート | 311 |
| “ 16 | “ | “ | 3.0 | 1.3 | 0.7 | 2.53 | | “ | 273 |
| “ 17 | 不定形石器 | “ | 2.05 | 1.25 | 0.5 | 1.22 | | 黒曜石 | 277 |
| “ 18 | スクレイパー | “ | 10.2 | 7.1 | 1.0 | 101.00 | | 粘板岩 | 700 |
| “ 19 | 磨 石 | “ | 8.35 | 8.25 | 3.8 | 422.00 | | 花崗岩類 | 715 |
| “ 20 | 凹 石 | “ | 10.9 | (6.3) | 5.0 | (401.00) | | 礫 岩 | 300 |
| “ 21 | 石 皿 | “ | 19.8 | 16.8 | 4.8 | 2,545.00 | | 花崗岩類 | 731 |
| 第26図 3 | 石 匙 | 6住 | 5.3 | (4.0) | 1.1 | (18.27) | 横 型 | チャート | 244 |
| “ 4 | “ | “ | (2.8) | (2.4) | (0.6) | (3.00) | “ | “ | 243(244と同一) |
| 第29図 6 | スクレイパー | 8住 | 7.35 | 4.35 | 1.05 | 3.1 | | “ | 893 |
| “ 7 | 磨 石 | “ | 10.5 | 8.0 | 6.2 | 630.00 | | 砂 岩 | 880 |
| “ 8 | スクレイパー | “ | 5.4 | 6.7 | 1.5 | 56.00 | | ホルンフェルス | 878 |
| 第32図18 | 石 鏃 | 9住 | (2.4) | (2.1) | 0.85 | (3.11) | 無茎凹基 | 黒曜石 | 1346 |
| “ 19 | “ | “ | (2.05) | 1.55 | 0.4 | (1.22) | 無茎平基 | “ | 1067 |
| “ 20 | 石 錐 | “ | 1.7 | 1.4 | 0.3 | 0.59 | | “ | 1354 |
| “ 21 | “ | “ | (2.2) | 1.4 | 0.5 | (1.27) | | “ | 1421 |
| “ 22 | スクレイパー | “ | 2.6 | 1.6 | 0.65 | 2.13 | | “ | 1343 |
| “ 23 | “ | “ | 1.5 | 1.1 | 0.55 | 0.83 | | “ | 1414 |
| “ 24 | 不定形石器 | “ | 2.1 | 1.25 | 0.5 | 1.04 | | “ | 1365 |
| “ 25 | “ | “ | 2.0 | 1.8 | 0.55 | 1.26 | | “ | 1075 |
| “ 26 | 使用痕 | “ | 2.0 | 1.1 | 0.4 | 0.93 | | “ | 1351 |

| 図版番号 | 器種 | 出土地 | 最大長(cm) | 最大幅(cm) | 最大厚(cm) | 重量(g) | 形態 | 石材 | 登録番号 |
|--------|--------|-----|---------|---------|---------|------------|------|---------|------|
| 第32図27 | 使用痕 | 9住 | 1.85 | 1.8 | 0.5 | 1.26 | | 黒曜石 | 1222 |
| ” 28 | 石核 | ” | 2.35 | 3.85 | 1.0 | 10.57 | | ” | 1341 |
| ” 29 | 磨石 | ” | 6.0 | 3.7 | 2.7 | 79.00 | | 砂岩 | 1089 |
| ” 30 | ” | ” | (7.3) | (6.3) | (3.6) | (207.00) | | 安山岩 | 1120 |
| ” 31 | ” | ” | (8.5) | (9.0) | (4.5) | (441.00) | | 砂岩 | 1078 |
| ” 32 | ” | ” | (12.2) | (7.0) | (4.7) | (412.00) | | ” | 1539 |
| ” 33 | 凹石 | ” | (7.5) | 4.9 | 3.9 | (208.00) | | 閃緑岩 | 1378 |
| 第35図12 | 打斧 | 10住 | (14.5) | 5.5 | 2.0 | (167.00) | 短冊形 | 砂岩 | 944 |
| 第37図10 | 磨石 | 12住 | (5.6) | (8.0) | (3.9) | (147.00) | | ” | 1316 |
| 第43図1 | ” | 4土 | 12.9 | 9.7 | 3.9 | 805.00 | | 花崗岩類 | 1508 |
| ” 1 | ” | 5土 | (6.6) | 8.6 | 6.6 | (598.00) | | 砂岩 | 1505 |
| ” 3 | 石匙 | 7土 | (5.4) | (2.3) | (1.1) | (11.96) | 横型 | 凝灰岩 | 1246 |
| 第55図1 | 石鏃 | D-3 | 1.75 | (1.4) | 0.5 | (0.61) | 無茎凹基 | 黒曜石 | 417 |
| ” 2 | ” | E-3 | 1.95 | 1.4 | 0.35 | 0.69 | | ” | 395 |
| ” 3 | ” | E-3 | 1.5 | 1.4 | 0.3 | 0.35 | | ” | 398 |
| ” 4 | 石匙 | C-4 | 14.9 | 6.25 | 2.0 | 173.00 | 縦型 | ホルンフェルス | — |
| ” 5 | ” | E-4 | (5.6) | 2.55 | 0.5 | (6.75) | ” | チャート | 1461 |
| ” 6 | スクレイパー | C-5 | 3.3 | 2.0 | 0.9 | 4.87 | | 黒曜石 | 482 |
| ” 7 | ” | E-4 | 3.0 | 2.0 | 0.8 | 4.93 | | ” | 1451 |
| ” 8 | 使用痕 | C-5 | 3.1 | 1.55 | 0.3 | 1.50 | | ” | 483 |
| ” 9 | ” | E-6 | 2.1 | 1.3 | 0.6 | 1.51 | | ” | 491 |
| ” 10 | 石核 | E-6 | 3.5 | 3.4 | 0.9 | 10.91 | | 碧玉 | 1526 |
| ” 11 | スクレイパー | D-7 | 6.6 | 7.0 | 1.6 | 85.00 | | 砂岩 | 1530 |
| ” 12 | ” | D-6 | 8.5 | 8.4 | 2.9 | 163.00 | | ホルンフェルス | 579 |
| ” 13 | ” | E-4 | 7.2 | 8.4 | 1.5 | 97.00 | | ” | 1445 |
| 第56図14 | 打斧 | C-7 | (9.9) | (3.5) | 1.4 | (46.24) | 撮形 | ” | 537 |
| ” 15 | ” | D-2 | (12.6) | (6.6) | 3.0 | (277.00) | ” | ” | 1559 |
| ” 16 | ” | ” | (14.4) | 5.5 | 2.2 | (206.00) | ” | ” | 1618 |
| ” 17 | ” | ” | 10.5 | 6.0 | 2.0 | 139.00 | 短冊形 | ” | 1608 |
| ” 18 | ” | ” | 10.8 | 8.5 | 2.7 | 215.00 | 分銅形 | ” | 436 |
| ” 19 | 磨石 | C-4 | 16.4 | 8.5 | 7.5 | 1,605.00 | | 花崗岩類 | — |
| ” 20 | ” | D-2 | (5.0) | (6.9) | (2.5) | (122.00) | | 砂岩 | 1617 |
| ” 21 | ” | D-5 | 9.9 | 8.6 | 2.9 | 340.00 | | ” | 598 |
| ” 22 | ” | ” | (8.4) | (8.0) | 4.5 | (384.00) | | ” | 588 |
| ” 23 | ” | D-6 | 5.1 | 4.7 | 2.3 | 73.00 | | ” | 563 |
| ” 24 | ” | D-7 | (9.8) | (8.5) | (5.4) | (525.00) | | ” | 1529 |
| 第57図25 | ” | E-3 | (5.2) | 9.0 | (5.5) | (305.00) | | ” | 1515 |
| ” 26 | ” | E-4 | 6.9 | 6.0 | 3.9 | 231.00 | | ホルンフェルス | 1466 |
| ” 27 | ” | ” | 12.8 | 8.7 | 4.8 | 736.00 | | 砂岩 | 1459 |
| ” 28 | ” | ” | (8.6) | 10.2 | 5.8 | (744.00) | | ” | 1468 |
| ” 29 | ” | ” | (10.0) | (6.0) | 6.0 | (429.00) | | 花崗岩類 | 1471 |
| ” 30 | ” | ” | (7.0) | (2.0) | (5.2) | (89.00) | | ” | 1473 |
| ” 31 | ” | E-5 | 11.2 | 6.2 | 3.8 | 344.00 | | 砂岩 | 1498 |
| ” 32 | ” | ” | 8.7 | 7.5 | 3.7 | 311.00 | | ” | 1497 |
| ” 33 | ” | F-3 | 8.7 | 7.7 | 3.2 | 309.00 | | ” | 392 |
| 第58図34 | 凹石 | D-5 | (11.7) | (6.8) | (3.6) | (442.00) | | ” | 593 |
| ” 35 | ” | E-4 | (4.5) | (9.0) | (6.5) | (314.00) | | 花崗岩類 | 1474 |
| ” 36 | ” | E-5 | 12.2 | 9.5 | 4.5 | (709.00) | | 砂岩 | 1496 |
| ” 37 | 石皿 | E-3 | 11.8 | (10.3) | 6.3 | (1,150.00) | | ” | 1514 |

第5表 出土地点別石器一覽

| 遺構 | 石鏃 | 石匙 | 石鏃 | スク | ピエスエ スキーユ | 不定形 | 使用痕 | 加工痕 | 石核 | 打片 | 磨石 | 凹石 | 石皿 | フレイク | チップ | 水皿 | 石器総数 |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|--------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|
| 1住 | | | | | | | | 1 (50.0) | | | | | | 1 (50.0) | | | 2 (100) |
| 3住 | 4 (11.4) | 1 (2.9) | | | | | 1 (2.9) | 4 (11.4) | 2 (5.7) | 1 (2.9) | 3 (8.5) | 3 (8.5) | | 7 (20.0) | 7 (20.0) | 2 (5.7) | 35 (100) |
| 4住 | 2 (5.9) | | | 1 (2.9) | 3 (8.8) | | | 2 (5.9) | | 1 (2.9) | 4 (11.8) | | 1 (2.9) | 12 (35.3) | 4 (11.8) | 4 (11.8) | 34 (100) |
| 5住 | 3 (11.1) | | | 4 (14.8) | | 1 (3.7) | | 2 (7.4) | | | 1 (3.7) | 1 (3.7) | 1 (3.7) | 2 (6.2) | 2 (6.2) | | 27 (100) |
| 6住 | | 2 (66.7) | | | | | | | 1 (33.3) | | | | | | | | 3 (100) |
| 8住 | | | | 2 (33.3) | | | | | | | 1 (16.7) | | | 3 (50.0) | | | 6 (100) |
| 9住 | 2 (3.8) | | 2 (3.8) | 2 (3.8) | | 2 (3.8) | 4 (7.5) | 7 (13.2) | 8 (15.1) | | 4 (7.5) | 1 (1.9) | | 19 (35.8) | 1 (1.9) | 1 (1.9) | 53 (100) |
| 10住 | | | | | | | | | | 1 (33.3) | | | | 2 (66.7) | | | 3 (100) |
| 12住 | | | | | | | | | | | 1 (50.0) | | | 1 (50.0) | | | 2 (100) |
| 小計 (住居) | 11 (6.7) | 3 (1.8) | 2 (1.2) | 9 (5.5) | 3 (1.8) | 3 (1.8) | 5 (13.0) | 16 (9.7) | 11 (6.7) | 3 (1.8) | 14 (8.5) | 5 (3.0) | 2 (1.2) | 57 (34.6) | 14 (8.5) | 7 (4.2) | 165 (100) |
| 4土 | | | | | | | | | | | 1 (50.0) | | | | | 1 (50.0) | 2 (100) |
| 5土 | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | | | | 1 (100) |
| 7土 | | 1 (100) | | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) |
| 19土 | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | 1 (100) |
| 20土 | (i)3住 | | | | | | | (1)3住 | | | | | | | | | (1)3住 |
| 21土 | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | 1 (100) |
| 小計 (土坑) | | 1 (16.7) | | | | | | | | | 2 (33.3) | | | 2 (33.3) | | 1 (16.7) | 6 (100) |
| 1集 | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | 1 (100) |
| 3集 | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | 1 (100) |
| 小計 (集石) | | | | | | | | | | | | | | 2 (100) | | | 2 (100) |
| C-2 | | | | | | | | | | | | | | 1 (50.0) | 1 (50.0) | | 2 (100) |
| C-3 | | | | | | | | | | | | | | 1 (33.3) | 2 (66.7) | | 3 (100) |
| C-4 | | 1 (33.3) | | | | | | | | | 1 (33.3) | | | 1 (33.3) | | | 3 (100) |
| C-5 | | | | 1 (33.3) | | | 1 (33.3) | | | | | | | 1 (33.3) | | | 3 (100) |
| C-7 | | | | | | | | | | 1 (100) | | | | | | | 1 (100) |
| D-2 | | | | | | | | | | 4 (50.0) | 1 (12.5) | | | 3 (37.5) | | | 8 (100) |
| D-3 | 1 (16.7) | | | | | | | 1 (16.7) | | | | | | 2 (33.3) | 1 (16.7) | 1 (16.7) | 6 (100) |
| D-4 | | | | | | | | | | | | | | 1 (33.3) | 1 (33.3) | 1 (33.3) | 3 (100) |
| D-5 | | | | | | | | | | | 2 (40.0) | 1 (20.0) | | 1 (20.0) | 2 (20.0) | | 5 (100) |
| D-6 | | | | 1 (3.4) | | | 1 (3.4) | 3 (10.3) | | | 1 (3.4) | | | 11 (38.0) | 11 (38.0) | 1 (3.4) | 29 (100) |
| D-7 | | | | 1 (25.0) | | | | | | | 1 (25.0) | | | 1 (25.0) | 1 (25.0) | | 4 (100) |
| E-2 | | | | | | | | | | | | | | 2 (100) | | | 2 (100) |
| E-3 | 2 (20.0) | | | | | | | | 1 (10.0) | | 1 (10.0) | | 1 (10.0) | 4 (40.0) | 1 (10.0) | | 10 (100) |
| E-4 | | 1 (8.3) | | 2 (16.7) | | | | | | | 5 (41.7) | 1 (8.3) | | 3 (25.0) | | | 12 (100) |
| E-5 | | | | | | | | | | | 2 (40.0) | 1 (20.0) | | 1 (20.0) | 1 (20.0) | | 5 (100) |
| E-6 | | | | | | | 1 (16.7) | 1 (16.7) | 1 (16.7) | | | | | 3 (50.0) | | | 6 (100) |
| F-2 | | | | | | | | 1 (50.0) | | | | | | 1 (50.0) | | | 2 (100) |
| F-3 | | | | | | | | | 1 (25.0) | | 1 (25.0) | | | | 2 (50.0) | | 4 (100) |
| F-4 | | | | | | | | | | | | | | 1 (100) | | | 1 (100) |
| 小計 (F住) | 3 (2.8) | 2 (1.8) | | 5 (4.6) | | | 3 (2.8) | 6 (5.5) | 3 (2.8) | 5 (4.6) | 15 (13.8) | 3 (2.7) | 1 (0.9) | 36 (33.0) | 23 (21.1) | 4 (3.6) | 109 (100) |
| 合計 | 14 (5.0) | 6 (2.1) | 2 (0.7) | 14 (5.0) | 3 (1.1) | 3 (1.1) | 8 (2.8) | 22 (7.8) | 14 (5.0) | 8 (2.8) | 31 (11.0) | 8 (3.0) | 3 (1.1) | 97 (34.4) | 37 (13.1) | 12 (4.2) | 282 (100) |

上段：出土点数 下段：%数値

第6表 出土地点別礫石材組成

| 石種 | ホルンフェルス | 珪質頁岩 | 砂岩 | 花崗岩類 | 凝灰岩 | 礫岩 | 玄武岩 | 安山岩 | チャート | スコリア | 総数 総重量(g) |
|--------------|----------------------------|-------------------------|------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|---------------------|----------------------|----------------|--------------------|--------------------------|
| 1住 | 7(25.0) 304(3.3) | 17(61.0) 1,083(17.8) | 3(11.0) 4,788(78.5) | 1(3.0) 22(0.4) | | | | | | | 28(100) 6,097(100) |
| 2住 | 5(24.0) 743(40.6) | 12(57.0) 537(28.8) | 4(19.0) 560(30.6) | | | | | | | | 21(100) 1,830(100) |
| 3住 | 110(65.9) 27,259(87.9) | 36(21.5) 1,852(6.0) | 16(9.6) 1,597(5.1) | 3(1.8) 241(0.8) | 1(0.6) 37(0.1) | 1(0.6) 24(0.1) | | | | | 167(100) 31,010(100) |
| 4住 | 108(83.1) 44,956(83.4) | 9(6.9) 928(1.9) | 9(6.9) 1,709(3.6) | | | | 1(0.8) 210(0.4) | 2(1.5) 333(0.7) | 1(0.8) 1(-) | | 72(100) 48,137(100) |
| 5住 | 65(90.2) 15,712(95.5) | 3(4.2) 397(2.4) | 3(4.2) 328(2.1) | | | | | | | 1(1.4) 7(-) | 72(100) 16,444(100) |
| 6住 | 12(60.0) 1,546(75.2) | 2(10.0) 283(13.8) | 5(25.0) 219(10.6) | | 1(5.0) 9(0.4) | | | | | | 20(100) 2,057(100) |
| 7住 | 9(75.1) 3,458(99.0) | 1(8.3) 13(0.4) | 1(8.3) 9(0.2) | 1(8.3) 13(0.4) | | | | | | | 12(100) 3,493(100) |
| 8住 | 63(91.3) 20,524(92.9) | 1(1.4) 35(0.2) | 4(5.9) 643(2.9) | | | | 1(1.4) 881(4.0) | | | | 69(100) 22,083(100) |
| 9住 | 211(92.1) 164,458(95.7) | 1(0.4) 299(0.2) | 15(6.6) 6,987(4.0) | 2(0.9) 130(0.1) | | | | | | | 229(100) 171,874(100) |
| 10住 | 5(83.3) 695(98.3) | 1(16.7) 12(1.7) | | | | | | | | | 6(100) 707(100) |
| 11住 | 18(72.0) 1,187(58.8) | 3(12.0) 235(11.6) | 3(12.0) 516(25.5) | | | | 1(4.0) 82(4.1) | | | | 25(100) 2,020(100) |
| 12住 | 13(86.6) 12,648(98.0) | 1(6.7) 180(1.4) | | 1(6.7) 75(0.6) | | | | | | | 15(100) 12,901(100) |
| 小計 (住跡) | 626(78.9) 299,398(92.1) | 87(11.0) 5,844(1.8) | 63(8.0) 17,395(5.4) | 8(1.0) 481(0.2) | 2(0.2) 46(-) | 1(0.1) 24(-) | 1(0.1) 210(0.1) | 4(0.5) 1,298(0.4) | 1(0.1) 1(-) | 1(0.1) 7(-) | 794(100) 318,658(100) |
| 5土 | 1(53.0) 22(5.7) | | 2(67.0) 367(94.3) | | | | | | | | 3(100) 389(100) |
| 7土 | 4(80.0) 55(61.1) | | 1(20.0) 35(38.9) | | | | | | | | 5(100) 90(100) |
| 21土 | 1(100) 72(100) | | | | | | | | | | 1(100) 72(100) |
| 小計 (土塊) | 6(66.7) 149(27.0) | | 3(33.3) 402(73.0) | | | | | | | | 9(100) 551(100) |
| 2墓 | 55(67.3) 18,357(86.9) | 2(3.2) 130(0.6) | 5(7.9) 2,509(11.9) | 1(1.6) 121(0.6) | | | | | | | 63(100) 21,117(100) |
| 小計 | 55(87.3) 18,357(86.9) | 2(3.2) 130(0.6) | 5(7.9) 2,509(11.9) | 1(1.6) 121(0.6) | | | | | | | 63(100) 21,117(100) |
| C-4 | 1(100) 169(100) | | | | | | | | | | 1(100) 169(100) |
| C-5 | 1(100) 46(100) | | | | | | | | | | 1(100) 46(100) |
| D-2 | 3(100) 4,573(100) | | | | | | | | | | 3(100) 4,573(100) |
| D-4 | 8(72.7) 3,037(99.7) | | | | | | | | | 3(27.3) 10(0.3) | 11(100) 3,047(100) |
| D-5 | 41(97.6) 24,048(99.5) | | 1(2.4) 7(-) | | | | | | | | 42(100) 24,055(100) |
| D-6 | 13(61.1) 1,599(60.6) | 1(6.3) 836(31.7) | 1(6.3) 38(1.5) | 1(6.3) 184(6.2) | | | | | | | 16(100) 2,637(100) |
| E-3 | 1(50.0) 459(97.9) | | 1(50.0) 10(2.1) | | | | | | | | 2(100) 469(100) |
| E-4 | 4(44.5) 6,218(90.4) | | 2(22.2) 258(3.7) | | | | 2(22.2) 403(5.9) | | | 1(11.1) 3(-) | 6(100) 6,882(100) |
| E-6 | 1(100) 41(100) | | | | | | | | | | 1(100) 41(100) |
| F-5 | 1(100) 215(100) | | | | | | | | | | 1(100) 215(100) |
| 小計 (グリット) | 74(85.2) 40,407(95.9) | 1(1.1) 836(2.0) | 5(5.7) 313(0.7) | 1(1.1) 164(0.4) | 2(0.2) 46(-) | 1(0.1) 24(-) | 1(0.1) 210(0.1) | 6(0.6) 1,699(0.4) | 1(0.1) 1(-) | 4(4.6) 13(-) | 87(100) 42,136(100) |
| 合計 | 352,301(99.1) | 6,810(1.9) | 20,595(5.4) | 796(0.2) | 2(0.2) | 1(0.1) | 1(0.1) | 6(0.6) | 1(0.1) | 20(-) | 983(100) 382,493(100) |

上段：点数(数値%) 下段：重量(数値%) (数値%の(-)は0.1%未満を示す)

第6節 ま と め

(1) 検出遺構について

談合坂遺跡は扇山の東麓を北西から南東に走る尾根の僅かな南西斜面に立地し、斜面下端は深い沢が開析され急峻な崖面をなしている。第62図にみられるように尾根の鞍部周辺を除き、さらに沢に沿って遺跡が展開するものと想定される。また、本来谷部に向かって遺構が存在したと思われるが、その後の谷の開析によって消滅したと考えられる。

今回の調査では縄文時代早期から中期の竪穴住居跡12軒を中心に、竪穴状遺構1基、土坑23基、集石遺構4基、埋設土器1基が検出された。これらの遺構の分布は早期から前期にかけて密集する傾向があり、住居跡などでは重複がみられ、立地条件による制約を受けたものと思われる。中期以降については遺構の減少傾向がみられる。これはすべての住居跡の谷側の壁が削平され、平均斜度が17%前後になるという平坦面の喪失現象が中期初頭段

階に起こり、他地域に居住城の主体が移動した可能性も考えられる。

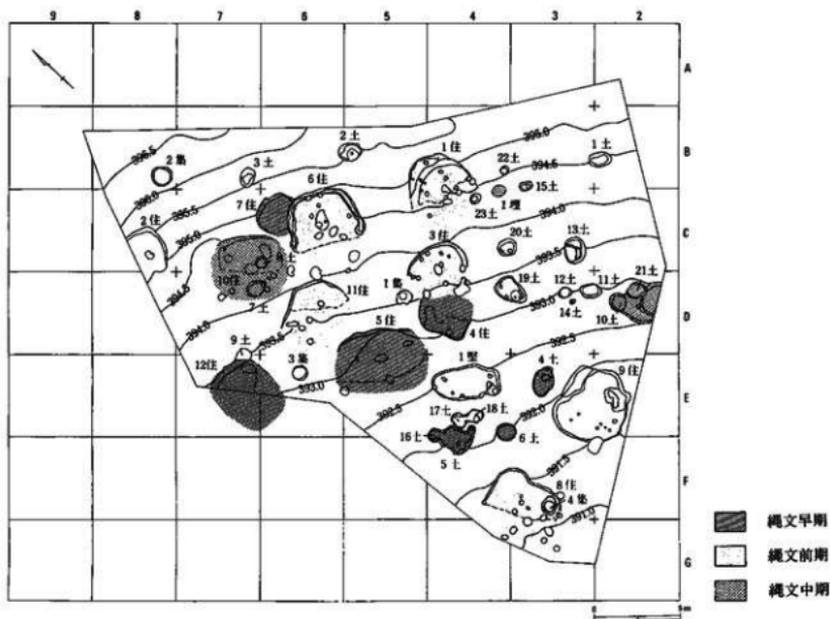
ここでは遺構の中心となる住居跡の各時期の様相をまとめてみたい。住居跡の時期にはやや不安な面もあるが、遺物および炉跡等の検出状況より、4号・5号・7号・12号住居跡を早期、1号・3号・6号・8号・11号住居跡を前期初頭、10号住居跡を中期中葉とし、2号・9号住居跡については、前者は遺物がなく、後者は第Ⅰ群および第Ⅱ群土器が混在するため、時期不明と判断した。

早期の住居跡群は、遺損状況が著しく悪いため明確ではないが、形態は不整(長)方形を基調とし、主軸をほぼ北側に設定しているように思われる。炉跡は住居跡中央部に浅い皿状の掘り込みをもつ地床炉が確認されているが、隣接する集石遺構の存在も注意される。遺物は各住居跡において、ほぼ第Ⅰ群G類(無文)・H類(条痕文)が主体的であり、A類からF類が客体的に出土する状況である。

前期初頭の住居跡群もやはり遺損状況が悪く不明な点が多いが、形態は不整長円形および不整形の二者が存在する。炉跡は住居跡中央部に地床炉を持つタイプと埋甕炉を持つタイプがある。柱穴と考えられるピットも多くみられるようになる。埋甕炉を持つ1号・8号住居跡および周溝・壁柱穴が存在する6号住居跡は当時期における定住的な集落の出現を示唆し、注目される。遺物は住居跡ごとにやや様相を異にするが、遺跡としては第Ⅱ群A類(黒浜式)が主体的であり、B類(釈迦堂Z3式)が客体的に存在するようである。

中期中葉の住居跡は10号住居跡のみであり、形態は不整円形と考えられる。炉跡は中央部やや南西側に埋甕炉がみられ、主柱穴と思われるピットが存在する。

以上のように今回の調査では住居跡群が検出され、居住地としての機能が明らかにされたが、今後は居住城における遺構相互の在り方を検討し、当時期の生活様態を捉えてみたい。また、土器群の動態と共に周辺地域の遺跡との関わりを探り、本遺跡が所在する桂川(相模川)中流域の地域的特徴を明らかにしていきたい。



第62図 縄文時代早期～中期遺構分布図

(2) 談合坂遺跡 第Ⅰ群土器について

はじめに

本遺跡では、縄文時代早期沈線文系土器群の後葉に比定されるものが出土しており、第Ⅰ群として報告した。これらの土器群は、今まで県内での出土例が少なく、該期の様相は不明瞭であった。しかし、近年沈線文系土器群は、田戸遺跡・子母口貝塚など、標識遺跡の資料公開（金子他1992a・b）や、城ノ台北・南貝塚の再調査（平野・領塚1988、岡本他1994）に加え、長野県考古学会縄文時代（早期）部会による押型文と沈線文のシンポジウム開催（1997、以下押型文と沈線文のシンポジウムとする。）等により新たな資料が充実すると同時に、過去に調査された資料を含めた該期土器群の再評価が活発化し、中部・東日本を中心とした該期の広域編年整備に向けて、多くの成果が上がっている。こうした状況を踏まえ、筆者は第Ⅰ群土器A～E類を中心に若干の検討を加え、談合坂遺跡における該期の様相について考えてみたい。

第Ⅰ群A類

本類は燃糸文を施文するものである。類例は、山梨県大月市外ガイト遺跡（小野1996・第63図）・同富士吉田市古屋敷遺跡（阿部ほか1990）・静岡県富士宮市黒田向林遺跡（馬飼野1986・第63図）等で見られる。黒田向林遺跡では高山寺式の新しい段階の押型文土器とともに、燃糸文土器が豊富に出土しており、関野哲夫氏（関野1988）は黒田向林遺跡で出土した燃糸文土器を高山寺式の新段階から、その直後の段階に位置づけている。外ガイト遺跡では、A類1種に近似する燃糸文土器が楕円押型文とともにまとまって出土している。小野正文氏（小野1996）は、楕円押型文の検討とともに、高山寺式や田戸上層式に比定される土器が出土してないことから、これらの土器群を押型文でも「後出的ではあるが、最終末の様相ではない」時期の一群としている。

本遺跡では、A類1種に異方向に重ねて施文し、格子状となるものに燃糸文を一部磨り消したものの（第21図1）や、A類3種のように燃糸文施文後に、磨り消しと思われる調整を施す特徴を持つものが見られ、無文化への方向が看取される。また、A類2種の存在などその様相は、黒田向林遺跡の燃糸文土器と近似し、外ガイト遺跡とは異なるものである。また、本遺跡では、田戸上層式の新段階に比定される土器（註1）が出土しており、上記した様相を考慮すれば、本類時期決定の指標となろう。また、外ガイト遺跡と本遺跡における様相の異なりは、水系を同じくする立地から地域差は認め難く、時期差を想起させる。

第Ⅰ群B類

本遺跡の絡条体庖痕文は、列点状に横位多段施文する特徴から、古くは『考古学』第10巻第5号で「列点状絡条紋土器」と呼称され（江藤・長田1939）、山内清男氏が『日本先史土器図譜』（山内1941）で「伊豆方面には子母口式の特徴を持った、即ち細い陸線紋及び、絡条体庖痕を有する土器があるらしい。」と指摘したものの一部に該当しよう。その後、子母口式の型式内容やその編年の位置づけを巡る論争（瀬川1982・安孫子1982等）で、安孫子昭二氏は、静岡県沼津市清水柳遺跡の資料（第63図）をもとに本類を含む一群を清水柳E式として設定し、隆起線文や細沈線等、絡条体庖痕文以外の文様の在り方も考慮して4段階の変遷を示し、子母口式併行の型式とした（安孫子1982）。県内では富士吉田市古屋敷遺跡に類例があり、阿部芳郎氏は安孫子氏の設定した清水柳E式の標識資料を遺構での共伴関係や、前述したA類にその系譜を求め（関野1988）、型式学的な検討を行った結果、その大半を野島式に併行する東海地方の土器群としている（阿部ほか1990）。

本遺跡では、3点という僅かな数で、いずれも横位多段の絡条体庖痕文のみ施文されたものが出土しており、唯一グリットから出土した口縁部破片（第46図7）は口唇部直下から絡条体庖痕文が施文され、隆起線文や細沈線等の施文が認められないことから、古相を示すものと推測される。他は胴部破片のため判然としないが、本遺跡では野島式に比定されるものが出土しておらず、後述する田戸上層式の新しい段階に比定される土器の存在が注意される。東京都町田市戸場遺跡（小栗1984）では、田戸上層式の新段階に比定される土器（第64図）が、該期の住居址や包含層からとまって検出し、僅かだが横位多段の絡条体庖痕文も出土（第64図2～4）している点

で、本遺跡とその在り方が似ている。また、戸場遺跡では刺突文（第64図5～7）を施す土器も出土しており、看過できない。本類がある程度の時間幅をもって存在した可能性を示唆するものである。

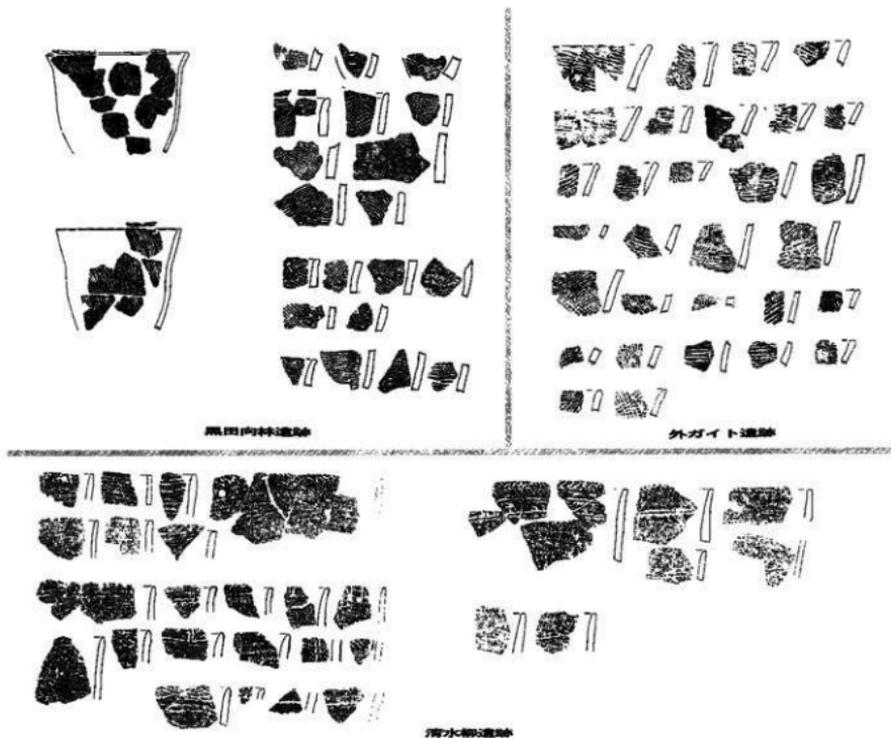
第I群C類

山梨県内の押型文の様相については、小野正文氏が外ガイト遺跡（小野1996）でその概要を示しており、A類の項でも触れたところである。本遺跡出土の押型文はいずれも長軸が長く、小粒の楕円を呈し繊維は含まれていない。このような特徴は、田戸上層式に比定される貝殻腹縁土器が出土した上野原町穴沢遺跡（1992小西・第64図1～4）の押型文と近似しており、小野氏は穴沢遺跡出土の押型文を後出的な様相としている。

第I群D類

1種は僅か3点の出土であるが、9号住居址（第32図3）及び、12号住居址から出土したもの（第37図2）は、長野県望月町新水B遺跡（福島・中沢1997・第64図1～7）同県大岡村鍋久保遺跡（森島1976・第64図1・2）など東・北信地区に類例が多いもので、押型文と沈線文のシンポジウムでは、田戸上層式併行の中部高地系土器としての評価が与えられている。県内では上野原町穴沢遺跡で、文様帯の下端を鋸歯文を用いて区画している類例（第64図12・13）があり、田戸上層式との併行関係を示す好例と言えよう。

2種はその胎土や器厚でさらに大別できる。3号住居址から出土したもの（第16図8）は厚手で胎土に繊維の



第63図 第I群土器関連資料（1）

混入が認められ、鋸歯状のモチーフが施文されることから、田戸上層式の新段階に比定され、南関東の該期の土器と類似する特徴を持つ。他はいずれも比較的薄手で、胎土に雲母を混入するものが多く、両者は対照的である。このうち、第46図11～15及び、12号住居址から出土したD類4種の第37図3はその文様から、長野県茅野市判ノ木山西遺跡早期第3類（小林1981・第64図1～7）を標識資料とする一群と同様のものであろう。県内では、穴沢遺跡・外ガイト遺跡・屋敷平遺跡（杉本1991）などで類似するものがみられる。本遺跡で注目したいのは、縦位に蛇行する沈線が施されるもの（第46図12～14）と12号住居址から出土したD類4種の第37図3である。前者は、上記した新水B遺跡（第64図8～15）や鍋久保遺跡（第64図3・4）で、貝殻腹縁文や絡条体圧痕文により、縦位の鋸歯文を施文したものがみられ、モチーフに関連性が認められる。つまり、縦位鋸歯文の施文具が置換され、モチーフ自体も縦位鋸歯文から縦位蛇行沈線へと変化する方向が想起される。領塚正浩氏は、新水B遺跡や鍋久保遺跡の縦位鋸歯文を羽状貝殻文と呼称し、東日本的な規模で分布することから広域編年の指標とし、「中野A類型」と命名。型式学的検討を行い、田戸上層式の新しい部分との併行関係を想定している（領塚1996 a・b・1997）。後者は、神奈川県川崎市母口貝塚（金子他1992 b・第64図1）や茨城県反町石山神遺跡（上野1990・第64図）等で類別の見られる、口唇部直下に絡条体圧痕文が施された隆帯文が巡り、縦位の絡条体条痕文が施される子母口式土器との関連性である。つまり、第37図3の刺突列が巡る箇所は絡条体圧痕文が施された隆帯文が巡り、縦位の条線に縦位の絡条体条痕文が置換されたものとして、文様構成上の類似性が指摘できるのではないかと。また、D類4種の第37図3とD類1種の第37図2が12号住居址から出土していることは（第34図）、両者の時期が近接していることを示唆するもので、上記した点を考慮すれば、本遺跡出土の判ノ木山西遺跡類似土器が後出的な一群として把握できるのではないかと。現段階では、田戸上層式新段階以降、子母口式以前という大枠でその併行関係を捉えておきたい。

3種はいずれも胎土に雲母を多量に混入する点で、近似している。第46図17は格子目の文様を描くもので、判ノ木山西遺跡に類例がある（第64図8・9）。同図16・18は、文様が横位に展開するものと思われ、16が腕手のモチーフとなれば、およそ、田戸上層式新段階併行と思われる。

4種では、3号住居址から出土した第16図3が薄手で胎土に雲母を混入する点で、本遺跡出土の判ノ木山西遺跡類似土器と近似し、文様構成は、縦区画による肋骨状のモチーフを重視すると、新水B遺跡（第64図7）・神奈川県清川村サザランケ遺跡（恩田1996・第64図）に、条線で文様を表出する点を考慮すると長野県山ノ内町仲道南遺跡（塚原1985・第64図）等に類似するものがみられる。また、注意されるのがその出土状況である（第13・14図）。約1mという近接した箇所からほぼ同じレベルで、H類1種に比定される無文土器（第16図16）等とともにD類1種の第16図8が出土しており、系統の異なる両者が時期的に近接することを示唆している。

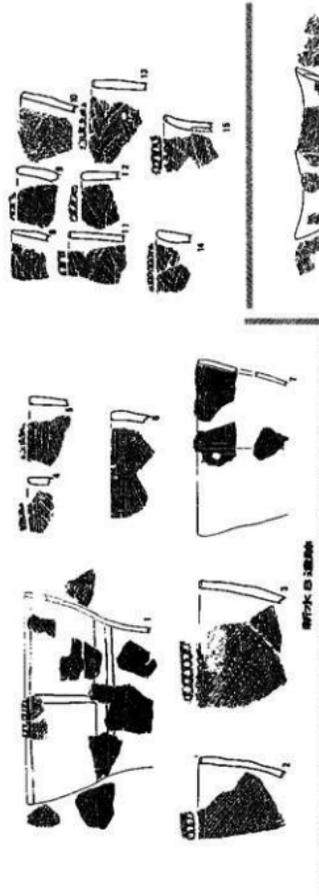
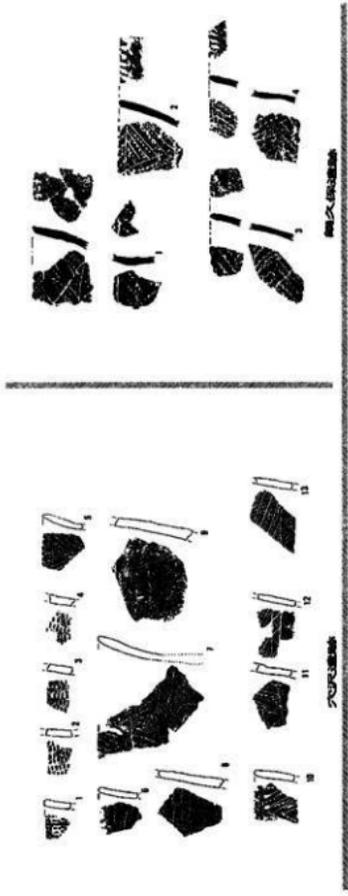
5種は第27図2の1点しか出土していない。刻みを施す口唇部が角頭状を呈し、口唇部直下が折り返し口縁のように若干肥厚する形態は、子母口式に近似する。子母口貝塚では口唇部から直下の若干肥厚する箇所は絡条体圧痕文を施すものが見られるが（第64図2）、本例は口唇部直下の相同の位置が無文帯となるもので、関連性を想起させる。

第I群E類

3号住居址周辺から出土した、第16図18は、口唇部内面の刻文列が注意される。関連するものとして、千葉県小見川町城ノ台北貝塚（平野・領塚1988）で出土した田戸上層式新段階の資料（第64図）がある。これは外面口唇部直下に口縁部文様帯を区画する有刻の隆帯が巡り、口唇部内面にも刻みを施すもので、本例が隆帯を持たないことを除けばその構成は類似し、併行関係を示唆するものである。口唇部内面の刻文だけに注目すると、前述した新水B遺跡（第64図4・5）や鍋久保遺跡（第64図1～4）にもその類例があり、注目される。

第I群F類

1種は口唇部下に有刻の隆帯文が数段に渡り巡るもので（第46図19）、戸場遺跡（第64図8・10・11）等で類例がみられ、あるいは、前述した城ノ台北貝塚の資料のように口縁部文様帯を区画するものの可能性もある。い



第64図 第I群土器関連資料(2)

ずれにしても、やや厚手で繊維の混入が認められる胎土の特徴なども考慮すると、南関東の田戸上層式新段階にみられる陸線文を施す土器の一群に本例も該当しよう。

2種は(第21図20・21)、判ノ木山西遺跡で類別(第64図10-12)の見られるものであるが、本例は表裏とも条痕文が施文される点が異なる。ただ、本例の出土した4号住居址からは、ほぼ同じレベルで近接してA類1種(第21図2)が出土しており、両者が時期的に近接することを示唆している。

第I群G・H類

本群は型式としての特徴に乏しく判断に苦しむが、田戸上層式新段階以降、土器自体の無文化が進む傾向は以前から指摘されている。該期の土器は口縁部付近に文様が集中し、以下擦痕や条痕が施されるのみの土器が主体となることは、田戸上層式新段階に比定される資料がまとまって出土した、戸場遺跡での無文土器片の出土量の多さからも当該期の特徴(小笠原1997)として重視される。よって本遺跡のG類の大半が田戸上層式新段階以降に比定されるものと考えられる。H類も本遺跡で野島式以降の条痕文系土器が出土していないことや、1・2種が主体的であることからG類と同様の時期の所産であろう。このうち、21号土坑出土の丸底状の底部破片は(第43図1)、田戸上層式の底部形態として一般的なものである。

まとめ

以上非常に雑駁ではあるが、A-E類を中心に概観してきた。最後にI群における様相を述べ、まとめたい。まずその地域性であるが、本遺跡から出土した土器は、敷豆を中心とする東海・中部高地・南関東の各地域に系属の求められる土器の出土が指摘できる。東海系の土器にはA・B類が、中部高地系の土器はC類・D類1種、D類2～4種とF類2種の判ノ木山西遺跡類似例が、南関東系の土器にはD類2種の第16図8とF類1種の第46図19が対応されよう。これは本遺跡が各地域の周辺部に立地していることに起因し、該期の山梨県東部の様相を考える上でも良好な資料となろう。またその時期は、B・C類および、D類2～4種とF類2種の判ノ木山西遺跡類似例、D類5種を除く大部分が田戸上層式新段階に、B類および、D類5種は子母口式併行の可能性が高い。C類は、穴沢遺跡例と類似することから田戸上層式の範疇で捉えておきたい。D類2～4種とF類2種の判ノ木山西遺跡類似例は、前述のとおり、現段階では田戸上層式新段階以降、子母口式以前という大枠でその併行関係を捉えておき、今後型式学的検討を重ねそれぞれの系統を明らかにすると同時に、遺跡での併行関係を検証しながらその併行関係を検討する必要がある。

(文責 三田村美彦)

<註>

(註1) 3号住居址周辺から出土した第16図8やグリットから出土した第46図19が該当する。

<引用参考文献>

- 江藤千万樹・長田 實 1939 「北伊豆に於ける古式縄紋式遺蹟調査報告—伊豆半島前期縄紋式文化の研究 第二報」『考古学』第10巻5号
- 山内清男 1941 「茅山式・子母口式」『日本先史土器図譜』第12集
- 森島 稔ほか 1976 「長野県更級郡大岡村鍋久保遺跡の調査」『長野県考古学会誌』23・24
- 小林秀夫 1981 「長野県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書 茅野市・原村その3」長野県教育委員会
- 安孫子昭二 1982 「子母口式土器の再検討—清水柳遺跡第二群土器の検討を中心として」『東京考古』1
- 瀬川祐一郎 1982 「子母口式土器再考」『沼津市歴史民俗資料館紀要』6
- 小葉一夫 1984 「町田市戸場遺跡」町田市戸場遺跡調査会
- 壇原長則 1985 「上林中道南遺跡」長野県下高井群山ノ内町教育委員会

- 平野 功・領塚正浩 1988 『小見川町内遺跡群発掘調査報告書(城ノ台北貝塚・白井長谷遺跡・山川ショウフ井戸遺跡)』小見川町文化財報告第13集
- 関野哲夫 1988 「高山式土器の編年—その細分と西日本との関係について—」『先史考古学研究1号』
- 阿部芳郎ほか 1990 『古屋敷遺跡発掘調査報告書』富士吉田市史編さん室
- 上野修正 1990 『石山神遺跡』茨城県教育財団文化財調査報告第62集
- 杉本 充 1991 『屋敷平遺跡』白州町教育委員会
- 金子直行 a 1992 『田戸遺跡資料』山内清男考古資料4 奈良国立文化財研究所資料第34冊
- 金子直行 b 1992 『子母口貝塚・大口板貝塚資料』山内清男考古資料5 奈良国立文化財研究所資料第35冊
- 小西直樹 1992 『穴沢遺跡・カイル遺跡』上野原町埋蔵文化財調査報告 第3集
- 岡本東 編 1994 『城ノ台南貝塚発掘調査報告書』千葉大学文学部考古学研究報告第1冊
- 小野正文 1996 『外ガイト遺跡発掘調査報告書』山梨県埋蔵文化財調査報告書第117集
- 恩田 勇ほか 1996 『宮ヶ瀬遺跡群IV北原(No.9)遺跡・北原(No.11)遺跡』神奈川県立埋蔵文化財センター
- 領塚正浩 a 1996 『東北地方北部に於ける縄文時代早期前半の土器編年(上)』『史館』第27号
- 領塚正浩 b 1996 『東北地方北部に於ける縄文時代早期前半の土器編年(下)』『史館』第28号
- 小笠原永隆 1997 『関東地方における田戸上層式・子母口式の様相—認識の再確認を中心として』『押型文と沈線文』長野県考古学会(早期)部会編
- 福島邦男・中沢通彦 1997 『長野県北佐久郡望月町新水B遺跡の遺構と遺物』『押型文と沈線文』長野県考古学会(早期)部会編
- 領塚正浩 1997 『常世式土器の再検討—常世1式土器の成立課程と編年の位置をめぐって—』『押型文と沈線文』長野県考古学会(早期)部会編

(3) 出土石器について

本遺跡からは石器(剥片類を含む)が遺構内から173点、遺構外から109点、総数282点出土している。その内訳は石鎌14点(5%)・石匙6点(2.1%)・石錐2点(0.7%)・スクレイパー14点(5%)・ピエス・エスキュー3点(1.1%)・不定形石器3点(1.1%)・使用痕のある剥片9点(3.2%)・加工痕のある剥片21点(7.4%)・打製石斧8点(2.8%)・磨石29点(10.3%)・凹石10点(3.5%)・石皿3点(1.1%)・石核14点(5%)・フリック97点(34.4%)・チップ37点(13.1%)・水晶の剥片12点(4.2%)である。出土地点別の状況は第5表に示したように、遺構ごとに器種構成に違いが見られる。各遺構の時期については先述しているように不確定な面もあるが、各時期の遺構ごとの石器の出土傾向を探り、大まかな石器組成の変遷を捉えてみたい。

早期の遺構(第4・5・7・12号住居跡)では、石鎌、スクレイパー、不定形石器、ピエス・エスキュー、加工痕のある剥片、磨石、凹石、石皿、打製石斧等が存在している。前期の遺構(第1・3・6・8・11号住居跡)では、早期の様相を引継ぐとともに石匙、石錐など新たな器種が組成に加えられている。中期の遺構(第10号住居跡、第21号土坑)ではとくに打製石斧が増加しており注目される。本遺跡における早期から中期にかけての石器組成のおおまかな変遷は、神奈川県ナラサズ遺跡を始めとする当該期の遺跡の傾向と同様であるが、早期の段階より石鎌が多く見られる点は特筆される。なお、これらの石器(石核・剥片類を含む)石材は黒曜石、チャート、ホルンフェルス、砂岩、凝灰岩、粘板岩、碧玉、礫岩、花崗岩類、安山岩、閃緑岩の11種類あり、すべて早期より用いられている。とくに石器石材としての選択率が高い黒曜石は早期～中期にかけて多器種に使用されている。一方石器石材として多用されることが多い頁岩は本遺跡においては礫群のなかに拳大の大きさのものが多数見られるが、石器石材として利用されていない。また早期より石器組成の主体を成す磨石、凹石、石皿類は砂岩、玄武岩、安山岩、礫岩、花崗岩類、閃緑岩等、多くの種類の石材を用いており、本遺跡の地理的環境を反映しているものであろう。

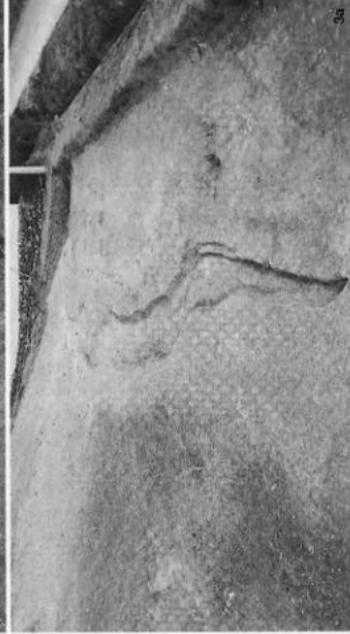
1 調査区全景 (南西から)



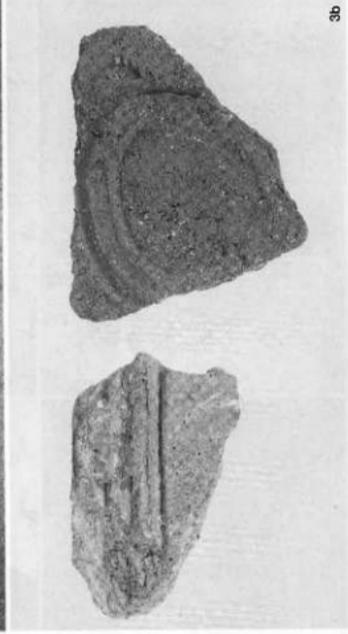
2 調査風景 (南西から)



3 a 1号溝状遺構 (南西から)



3 b 1号溝状遺構出土土物



1 遺跡全景



2 遺跡遠景
(南西から)
上野原町野田尻方面を見る



3 遺跡遠景
(北東から)
中央自動車道談合坂下りサービスエリア方面を見る



4 調査風景
(北東から)



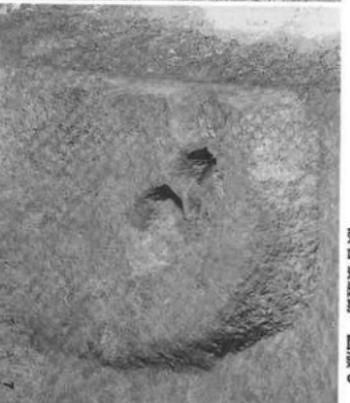
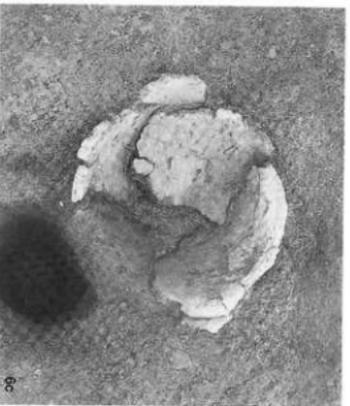
6 a 1号住居跡
(南東から)

6 b 1号住居跡覆土
(南東から)

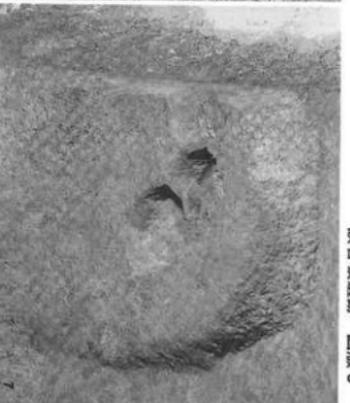
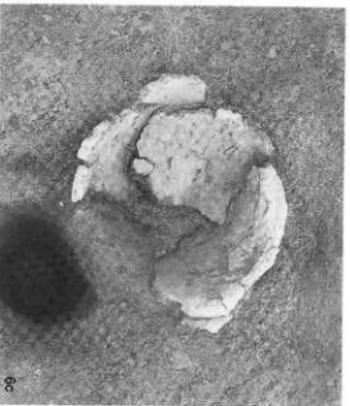
6a

6b

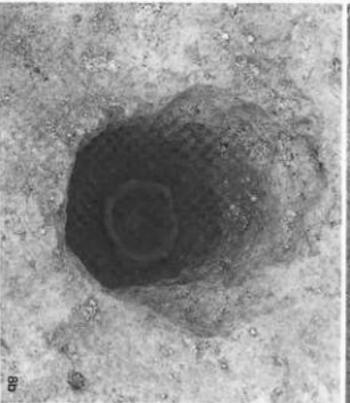
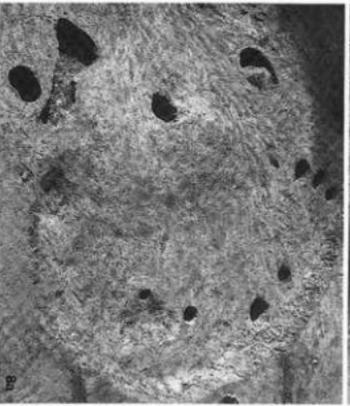
6 c 1号住居跡
 竪 (西上から)



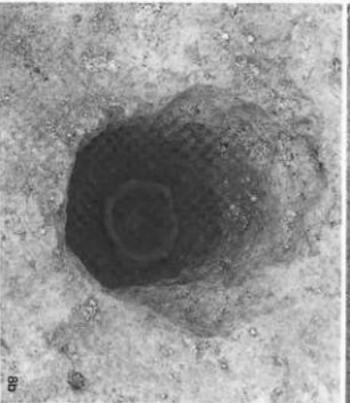
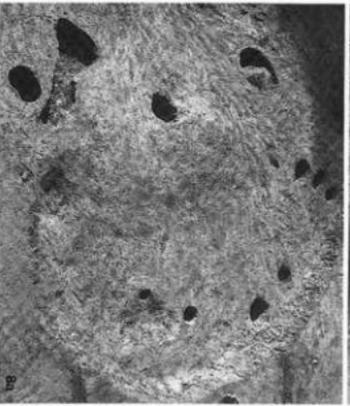
7 2号住居跡
 (南から)



8 a 3号住居跡
 (南東から)



8 b 3号住居跡
 F2
 遺物出土状況
 (南上から)



9 a 5号住居跡
 (南から)



9 b 5号住居跡
 地床の掘り方
 (南西上から)



10 a 6号住居跡
 (南西から)



10 b 6号住居跡
 地床の掘り方
 (北西から)





11 7号住居跡
(南東から)



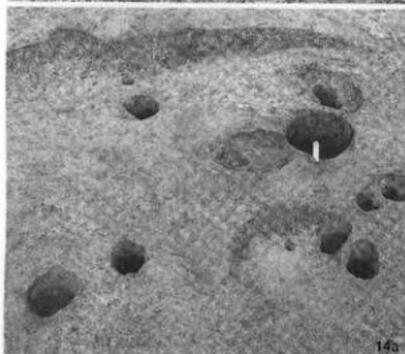
12 a 8号住居跡
(南から)



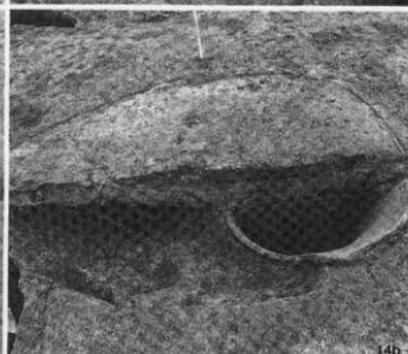
12 b 8号住居跡
埋喪穴
(南東上から)



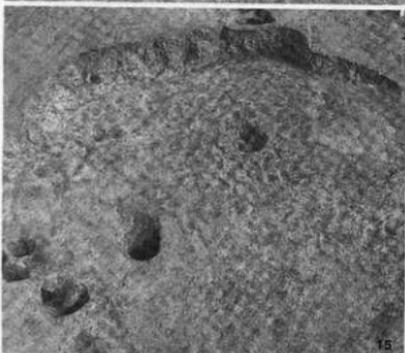
13 9号住居跡
(南西から)



14 a 10号住居跡
8号土坑
(南西から)



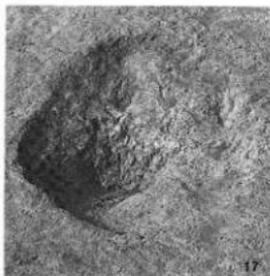
14 b 10号住居跡
埋喪穴
(北東から)



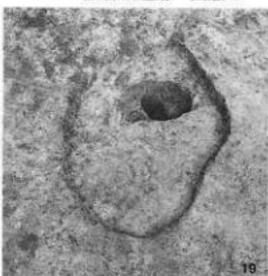
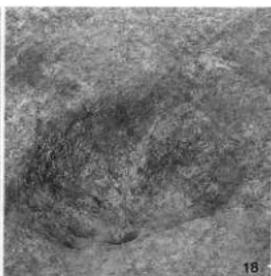
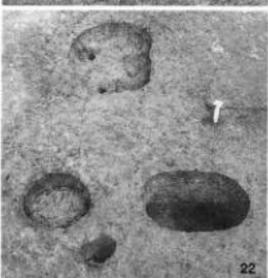
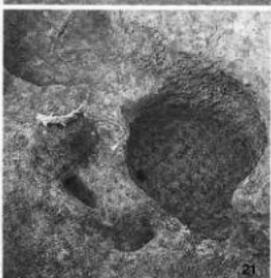
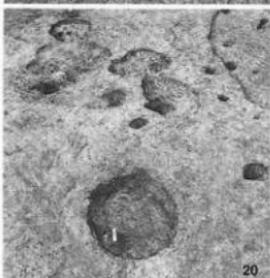
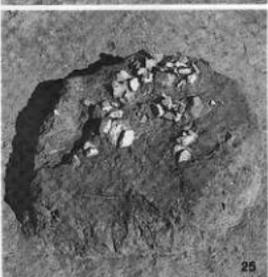
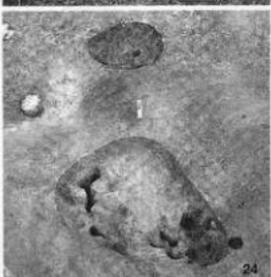
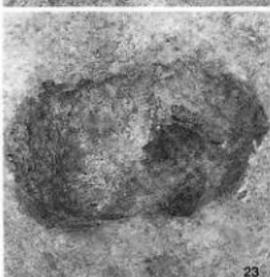
15 11号住居跡
(南西から)

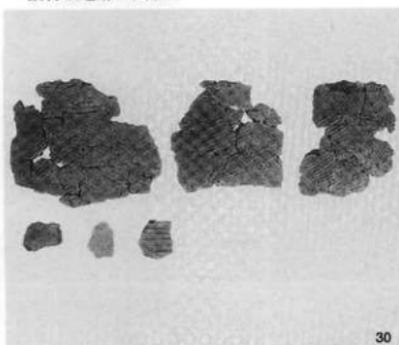


16 12号住居跡
9号土坑
(南東から)

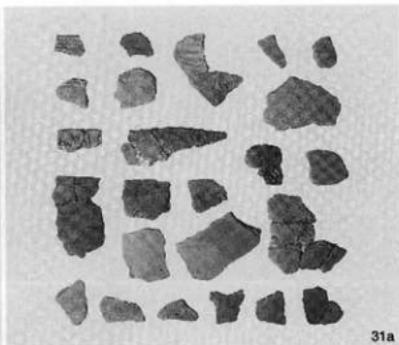
17 2号土坑
(南東から)

18 3号土坑(南から)

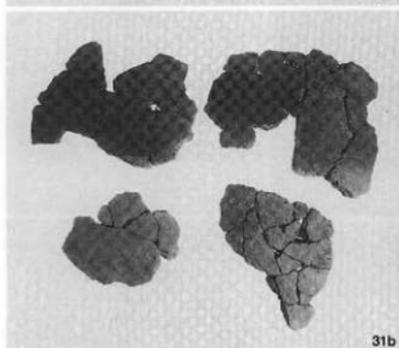
19 4号土坑
(南東から)20 5・6・16~18号
土坑(南東から)21 10・21号土坑
(南から)22 11~14号土坑
(南西から)23 15号土坑
(南西から)24 19・20号土坑
(南西から)25 1号集石
(南西から)26 2号集石
(南東から)27 3号集石
(北東から)28 4号集石
(南西から)29 a 1号埋設土器
(北東から)29 b 1号埋設土器
(南西から)



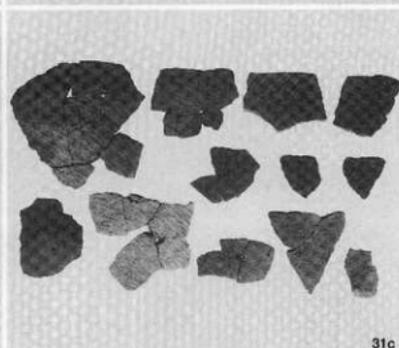
30



31a



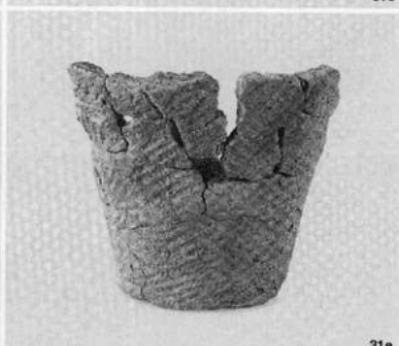
31b



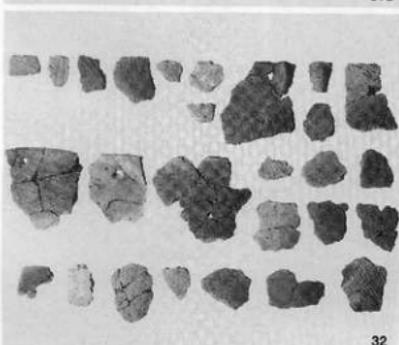
31c



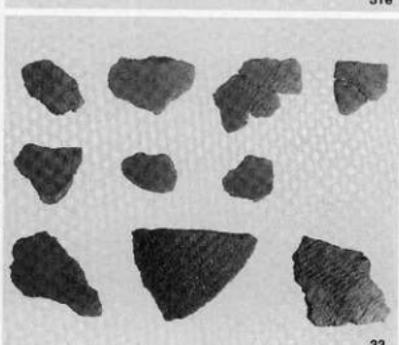
31d



31e



32



33

30 1号住居跡

31a 3号住居跡

31b 3号住居跡

31c 3号住居跡

31d 3号住居跡

31e 3号住居跡

32 4号住居跡

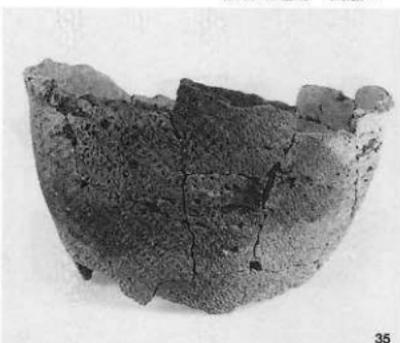
33 5号住居跡

34 6～8号住居跡



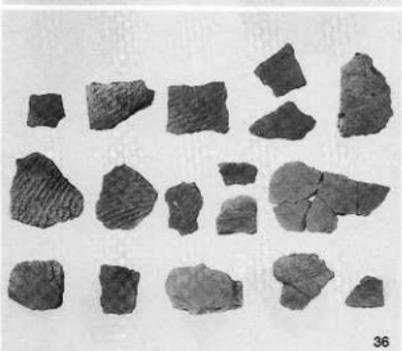
34

35 8号住居跡



35

36 9号住居跡



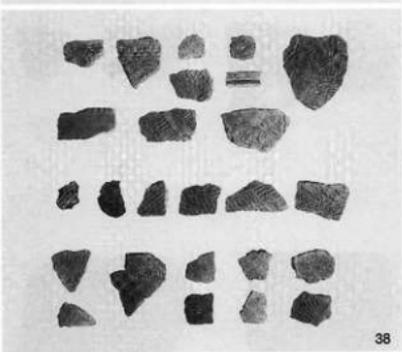
36

37 10号住居跡



37

38 10～12号住居跡



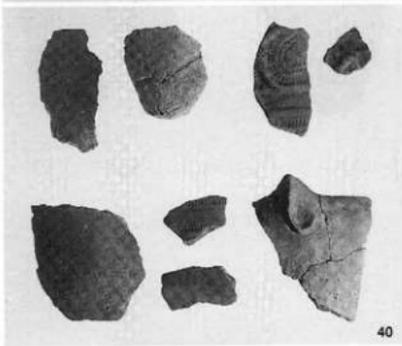
38

39 21号土坑



39

40 6・7・21号土坑

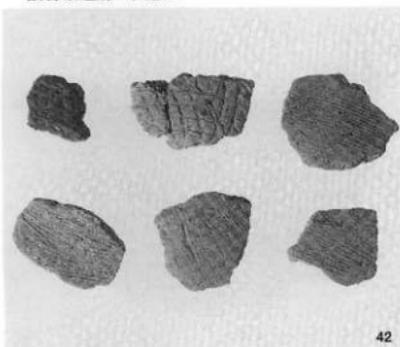


40

41 1号埋設土器



41



42

42 遺構外出土土器
第I群A類
(栴条文)



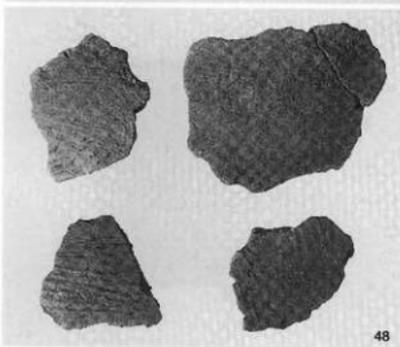
44

44 遺構外出土土器
第I群C類
(押型文)



46

45 遺構外出土土器
第I群D類
(沈線文)



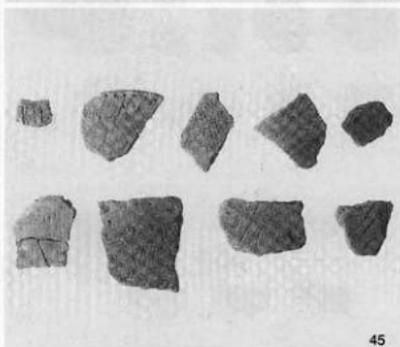
48

46 遺構外出土土器
第I群F類
(隆帶文)



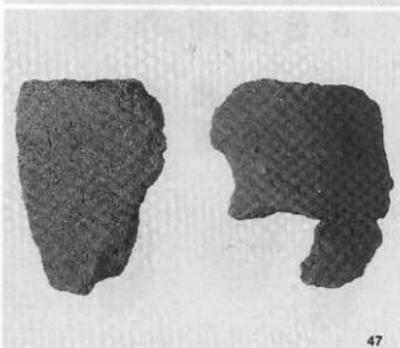
43

43 遺構外出土土器
第I群B類
(絡状体圧痕文)



45

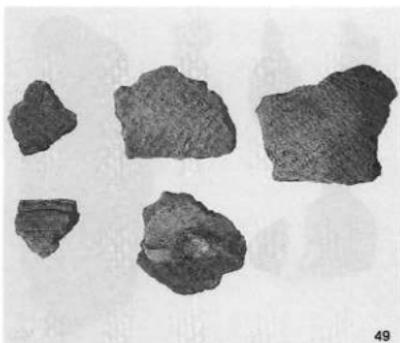
47 遺構外出土土器
第I群G類
(無文)



47

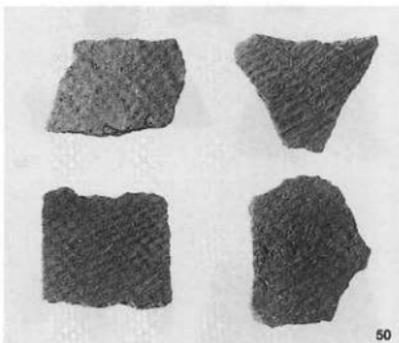
48 遺構外出土土器
第I群H類
(条痕文)

49 遺構外出土土器
第Ⅱ群A類
(黒沢式)



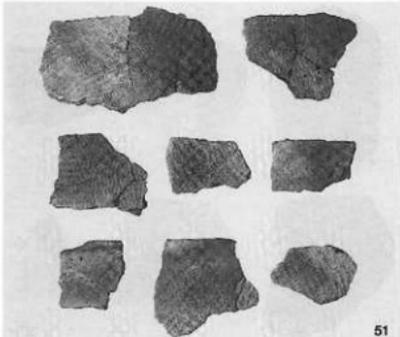
49

50 遺構外出土土器
第Ⅱ群B類
(釈迦堂Z3式)



50

51 遺構外出土土器
第Ⅱ群C類



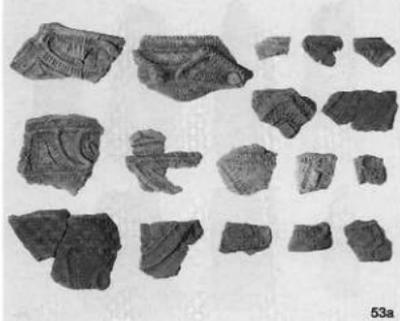
51

52 遺構外出土土器
第Ⅲ群A類
(猪沢式)



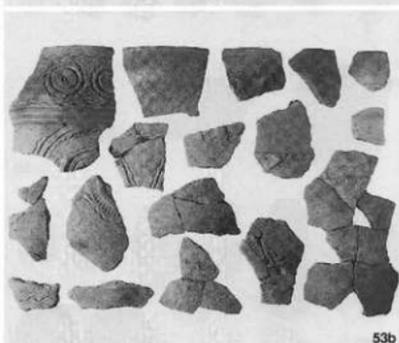
52

53 a 遺構外出土土器
第Ⅲ群B類
(新道式)



53a

53 b 遺構外出土土器
第Ⅲ群B類
(新道式)

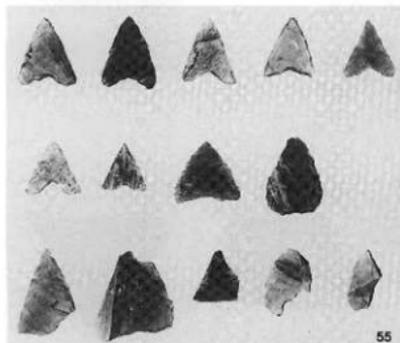


53b

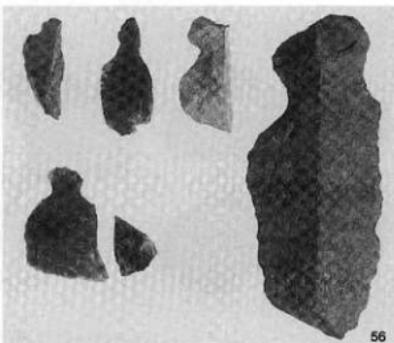
54 遺構外出土土器
第Ⅲ群C類
(藤内式)



54



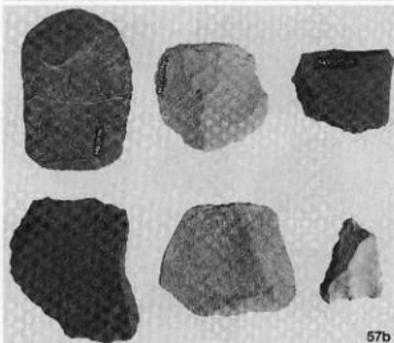
55



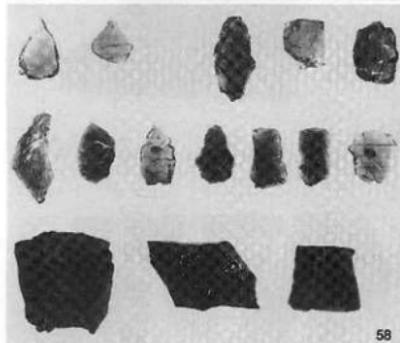
56



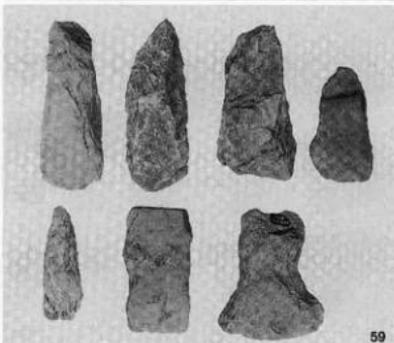
57a



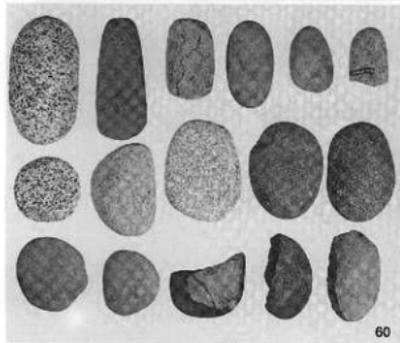
57b



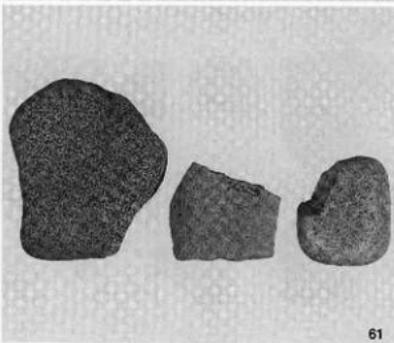
58



59



60



61

55 石鏃

56 石匙

57a スクレイパー

57b スクレイパー

58 石鏃・ピエス・エ
スキーユ
不定形石器・使用
痕
石核

59 打製石斧

60 磨石・凹石

61 石皿

報告書概要

| | | |
|--------------------|---|---|
| フリガナ | ヤツボイセキ・ダンゴウザカイセキ | |
| 書名 | 矢坪遺跡・談合坂遺跡 | |
| 副題 | 中央自動車道富士吉田線改築（上野原町～大月市）工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 | |
| シリーズ | 山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第151集 | |
| 編著者名 | 坂和博 | |
| 発行者 | 山梨県教育委員会・日本道路公団東京第二建設局 | |
| 編集機関 | 山梨県埋蔵文化財センター | |
| 住所・電話 | 〒405-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 0552-66-3881 | |
| 印刷所 | 株式会社 ヨネヤ | |
| 印刷日・発行日 | 1998年3月23日・1998年3月31日 | |
| 遺跡所在地 | 山梨県北部留都上野原町矢坪・上野原町新田談合坂 | |
| 25,000分の1地図名・位置・標高 | 上野原 東経 139° 2' 58" 北緯 35° 37' 31" 標高 400m | |
| 概 | 主な時代 | 矢坪遺跡：縄文時代 近世 談合坂遺跡：縄文時代早期、前期、中期 |
| | 主な遺構 | 矢坪遺跡：溝状遺構1条（近世） 談合坂遺跡：住居跡12軒（縄文時代早期4軒、前期5軒、中期1軒、時期不明2軒） 竪穴状遺構（時期不明）土坑23基（縄文時代早期4基、中期2基、時期不明17基）集石4基（縄文時代）埋設土器1基（縄文時代中期） |
| 要 | 主な遺物 | 矢坪遺跡：近世の陶磁器片 談合坂遺跡：縄文時代早期、前期、中期の土器・石器 |
| | 特殊遺物 | 矢坪遺跡： 談合坂遺跡： |
| | 調査期間 | 矢坪遺跡：1995年11月13日～1995年12月5日 談合坂遺跡：1995年12月5日～1996年1月31日 |

山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第151集

1998年3月23日 印刷

1998年3月31日 発行

矢坪遺跡・談合坂遺跡

編集 山梨県埋蔵文化財センター
山梨県東八代郡中道町下曾根923
TEL 0552-66-3881

発行 山梨県教育委員会
日本道路公団東京第二建設局

印刷 株式会社 ヨネヤ

